

不適合事象公表区分内訳 (H15/12/1 ~ H16/3/31)

【不適合事象の公表区分】

	不適合事象の概要	主な具体例
区分	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉の停止 ・発電所外への放射性物質の漏えい ・非常用炉心冷却系の作動 ・火災の発生 など
区分	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・安全上重要な機器等の軽度な故障 (技術基準に適合する場合) ・管理区域内の放射性物質の軽度な漏えい ・原子炉等への異物の混入 など
区分	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・主要パラメータの緩やかな変化 ・人の負傷または病気の発生 など
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> ・日常小修理 など

< 区分 >

該当件数: 1件

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
1	4号機	福島第二原子力発電所4号機タービン建屋における作業員搬送後の調査状況等について	As	3/29	・3月28日公表済

< 区分 >

該当件数: 14件

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
1	2号機	福島第二原子力発電所2号機原子炉压力容器内における異物の確認及び回収について	As	12/22	・12月22日公表済
2	2号機	定期検査中の福島第二原子力発電所2号機原子炉压力容器内における異物の確認及び回収について	As	12/24	・12月23日公表済
3	1号機	福島第二原子力発電所1号機使用済燃料プール内におけるビニールシート片の発見・回収について	As	1/15	・1月14日公表済
4	3号機	残留熱除去機器冷却系(B)の補給水量増加の調査(1/16プレス発表済)をしたところ、熱交換器(D)の細管より漏洩がみられるため、点検修理	As	1/19	・1月16日公表済
5	2号機	圧力制御室内の水中塗装作業後の点検においてワッシャー等の異物を発見したため、異物を回収	As	1/23	・1月23日公表済
6	2号機	原子炉压力容器内において、ジェットポンプ流量計測用配管の点検を行っていたところ、原子炉压力容器内のジェットポンプライザーブラケット上に、テープ片(約4.5cm×約2cm)を発見し、当該テープ片は回収し、他のジェットポンプおよびその支持構造物について点検を行い、他にテープ片等がないことを確認した。	As	2/2	・1月31日公表済
7	2号機	燃料装荷の準備に際し、中央操作室にて原子炉水を上方から監視していたところ、原子炉压力容器上部の水中に白色系の浮遊物らしきものを現場監視用モニターで確認したため、浮遊物らしきものの調査	As	2/12	・2月12日公表済
	2号機	原子炉压力容器上部より浮遊物らしきものを確認中、蒸気乾燥器気水分離器仮置きプール底部などにおいて、わた状のようなものなどを確認したため、回収作業	As		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
8	2号機	燃料プール冷却浄化系スキマサージタンク内の点検において、タンク底部金網部にビニール片、ゴム手袋の切れ端を確認したため、異物の回収	As	2/13	・2月12日 公表済
	2号機	原子炉圧力容器上部より浮遊物らしきものを確認し、制御棒ハンガー設置床面に、プラスチックチェーン状のもの(1個)、北側スキマサージタンク近辺水面にビニール片(1個)、キャスクプール壁面にガムテープが付着したビニール片(1個)を確認したため、回収	As		
9	2号機	圧力抑制室内において、原子炉格納容器漏えい率検査の準備作業として、現場計器の取付位置の確認をしていたところ、水面に白っぽい紙状の物(約5cmx5cm)1個が浮いているのを確認したため、回収	As	2/23	・2月20日 公表済
10	2号機	2月20日、圧力抑制室内で確認された紙状の物を回収作業中、新たにゴム手袋の切れ端と白いプラスチック製のキャップ1個を確認したため、回収	As		
11	2号機	圧力制御室内の水中での最終点検において、異物(塗膜片約24グラム、プラスチックチューブ1本(約3mmx100mm)、その他ビニール片等約4グラム、総重量約29グラム)を確認したため、異物の回収を実施	As	3/5	・3月5日 公表済
12	4号機	燃料装荷作業を実施していたところ、使用済み燃料プール内の燃料集合体上部に、薄い剥離片のようなもの1個、糸状のもの1個を発見したため、糸状のものは回収し、長さ約35mmの糸くずであることを確認した。剥離片のようなものについては、回収作業の過程において、燃料集合体上から燃料集合体内部に入り込んだため、今後、継続して調査・回収作業を実施予定。	As	3/10	・3月10日 公表済
13	4号機	燃料装荷作業中において原子炉圧力容器内に銀白色っぽく光るもの1個が浮遊落下するのを発見いたしました。原子炉圧力容器内を水中カメラで調査した結果、炉心支持板上でケーブルホルダー1個(回収の際、16mmと12mmに割れた)を回収いたしました。これが、上記のように水中で光って見えたものと推定されます。	As	3/15	・3月13日 公表済
14	4号機	福島第二原子力発電所4号機の圧力抑制室内の塗膜片らしきものなどの発見・回収について	As	3/29	・3月26日 公表済

< 区分 >

該当件数:16件

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
1	2号機	定期検査作業時における放射性物質の内部取り込み及び作業エリアの汚染について	As	12/5	・12月5日 公表済
2	4号機	定期検査中の4号機屋外における海水の漏えいについて	A	12/16	・12月17日 公表済
3	3号機	残留熱除去機器冷却水ポンプ(B)の吸込み配管フランジつなぎ目より、冷却水のにじみ(約1.2L)が確認されたため、フランジを修理	A	1/20	・1月20日 公表済
4	3号機	グランド蒸気蒸化器ブローライン配管オリフィスよりの金属状の物を発見したため回収	A	1/27	・1月27日 公表済
5	2号機	燃料取替機の伸縮管と使用済み燃料プール落下防止の手摺が接触したため、燃料取替機伸縮管を点検	A	1/28	・1月28日 公表済
6	2号機	ジェットポンプ計測配管クランプ取付部を水中カメラで点検していたところ、ジェットポンプ計測配管の一箇所にはびが確認された。運転に直ちに影響を及ぼすものではなが今後詳細に調査していく。	A	1/29	・1月30日 公表済
7	1号機	定格出力運転中に於いて、主復水器A1水室出口の導電率にわずかな上昇傾向が認められたため、調査(監視強化を図っている)	As	1/30	・1月30日 公表済
8	3号機	高圧炉心スプレー注入ラインオリフィス(E22-RO-D003)フランジより微小漏れがあるため、配管を修理	A	2/9	・2月9日 公表済
9	3号機	原子炉建屋地下1階で、作業エリア設定のため、放射能汚染測定を実施したところ、高電導度廃液系ファンネルの外側に、最大約13Bq/cm2の汚染を確認したため、除染の実施	A	2/17	・2月18日 公表済
10	1号機	原子炉建屋4階で収納棚の整理作業終了後、管理区域から退出する際、身体汚染が確認されたため、ホールボディカウンタによる測定を行った結果、内部取り込みの恐れが確認された	As	2/18	・2月18日 公表済
11	1号機	定格出力運転中において、主復水器(A2)水室出口導電率にわずかな上昇傾向が認められたため、点検	As	2/19	・2月19日 公表済

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
12	2号機	機器点検のため、原子炉冷却材浄化系の制御回路のケーブル端子を取り外し作業を実施した際に、端子表示に誤りがあり、残留熱除去系の制御回路の端子を外したため、原子炉停止時冷却モードで運転中の残留熱除去ポンプ(A)が停止したため、制御回路のケーブル端子の接続状態を復旧し、当該ポンプを再起動した。原因調査を実施	A	3/1	・3月1日 公表済
13	2号機	復水循環運転中のところ、タービン建屋の低電導度廃液サンプタンクよりサンプピットへの水の漏えいを示す警報が発生した。サンプピットへの流入箇所を調査したところ、復水回収タンクからオーバーフローした水がファンネルに流れ込み、ファンネルからサンプタンクへ流入していることを確認した。あわせてファンネル周り飛散があることを確認したため、回収清掃を実施し、当該水位検出器の点検調整を行うとともに、サンプからの排水がスムーズに行えるようにサンプポンプの出口弁開度を調整実施した。	A	3/4	・3月4日 公表済
14	2号機	原子炉冷却材再循環ポンプ(A)の点検に伴う水抜き作業を行っていたところ、排水口周辺の床面に水が飛散したことから、直ちに水抜きのための弁を閉め、飛散を停止させた。なお、床面に飛散した水の総量は約3リットルで、全放射エネルギーは約 7.2×10^3 ベクレル(ラジウム温泉の約70ccに相当する量)であり、国への報告が求められる基準 3.7×10^6 ベクレルに比べ十分低い値であった	A	3/5	・3月5日 公表済
15	3号機	原子炉建屋において残留熱除去系凝縮配管(A)分岐部仕切手動弁のシート部より、微小な蒸気の下流側配管系内への漏えいがあると考えられたことから、弁の増締め作業を実施	A		・3月8日 公表済
16	3号機	原子炉隔離時冷却系機能検査(社内検査)を実施していたところ、原子炉隔離時冷却系原子炉水位低警報が発生いたしました。当該機能検査のうち運転性能検査の後、模擬信号を発生させるための制御盤と模擬信号を発生させるための検査スイッチを繋ぐケーブルを検査スイッチの端子台から外した際に、短絡させたことによります。これは、本来、当該ケーブルを取り外す際には、制御盤側から外すべきところを、当社社員が手順を誤り、検査スイッチ側から外してしまったことによるものです。	A	3/18	・3月17日 公表済

<その他>

該当件数: 1261件

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
1	1号機	原子炉建屋の換気空調系の給気エアフィルタに目詰まり等があるため交換	対象外		
2	1号機	換気空調系の点検時、排風機(A)吸込ベーン駆動装置の付属計器からエアリークが認められたため、計器を交換	D		
3	1号機	換気空調系の点検時、排風機(A)吸込ベーン減圧弁のゲージカバーがないため、減圧弁を交換	D		
4	1号機	湿分分離器の出口圧力発信器のケーブル(フレキ電線管)の継手部が外れているため修理	C		
5	2号機	原子炉隔離時冷却系の弁点検時、弁体当たり面にピンホールが認められたが、シール面より離れており機能上問題ないため、弁手入れを行い復旧	D		
6	2号機	主変圧器修理工事において、弁点検架台の手すり及びタップ切替器の銘板に腐食が認められたため、手すりと銘板を交換	対象外		
7	2号機	復水器(C)水室ドレン弁の点検時、中継端子箱内の端子台に割れが認められたため、端子台を交換	D	12/1	
8	3号機	換気空調系の点検時、非常用ディーゼル発電機の給気ファン(A)のケーシング内部等に腐食が認められたため、補修塗装	D		
9	3号機	定例試験において中性子源領域モニタのモードスイッチ操作時、ノイズにより中間領域モニターの指示が変動したため、ノイズの影響を調査	D		
10	4号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩装置(A)の出口流量調整弁付属の空気供給減圧弁よりエアリークが認められたため修理	C		
11	4号機	高電導度廃液系受タンク(D)の液位計のサンプ水流入時の指示が、実レベル約3%に対して94%を指し示すことが認められたため、液位計を点検	C		
12	4号機	照明用分電盤の絶縁測定を行ったところ、絶縁抵抗が低下していたため回路を点検	D		
13	4号機	スクリーン洗浄水ポンプ(A)の電動機のカバー等に腐食が認められたため、電動機のカバー等の部品を交換	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考	
14	1・2号廃棄物処理設備	充填固化体のモルタル供給装置の運転準備中に、混練水槽へ水を供給するエア駆動式ダイヤフラムポンプの動作不良が発生したため、装置を点検調査	D	12/1		
15	3・4号廃棄物処理設備	濃縮廃液ポンプ(C)点検時、羽根車とポンプ外箱の間隙が許容値を超えているため修理	D			
16	3・4号廃棄物処理設備	プラスチック固化系の冷水循環ポンプ(A)の軸シール部(メカニカルシール)より微少リークが認められたため、軸シール部を点検	C			
17	1号機	燃料プール冷却浄化系のろ過脱塩装置(B)の出口流量計元弁に、シートリークが認められたため修理	C			
18	1号機	燃料プール冷却浄化系のろ過脱塩装置(B)の出口ストレーナ差圧計元弁に、シートリークが認められたため修理	C			
19	1号機	原子炉補機類保温修理工事の際、原子炉補機冷却系第二ループ熱交換器等のフランジ部に、錆が認められたため補修塗装	D			
20	2号機	抽気系の伸縮継手外筒点検時、外筒(保護カバー)と下部ボルトホルダーに接触が認められたため、接触しないよう外筒と下部ボルトホルダーを修理	D			
21	2号機	加熱蒸気戻り系のドレントラップ交換修理後の使用開始点検時、ドレントラップのピンホールによりドレンの微少リークが認められたため修理	D			
22	2号機	格納容器内の照明の球切れが認められたため交換	対象外		12/2	
23	2号機	制御棒駆動装置の分解点検時、フィルターの変形及びガイドキャップとのはめ合い部分に、カジリ跡が認められたためフィルターを交換	D			
24	2号機	非常用ディーゼル発電機点検時、タイマー支持用ソケットの一部に欠損が認められたため、ソケットを交換	D			
25	3号機	換気空調系の非常用ディーゼル発電機給気ファン(B)の点検時、モータ軸のキー溝の寸法が許容値を外れているため、キーを交換	D			
26	4号機	原子炉補機冷却系の熱交換器(B)の鉄イオン注入流量計元弁に、シートリークが認められたため修理	C			
27	4号機	照明分電盤の絶縁測定を行ったところ、絶縁抵抗が低下していたため回路を点検	D			
28	1号機	計装用空気圧縮機(A)の気水分離器のドレントラップバイパス弁を開けたところ、ドレンが溜まっていたため、ドレントラップ等を点検	C	12/3		
29	1号機	換気空調系の点検時、給気加熱器温度調節計の作動用空気供給小型弁の弁シートに漏れが認められたため、小型弁を交換	D			
30	2号機	加熱蒸気戻りレシーバータンクのレベルゲージ内の可動フロートが動作不良のため点検	C			
31	3号機	換気空調系の非常用ディーゼル発電機給気ファン(B)の点検時、モータ軸と羽根車ボス穴のはめ合値及び羽根車ボス穴のキー溝の寸法が許容値を外れているため修理	D			
32	3号機	中性子源領域モニタの指示値に上昇傾向がみられたため点検したところ、信号増幅器入力ケーブルのコネクタ部のロックナットに緩みが認められたため、ロックナットを締付	D			
33	4号機	原子炉建屋付属棟のケーブルダクト内に結露水の溜まりが認められたため清掃	対象外			
34	4号機	原子炉建屋の給気ファン室の空調機フィルタに汚れが認められたため、フィルタを交換	対象外			
35	サイトバンカ	サイトバンカ建屋の電源点検時の電源復旧操作の際、電源切替を行ったところ、切替側の供給電源が切れていたため電源がなくなったが、供給電源を入れて復旧	C			
36	1号機	復水ろ過装置の試料採取弁3台及び保持ポンプ出口圧力計元弁7台のグランド部に、微少リークが認められたため修理	C			
37	2号機	圧力抑制室の非常用炉心冷却系のストレーナ配管に塗装の剥離が認められたため、水中塗装修理	D			
38	2号機	原子炉補機冷却系二次熱交換器(A)点検時、海水側ドレン弁のシート部にリークが認められたため、弁を点検	D			
39	3号機	復水脱塩装置の復水補給水ラインに、圧力がないにもかかわらず圧力計に指示が認められたため、圧力計を点検	C	12/4		
40	3号機	復水器連続洗浄装置のボール循環ポンプを分解したところ、羽根車固定ボルトが脱落していたため修理	D			
41	4号機	タービン補機冷却熱交換器(A)点検時、点検用チェーンブロックの巻き上げができなくなったため、チェーンブロックを分解点検	対象外			
42	3・4号廃棄物処理設備	エリア放射線モニタの記録計の2つの指示がダウンスケールしたため、記録計を点検	C			

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考	
43	1号機	加熱蒸気ヘッダーのドレントラップ入口弁のグランド部から蒸気リークが認められたため、弁グランド部を点検	C	12/5		
44	1号機	熱交換器建屋の地下1階の海水ストームドレン排水マスの配管が詰まっているため、配管を清掃	対象外			
45	1号機	原子炉補機冷却系の熱交換器海水出口圧力計のドレンラインのフランジから、微少リークが認められたため、フランジを点検	C			
46	1号機	66KV開閉所の制御回路変更工事で配線の撤去忘れがあり、警報が発生	D			
47	1号機	66KV開閉所新設工事で制御ケーブル引き抜き時、シールドアース裸素線が機器端子充電部に瞬間的に接触し、地絡警報が発生	D			
48	2号機	換気空調系点検時、給気ファン及び排気ファンの制御回路タイマーリレーに、動作時間の許容値超えが認められたため、タイマーリレーを交換	D			
49	2号機	復水器空気抽出系の点検時、タービン排気室スプレイ弁入口ベント弁のリミットスイッチの可動部が固着していたため、リミットスイッチを交換	D			
50	3号機	換気空調系の非常用ディーゼル発電機排気ファン(B)の点検時、モータ軸と羽根車ボス穴のはめ合値の寸法が許容値を外れているため修理	D			
51	4号機	照明分電盤の絶縁抵抗を測定したところ、絶縁抵抗が低下していたため、回路を点検	D			
52	1・2号廃棄物処理設備	換気空調系の冷凍機(B)の潤滑油ポンプの起動回数カウンターが動作しないため、カウンターを点検	C			
53	その他	水処理装置点検時、水処理用硫酸貯槽の液面計に液面レベルがあらわれないため、液面計の弁を点検	D			
54	その他	水処理設備の真空ポンプ(C)の軸に摩耗が認められたため、真空ポンプの軸を修理	D			
55	1号機	原子炉冷却材浄化系の共同研究設備において、酸化チタン付着持続性確認試験装置の弁のグランド部に滲みが認められたため、弁グランド部を修理	D		12/8	
56	1号機	66KV送電盤の警報テストボタンの破損が認められたため、警報テストボタンを交換	C			
57	1号機	湿分分離器出口圧力発信器のケーブルカバー(フレキ電線管)の継ぎ手部が外れていたため、継ぎ手部を修理	C			
58	2号機	原子炉付属棟において、換気空調系の加熱蒸気温度調節弁入口弁グランド部より、微少な漏れが認められたため、弁グランド部を修理	C			
59	2号機	補機冷却海水ポンプ(C)点検時、電動機アース線の被覆が破損していたため、アース線を交換	D			
60	2号機	タービングランド蒸気系の点検時、蒸化器発生蒸気調整弁の開度調節器に、部品の磨耗が認められたため、部品を交換	D			
61	2号機	タービングランド蒸気系の点検時、起動用グランド蒸気減圧弁のリミットスイッチ動作不良が認められたため、リミットスイッチを修理	D			
62	3号機	熱交換器建屋において、換気空調系の加熱蒸気供給ライン温度制御弁入口弁グランド部より、微少な漏れが認められたため、弁グランド部を修理	C			
63	3号機	熱交換器建屋において、換気空調系の加熱蒸気供給ライン温度制御弁グランド部より、微少な漏れが認められたため、弁グランド部を修理	C			
64	3号機	換気空調系の点検時、原子炉再循環ポンプ電動機用発電機室において、空調機(A-2)の羽根車ボス部内径及び羽根車ボスとモータシャフトのキーの寸法が、許容値を超えていたため、羽根車及びキーを修理	D			
65	4号機	原子炉補機冷却系二次熱交換器(A)の過流フィルタブロー弁が、全閉にもかかわらず開・閉ランプが両方点灯しているため、弁付属のリミットスイッチを修理	C			
66	4号機	原子炉補機冷却系二次熱交換器(A)の過流フィルタの差圧計の指示が高いため、差圧計を点検	C			
67	4号機	換気空調系の中央制御室冷水系のサージタンク(A)空気加圧弁に、シートリークが認められたため、弁を点検	C			
68	1号機	サービス建屋換気空調系の化学分析室の給気フィルタが破損しているため、フィルタを交換	C	12/9		
69	2号機	残留熱除去冷却系の調圧タンク(A)圧縮機の試運転中に制御電源切替を行ったため、圧縮機が停止	D			
70	3号機	タービン建屋の空気圧縮機室の空調機エアフィルタが汚れているため、エアフィルタを交換	対象外			
71	4号機	原子炉建屋の原子炉棟高電導度サンプ(B)ポンプの起動時、流量の指示が出ないため、流量計を点検	C			
72	4号機	照明分電盤の絶縁抵抗測定を行ったところ、絶縁抵抗が低下していたため、回路を点検	D			

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
73	4号機	照明分電盤の漏電遮断器の操作レバーをON側にしてもOFF側に戻ってしまうため、遮断器を交換	D	12/9	
74	4号機	原子炉建屋の凍結及び凝結防止分電盤の点検時、漏電遮断器の動作時間が管理値を超えていたため、遮断器を交換	D		
75	4号機	タービン建屋の凍結及び凝結防止分電盤の点検時、絶縁抵抗測定を行ったところ絶縁抵抗の低下していたため、回路を点検	D		
76	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液収集ポンプ(A)の起動時、吐出圧力計の指示が上昇しないため、圧力計を点検	C		
77	1・2号廃棄物処理設備	常用照明分電盤の絶縁抵抗測定を行ったところ、絶縁抵抗が低下しているため、回路を点検	C		
78	1・2号廃棄物処理設備	高電導度廃液収集タンク(B)の試料採取弁の閉側リミットスイッチ取付位置が不良で弁開閉表示が中間開であることから、リミットスイッチを点検	C		
79	3・4号廃棄物処理設備	ホットシャワードレン系のろ過器(A)出口流量調整用の電気空気変換器点検時、調節部固定ナット(樹脂製)にひび割れが認められたため、ナットを交換	D		
80	3・4号廃棄物処理設備	ホットシャワードレン系のろ過器(A)出口流量調整用の演算器点検時、信号設定用調整部にひび割れが認められたため、調整部を交換	D		
81	その他	水処理装置の硫酸計量槽(A)ガラス液面計に、にじみ程度のリークが認められたため、液面計を修理	D		
82	その他	事務本館蓄電池の液口栓に亀裂が認められたため、液口栓を交換	対象外		
83	2号機	コントロール建屋の電気品室給気処理室において、入口扉固定用ボルトが一箇所破損していたため、ボルトを修理	対象外	12/10	
84	2号機	鍵の管理状況をチェックしたところ、熱交換器室の扉の鍵の貸出等について、貸出簿への未記入が確認された	D		
85	3号機	廃棄物処理補機冷却海水ポンプ(B)の軸グランド部より、リークが認められたため、グランド部を修理	C		
86	3・4号機	鍵の管理状況をチェックしたところ、運転員がパトロール時に携行する鍵が未返却であることが、確認された	D		
87	4号機	燃料プール浄化系制御盤の警報ランプテスト時、点灯しない警報ランプが確認されたため、警報回路を点検	C		
88	その他	水処理装置の原水送水ポンプ(A)点検時、軸の腐食及び羽根車の磨耗が認められたため、軸及び羽根車を修理	D		
89	1号機	原子炉再循環ポンプ用電動機・発電機セット(A)の油冷却器ドレン弁のグランド部より、油のにじみが認められたため、グランド部を修理	C		
90	1号機	原子炉再循環ポンプ用電動機・発電機セット(A)(B)の油冷却器出口フランジのパッキン部に、油のにじみが認められたため、パッキン部を修理	C		
91	1号機	燃料プール冷却浄化系のろ過器出口流量記録計の記録用ペン先が相互干渉し、ペン先が記録紙から離れていることが認められたため、ペン先の相互干渉を修正	D	12/11	
92	2号機	復水器(A)(B)(C)の水位スイッチ点検時、水位スイッチ入口弁12台のシートリークが認められたため、弁を点検	D		
93	2号機	非常用ガス処理系のサンプリングラックの漏洩試験を行ったところ、ラック内のフレキシブルチューブより漏洩が認められたため、フレキシブルチューブを交換	D		
94	2号機	請負会社において計器(温度スイッチ)の交換受入試験時、温度スイッチの接続を間違えて電源を入れたため、温度スイッチを破損交換	D		
95	2号機	排ガスサンプリングポンプの点検時、ポンプの潤滑油注油器のソケット部に亀裂が認められたため、注油器を修理	D		
96	2号機	主蒸気隔離弁の駆動用空気切替部の漏洩試験時、排気口から微量の空気漏洩が認められたため、切替部を点検	D		
97	2号機	原子炉压力容器N1ノズルに取付中の空気圧栓(プラグ)のエアースホースより、エアースホースが認められたため、ホースを修理	D		
98	3号機	原子炉冷却材浄化系のろ過装置入口の試料採取ラックにライン詰まりが認められたため、ラインを清掃	C		
99	その他	補助ボイラー用の重油移送ポンプの交互運転回路の不良により交互運転しないため、交互運転回路を点検	C		
100	その他	物揚場の150tデリッククレーンの点検時、無荷重でフックの高速巻き下げ操作を行ったところ、過電流により遮断器が動作し停止したため調査	D		
101	1号機	原子炉再循環ポンプ(A)の試運転時、「モーター上部振動大」警報が発生したため原因を調査したところ、残留熱除去ポンプの原子炉停止時冷却モード運転の影響であることが判明したため、試運転条件を変更	D	12/12	
102	1号機	残留熱除去ポンプ(B)の定例試験終了後、系統の圧力低下が通常より早めであることから、弁の微小シートリークが考えられるため、注意を喚起	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
103	2号機	原子炉再循環ポンプ(A)吸込弁の分解点検時、弁蓋のはめ輪ステライト盛部に割れが認められたため、はめ輪を交換	D	12/12	
104	2号機	原子炉再循環ポンプ(B)のメカシールパージラインのバイパス弁の点検時、弁体シート面に浸食が認められたため、弁体を交換	D		
105	2号機	残留熱除去冷却系の加圧用空気貯槽排出用のドレントラップに、シートリークが認められたため、ドレントラップを点検	D		
106	2号機	原子炉給水ポンプの封水ドレン弁の付属電磁弁のエアポートより、空気の漏れが認められたため、電磁弁の部品を交換	D		
107	2号機	原子炉再循環ポンプ(A)のモーター冷却水出口温度の計測用導線の被覆に、ひびが認められたため修理	D		
108	2号機	非常用ガス処理系のサンプリングラックの漏洩試験を行ったところ、ラック内のフレキシブルチューブより漏洩が認められたため、フレキシブルチューブを交換	D		
109	3号機	原子炉再循環ポンプ用電動機・発電機セット(A)の試運転時、ダブルストレーナ切替え弁のグランド部に、油のじみりが認められたため、切替え弁を点検	D		
110	3号機	原子炉再循環ポンプ(B)のメカシールパージラインバイパス弁点検時、シートリークが認められたため、バイパス弁を点検	D		
111	3号機	復水浄化系のろ過器入口の試料採取ラインに、詰まりが認められたため、ラインを清掃	C		
112	3号機	補機海水ポンプ(C)が停止中にもかかわらず、吐出圧力計の指示がゼロに戻らないため、圧力計を点検	C		
113	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物ドラム缶取扱い装置を操作中、同装置のリミットスイッチの動作レバーが損傷したため、リミットスイッチを交換	D		
114	その他	補助ボイラーの給水に導電率調整剤を注入するポンプを試運転したところ、動作不良が認められたため、ポンプを分解点検	D		
115	1号機	復水脱塩装置制御盤の記録計の緑ペンが、インク切れにより測定値を記録しなかったため、緑ペンを交換	C	12/15	
116	1号機	廃棄物処理補機冷却系の熱交換器に、詰まりが認められるため清掃	対象外		
117	1号機	原子炉補機冷却系熱交換器の海水水抜き時、海水ドレン弁に詰まりが認められるため清掃	C		
118	2号機	給水加熱器ドレン系水位スイッチ(003C,4C)のリ-ク試験時、テスト弁のグランド部よりリ-クが認められたため、弁を点検	D		
119	2号機	給水加熱器ドレン系水位スイッチ(105C)のリ-ク試験時、計器入口弁がシ-トリ-クのため、試験圧力が保持できなかったことから、弁を点検	D		
120	2号機	給水加熱器ドレン系水位スイッチ(024B)のリ-ク試験時、テスト弁のグランド部よりリ-クが認められたため、弁を点検	D		
121	2号機	給水加熱器ドレン系水位スイッチ(024A,025A)のリ-ク試験時、テスト弁のグランド部よりリ-クが認められたため、弁を点検	D		
122	2号機	給水加熱器ドレン系水位スイッチ(043B,044B)のリ-ク試験時、テスト弁のグランド部よりリ-クが認められたため、弁を点検	D		
123	2号機	抽気系ヘッダドレン水位スイッチのリ-ク試験時、ドレン弁よりシ-トリ-クが認められたため、弁を点検	D		
124	2号機	給水加熱器ドレン系水位スイッチ(083C,084C)のリ-ク試験時、テスト弁のグランド部よりリ-クが認められたため、弁を点検	D		
125	2号機	給水加熱器ドレン系水位スイッチ(084B)のリ-ク試験時、テスト弁のグランド部よりリ-クが認められたため、弁を点検	D		
126	2号機	給水加熱器ドレン系水位スイッチ(043C,044C)のリ-ク試験時、テスト弁のグランド部よりリ-クが認められたため、弁を点検	D		
127	2号機	給水加熱器ドレン系水位スイッチ(085C)のリ-ク試験時、計器入口弁がシ-トリ-クのため試験圧力が保持できなかったことから、弁を点検	D		
128	2号機	給水加熱器ドレン系水位スイッチ(083C)のリ-ク試験時、計器入口弁がシ-トリ-クのため試験圧力が保持できなかったことから、弁を点検	D		
129	2号機	主タ-ピン制御装置点検時、タイマ-リレ-に異音が認められたため、リレーを交換	D		
130	2号機	油清浄機のガス抽出機のインペラ交換時、既設品の性能試験を行ったところ、建設時の仕様と相違が認められたため調査	D		
131	2号機	残留熱除去機器冷却系の水張り時、ドレン弁にシ-トリ-クが認められたため、弁を点検	D		
132	2号機	加熱蒸気系のドレントラップ前弁に、グランドリ-クが認められたため点検	C		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
133	2号機	加熱蒸気系の凝縮水移送ポンプに、グランドリ - クが認められたため点検	C	12/15	
134	3号機	ダスト試料採取ポンプが停止したため、ポンプを点検	C		
135	4号機	照明分電盤点検時、遮断器の操作レバ - をON側及びOFF側にしても操作レバ - が中間位置に戻ってしまうため、遮断器を交換	D		
136	4号機	タ - ビン補機冷却系の海水系弁について、弁番号札が取付けられていないため取付	対象外		
137	4号機	工所用空気元弁にシ - トリ - クが認められたため、弁を点検	C		
138	1号機	サービス建屋の換気空調系ダクト交換準備作業時、保温撤去したところダクトが腐食により破損していたため、ダクト交換まで応急修理	D	12/16	
139	2号機	残留熱除去系の停止時冷却ライン入口弁の点検時、弁箱接続ボルトが固着により取外し不能のため、ボルト・ナットを交換修理	D		
140	2号機	主排気筒トリチウムサンプル露点計の点検時、露点計の指示が精度を超えているため、露点計を交換	D		
141	2号機	原子炉電動給水ポンプ(B)封水温度調節弁の点検時、交換した弁付属の開度調節計に不良が認められたため、調査及び修理	D		
142	3号機	高電導度廃液受タンク点検時、タンク胴板内側に腐食が認められたため、胴板腐食部を修理	D		
143	1号機	原子炉建屋の換気系排気放射線モニタ記録計の記録紙送り速度に遅れがあるため、記録計を修理	C		
144	1号機	加熱蒸気系のヘッダー配管の圧力計の指示が、下流側の指示より低いため、圧力計を点検	C		
145	1号機	発電機冷却用の水素補給ポンベ出口弁のハンドルが空転するため、弁を修理	C	12/17	
146	1号機	原子炉補機冷却系の熱交換器(B)の海水側ドレン弁に、シートパスが認められたため、弁を点検	C		
147	2号機	非常用ディーゼル発電機試運転において、電圧調整スイッチを自動状態で行うべきところ、手動状態で起動したため、試運転起動前に自動状態であることの確認を要領書に記載	D		
148	3号機	所内変圧器の昇降用梯子の「昇降禁止」表示板のキーロックが不良のため、キーロックを修理	対象外		
149	3号機	復水貯蔵タンクの温度調節計ラックに腐食が認められたため、ラックを修理	対象外		
150	3号機	換気空調系補機冷却系の主冷凍機(D)の出口弁に、シートリークが認められたため、弁を修理	C		
151	3号機	非常用補機冷却系のサージタンクの補給水弁に、シートリークが認められたため、弁を修理	C		
152	3号機	漏洩検出放射線モニタのろ紙巻取りドラムのネジ山がつぶれているため、ネジを交換修理	C		
153	3号機	復水浄化系のろ過器(K)出口の試料採取弁及び流量調節弁に、シートパスが認められたため、弁を点検	C		
154	3号機	換気空調系の廃棄物処理区域排気ファン点検時、カップリング部及び羽根車部のキー溝並びに羽根車ボス穴とシャフトのはめ合値が、許容値を超えているため、カップリング等を修理	D		
155	4号機	空気圧縮機室の空調機フィルタが汚れているため、フィルタを交換	対象外		
156	4号機	原子炉冷却材浄化系のドレン弁点検において、弁蓋のガスケットの締付代を確保するために、ガスケット厚を変更	D		
157	1号機	原子炉補機冷却ポンプ(A)の反カップリング側軸受より、グリスの飛散が認められたため、ポンプ(B)に切替えを行い、軸受を修理	C	12/18	
158	2号機	原子炉冷却材浄化保持ポンプ(A)室の換気空調系の差圧が低いため、空調系を点検	C		
159	2号機	熱交換器の鉄イオン供給ポンプのエルボ継手シール部に、にじみが認められたため、エルボ継手を交換	D		
160	2号機	原子炉保護系設定値確認検査において、「復水器真空度低」の動作確認時、電気回路が他の作業でリフトされ動作確認ができなかったため、電気回路を復旧	D		
161	3号機	復水脱塩塔(A)の復水入口電動弁の手動ハンドル取手部が、振動による摩耗で破損しているため、ハンドル取手を修理	C		
162	3号機	復水脱塩塔(B)の復水出口電動弁の手動ハンドル取手部が、振動による摩耗で破損しているため、ハンドル取手を修理	C		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
163	3号機	復水脱塩塔(C)の復水出口電動弁の手動ハンドル取手部が、振動による摩耗で破損しているため、ハンドル取手を修理	C	12/18	
164	3号機	復水脱塩装置のバイパス電動弁の手動ハンドル取手部が、振動による摩耗で破損しているため、ハンドル取手を修理	C		
165	3号機	熱交換器建屋換気空調系の加熱蒸気供給ライン温度制御弁のグランド部より、微少リークが認められたため、弁を点検	D		
166	4号機	復水脱塩系の混合用空気管元弁に、シートパスが認められたため、弁を点検	C		
167	補助ボイラー	新設電気ボイラーの液面伝送器の信号と実水面に、ズレが認められたため、水面計を修理	D		
168	その他	水処理装置の空気圧縮機アフタークーラー用のドレントラップ不良のため、ドレントラップを点検	C		
169	1号機	タービン建屋排風機(C)の点検時、吸込ベーン開度調節器に開信号を入力しても吸込ベーンが動作しないため、開度調節器を交換	D	12/19	
170	1号機	タービン建屋排風機(A)の点検時、吸込ベーン駆動用エアシリンダーのピストン軸部より、微少エアリークが認められたため、エアシリンダーを点検	D		
171	2号機	非常用ディーゼル発電機(A)の軽油タンク燃料移送配管の支持金具に、腐食が認められたため、支持金具を交換	D		
172	2号機	非常用ディーゼル発電機(A)の軽油タンクベント管のフランジに、腐食による減肉が認められたため、ベント管を交換	D		
173	2号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機の試運転時、始動空気電磁弁のバイパスシートから、微少エアリークが認められたため、バイパスシートを交換	D		
174	2号機	原子炉再循環ポンプ出口弁の点検時、グランド部漏洩検出配管に減肉が認められたため、配管を交換	D		
175	2号機	復水器(A),(B)の伸縮継手封水部の水位スイッチ点検時、マグネットスリーブに腐食が認められたため、マグネットスリーブを交換	D		
176	3号機	残留熱除去海水系の点検時、排気弁の弁蓋ゴムライニングシート面に、摩耗及び弁蓋に腐食が認められたため、弁を修理	D		
177	3号機	海水スチームドレンサンプ液位計点検時、液位スイッチの接点不良が認められたため、スイッチを交換	D		
178	4号機	主蒸気隔離弁の点検用吊り金具が変形していたため、吊り金具を交換	対象外		
179	4号機	主蒸気隔離弁の分解点検時、弁体内蔵の小弁のシート面に指示模様が認められたが、シートあたり面から外れており機能上問題ないことから、手入れを行い復旧	D		
180	3・4号廃棄物処理設備	高電導廃液収集ポンプ(B)点検時、羽根車とポンプケーシングの間隙が許容値を超えているため修理	D		
181	補助ボイラー	新設電気ボイラーの変圧器中性点の計器用変流器回路の負荷測定を行ったところ、基準値を上回ったため、ケーブル径の太いケーブルに交換	D		
182	1号機	制御棒駆動水加熱器のシース温度記録計(打点式)に、内部部品の不良による欠測が認められたため修理	C	12/22	
183	1号機	原子炉補機冷却系のフィルタ差圧計元弁を閉止しても、シートパスにより差圧がオーバースケールしたため、計器元弁を修理	C		
184	1号機	原子炉冷却材浄化系のろ過器入口の試料採取ラインの安全弁が動作しているため、安全弁を点検	C		
185	1号機	原子炉冷却材浄化系のろ過器入口の試料採取ラインの減圧弁のスピンドル部に、腐食が認められたため、減圧弁を点検	C		
186	1号機	原子炉補機冷却系の熱交換器の差圧計の指示が0 kPaであり、検出ラインの詰まりが考えられるため、検出ラインを点検	C		
187	1号機	原子炉補機冷却系の熱交換器の水抜き時、海水ドレンライン詰まりが認められたため、ドレンラインを修理	C		
188	1号機	熱交換器建屋の海水スチームドレン系のファンネルの上蓋が破損したため、上蓋を交換	C		
189	1号機	サービス建屋の換気空調系の給気加熱器の通気時、加熱コイルに蒸気が流れないことから、弁及び配管を調査・点検	D		
190	1号機	共同研究試験装置の入口弁(V-5・V-6)のシートパスにより、試験部の圧力上昇が認められたため、入口弁を点検	D		
191	2号機	換気空調系の冷凍機の油ポンプ操作スイッチが、「入」「切」位置から「自動」位置に戻りづらいことが認められたため、操作スイッチを修理	C		
192	2号機	補機冷却海水系の電鉄ストレナ差圧計の指示がゼロ以下であり、検出ラインの詰まりが考えられるため、検出ラインを点検	C		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
193	3号機	照明用分電盤のブレーカがトリップ位置になっているため、ブレーカを点検	C	12/22	
194	3号機	建屋内冷房装置の冷凍機(A)の油温度が規定値以下であることから調査したところ、油温度制御リレー不良が認められたため点検・修理	C		
195	3号機	復水浄化系のろ過材供給タンクのドレンライン閉止キャップから、1滴/2秒のリークが認められたため、閉止キャップを再取付	D		
196	4号機	高圧窒素ガス供給系の弁銘板に汚れ等が認められたため、銘板を修理	対象外		
197	4号機	残留熱除去系(B)の電動弁操作の操作記録が、アラームタイプに印字されないため点検・修理	C		
198	1号機	格納容器内雰囲気モニタ(B)の「圧力抑制室検出配管加熱ヒータ異常」の警報が発生したため、現場確認したところ、配管温度制御が105 でヒータOFFになるところが140 でヒータがON状態であったため、ヒータ制御回路を点検	C		
199	1号機	高圧復水ポンプ(B)の軸受油タンク戻り配管の継手溶接部のき裂部より、油のにじみが認められたため、継手部を修理	C		
200	2号機	廃棄物処理補機冷却海水系の鉄イオン供給管ドレン弁に、シートパスが認められたため、弁を点検	C		
201	2号機	発電機固定子コイル更新作業において、絶縁ホースろう付け訓練中に高周波ろう付け機の電磁誘導加熱コイルのリード線が断線したため、調査したところ、冷却不足がみとめられたため、冷却用パイプを交換	D		
202	2号機	循環水系の点検時、電動弁(2台)の駆動モーター部から異音が認められたため、モーター部ベアリングを交換	D		
203	2号機	循環水系の点検時、電動弁の駆動モーター部から異音が認められたため、モーター部ベアリングを交換	D		
204	2号機	原子炉給水ポンプ(C)の封水ドレン弁付属のトリップバルブより、リークが認められたため、トリップバルブを交換	D		
205	2号機	蒸化器ドレン弁付属の開側エアバルブの呼吸口より、エアーリークが認められたため、エアバルブを交換	D		
206	2号機	換気空調系の冷凍機の起動時、冷水断により冷凍機が停止したため、冷水流量スイッチを点検	D	12/24	
207	2号機	排ガス活性炭式希ガスホールドアップ塔出口の放射線モニタラックの漏洩試験時、ドレン排出用電磁弁のシートパスが認められたため、電磁弁を分解点検	D		
208	2号機	海水配管吐出弁ピットのコンクリートの配管貫通部に、ひび割れが認められたため、ひび割れを修理	D		
209	2号機	海水配管吐出弁ピットのコンクリートの配管貫通部に、ひび割れ防水処理剤の剥がれが認められたため、防水処理材を修理	D		
210	2号機	海水配管吐出弁ピットの配管貫通部のコンクリートが劣化しているため、配管貫通部を修理	D		
211	3号機	非常用ディーゼル発電機(3A)の燃料移送ポンプ流量計用ストレーナ(13A)の銘板が脱落しているため、銘板を取付	対象外		
212	3号機	非常用ディーゼル発電機(3A)の燃料移送ポンプ流量計用ストレーナ(14A)の銘板が脱落しているため、銘板を取付	対象外		
213	1~4号機	消防の危険物立入検査において、重油貯蔵タンクの危険物掲示板をタンク毎に設けるよう指摘を受けたため、危険物掲示板を取替	B		
214	3・4号廃棄物処理設備	記録計の定例点検時、記録計5台のペン押さえ部にひび割れが認められたため、ペン押さえ部を修理	D		
215	3・4号廃棄物処理設備	記録計の定例点検時、記録計2台のレスポンスタイムが基準値を外れているため、サーボモーターを交換	D		
216	補助ボイラー	補助ボイラー(B)の水面計監視用ITVを移設したところ、同軸保安器の不良により映像が受信ができないため、保安器を交換	D		
217	1号機	気体廃棄物処理系のホールドアップ塔入口放射線モニタ記録計のチャート紙を入れ間違いえていたため、適正なチャート紙に交換	C	12/25	
218	2号機	プロセス計算機の点検時にデータ通信不良が認められたため、通信回路を調査	D		
219	2号機	格納容器冷却系の冷凍機試運転時、冷凍機蒸発器の冷水入口温度スイッチ配線図の誤りに気づかず配線を誤接続したため、配線図と接続を修正	D		
220	2号機	主タービン制御装置点検時、差動トランスの絶縁抵抗の測定をしたところ抵抗値の低下が認められたため、ケーブル及び端子台を交換	D		
221	2号機	非常用ディーゼル発電機用の軽油タンクの側面マンホール内面に溶接ブローホールが認められたため、ブローホールを修理	D		
222	2号機	残留熱除去冷却系の系統水張り時、16台の弁にシートリークが認められたため、弁を点検	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
223	3号機	消防の危険物立入検査において軽油タンクの通気管フィルタ及び防油堤内の架台等に腐食が認められたため、フィルタ及び架台等を修理	C	12/25	
224	4号機	ページング用ハンドセットの点検時、電源基板に不良のあるハンドセット10台が認められたため、基板を修理	対象外		
225	4号機	消防の危険物立入検査において軽油タンクの通気管フィルタに破れが認められたため、フィルタを交換	C		
226	4号機	消防の危険物立入検査において軽油タンクの防油堤内の架台等に腐食が認められたため、架台等を修理	C		
227	1・2号廃棄物処理設備	燃料プール冷却浄化系の逆洗受ポンプ(A)の空気作動吐出弁が開しないため、弁を点検	C		
228	1・2号廃棄物処理設備	モルタル供給装置のチューブポンプから洗浄水のリークが認められたため、チューブポンプを修理	D		
229	3・4号廃棄物処理設備	電源盤の点検時、盤の扉の扉開閉検出用スイッチの破損が認められたため、スイッチの交換	D		
230	3・4号廃棄物処理設備	電源盤点検時、7個のサーマルリレーのリセットボタンが戻らないため、サーマルリレーを交換	D		
231	3・4号廃棄物処理設備	電源盤点検時、静止型過電流継電器のコネクタに破損が認められたため、コネクタを交換	D		
232	その他	水処理装置の点検時、水酸化ナトリウムポンプ(B)のカップリングにき裂が認められたため、カップリングを交換	D		
233	その他	水質管理要領で水質分析頻度の見直しが行われたが、実作業分析頻度に反映されていなかったため、実作業分析頻度を変更	C		
234	1号機	エリア放射線モニタの記録計の記録紙押さえ部が広がり、チャート送りが空回りしているため、記録紙押さえ部を修理	C		
235	1号機	発電機防災設備の操作室窒素ガスボンベ出口弁のグランド部より、リークが認められたため、弁を点検	C		
236	1号機	タービン第一段蒸気室の記録計指示には変化がないにもかかわらず、内外面メタル温度差のプリアラームが発生したため、アラーム回路を点検	C		
237	2・3・4号	シュラウド中間胴等のひびに関する「3,4号機原子力発電設備の健全性評価等に関する報告書」等に誤記等が認められたための報告と訂正	B		
238	2号機	循環水系の電動弁開閉試験時、弁駆動部のモータから異音が認められたため、モータベアリングを交換	D		
239	2号機	シュラウド修理工事において、工具のLフックが上部格子板に引っかかり折損したため、Lフック折損部品を回収	D		
240	2号機	非常用ディーゼル発電機試運転後、始動用空気ドレン管よりエア漏れが認められたため、始動空気電磁弁バイパスシートを交換	D		
241	2号機	非常用ディーゼル発電機(A)の排気弁座点検の結果、3個の弁座に指示模様が認められたため、排気弁座を交換	D		
242	2号機	残留熱除去系(B)の点検時、ウォーム&トルクスプリング部のベアリングに摩耗が認められたため、ベアリングを交換	D		
243	2号機	プロセス放射線モニタのサンプリングラックの漏洩確認を実施したところ、減圧弁よりカニ泡程度のリークが認められたため、減圧弁を修理	D	12/26	
244	2号機	第16サイクル炉心設計におけるチャンネル曲がり評価の解析プログラム入力誤りによる、評価の誤りが認められたため、プログラムを訂正し再評価	D		
245	3号機	復水器連続洗浄装置の循環配管(B)の貝排出ライン配管継ぎ手部より、漏洩が認められたため、配管継ぎ手部を修理	D		
246	4号機	非常用ガス処理系の排ガス放射線モニタサンプリングのフィルタホルダーに歪みがあり、ホルダーが開かないため、ホルダーを修理	D		
247	4号機	補機冷却海水系の点検時、配管ライニングの剥がれが2箇所認められたため、ライニング剥がれ部をガラスフレーク塗装	D		
248	4号機	主蒸気隔離弁のグランド漏洩検出配管の点検時、配管の減肉が認められたため、配管を修理	D		
249	4号機	補機冷却海水系の熱交換器点検時、冷却管渦流探傷検査の結果、残肉率50%未満の冷却管が一本認められたため、冷却管を閉止栓修理	D		
250	1・2号廃棄物処理設備	高電導度サンプル槽(A)攪拌弁の駆動部のゴムパッキンが破損していたため、ゴムパッキンを交換	D		
251	3・4号廃棄物処理装置	雑固体焼却設備の灰ドラム取扱用ホイストクレーンの点検時、集電子に曲がり認められたため、集電子を交換	D		
252	3・4号廃棄物処理装置	固化系の乾燥機三方弁ヒータ(B)の点検時、中継端子箱内の端子台に破損が認められたため、端子台を交換	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
253	3・4号廃棄物処理装置	雑固体焼却設備のドラム昇降機の点検時、リミットスイッチのケーブル断線及びフレキシブルチューブの破損が認められたため、ケーブル及びフレキシブルチューブを交換	D	12/26	
254	3・4号廃棄物処理装置	固化系の固化材注入弁がシートリークしているため、固化材注入弁を点検	C		
255	その他	水処理装置の点検時、純水系(B)のH塔差圧変換器のコンピュータ指示レンジが0~0.245MPaであるべきところ、0~0.200MPaに設定されていたため、レンジを0~0.245MPaに変更	D		
256	1号機	タービン振動2記録計のチャート用紙の詰まりによる欠測が認められたため、詰まりを修正	D	1/5	
257	3号機	加熱蒸気供給ライン復旧時、ウォーミング時間の考慮不足による圧力逃がし弁の作動	C		
258	3号機	加熱蒸気トレンチ内の配管フランジより蒸気漏洩が認められたため、フランジ部を修理	C		
259	3号機	加熱蒸気配管の管末ドレントラップのボンネット部より漏洩が認められたため、ドレントラップを修理	C		
260	4号機	固定子冷却水系の流量計出口弁のグラウンド部より漏洩が認められたため、弁グラウンドを修理	C		
261	4号機	原子炉補機冷却系の熱交換器用渦流フィルタ差圧計器の点検時、入口弁グラウンド部よりリークが認められたため、弁グラウンドを修理	D		
262	1・2号廃棄物処理設備	濃縮廃液タンク(B)の温度記録計の指示値が、変動要素がないにもかかわらず変動しているため、記録計を点検	C		
263	3・4号廃棄物処理設備	雑固体焼却設備の焼却炉上部温度/出口温度記録計の出口温度の指示が、ダウンスケールしたため、記録計を修理	C		
264	1号機	OFケーブル洞道のPHSアンテナの不良が認められたため、アンテナを交換	対象外		
265	1号機	CVケーブル洞道の照明に不点灯が認められたため、ランプを取替	対象外		
266	1号機	復水ろ過装置のろ過器のろ過材張り付け操作時、操作手順の一部を忘れて実施したことが認められたため、操作手順を再徹底	D		
267	1号機	燃料プール冷却浄化系のろ過器入口弁に、シートリークが認められたため、入口弁を点検	C		
268	1号機	燃料プール冷却浄化系のろ過器出口ストレーナの差圧計元弁に、シートリークが認められたため、計器元弁を点検	C		
269	1号機	電動消火ポンプの吐出ラインドレン弁に、シートリークが認められたため、弁を点検	C		
270	1号機	格納容器貫通外側計装配管の破断検出記録計の記録に、一部乱点が認められたため、記録計を点検	C		
271	1号機	原子炉冷却材浄化系のろ過器出口の手分析ラインの安全弁が動作したため、安全弁を点検	C		
272	1号機	給気加熱器の加熱蒸気戻りライン逆止弁に、シートパスが認められたため、逆止弁を点検	C		
273	2号機	湿分分離器(A)の水位スイッチ点検の漏洩確認時、試験圧力が維持できないことから、計器元弁のシートリークと考えられるため、計器元弁を点検	D	1/6	
274	2号機	全数の制御棒全引抜位置にもかかわらず、一本の制御棒に全挿入及び全引抜表示ランプが点灯し、同制御棒の「アキュムレータ圧力低/水位高」警報が発生したため、制御棒位置指示系を点検	C		
275	3号機	格納容器内雰囲気モニタ系の「分析計異常」警報が発生したため、水素濃度計及びヒータを点検	C		
276	3号機	制御棒引抜挿入試験において、全挿入から1ノッチ引抜時に、「RMCS/RPIS軽故障」警報が発生したため、制御棒位置検出器を点検	C		
277	3号機	非常用ディーゼル発電設備冷却系の熱交換器のオートベント弁用ドレンポットに、錆による詰まりが認められたため、ドレンポットを清掃	C		
278	3号機	海水取水装置の洗浄ポンプの海側ストレーナオートベント弁から、リークが認められたため、ベント弁を点検	C		
279	3号機	海水取水装置の洗浄ポンプの山側ストレーナオートベント弁から、リークが認められたため、ベント弁を点検	C		
280	3号機	格納容器雰囲気モニター系のヒータ制御回路のヒューズ切れが認められたため、制御回路を点検	C		
281	3号機	補機冷却海水系の熱交換器(B)の電解鉄イオン注入水の流量計指示が、固着しているため、流量計を点検	C		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
282	3号機	補機冷却海水系の熱交換器(A)の電解鉄イオン注入水の流量計指示が、固着しているため、流量計を点検	C	1/6	
283	3号機	加熱蒸気供給ライン復旧時、圧力逃がし弁動作に伴い、逃がし弁を点検	C		
284	3号機	原子炉水のPH計指示に大きな変動が認められたため、PH計を点検	C		
285	4号機	原子炉建屋サンプポンプの運転記録計のディスプレイが、表示されないため、記録計を点検	C		
286	4号機	復水ろ過装置のろ過器のろ過材供給タンクの上蓋部から、水のにじみが認められたため、水のにじみ防止を検討実施	C		
287	4号機	電気油圧式制御装置の油温度が20にもかわらず、スペースヒーターが動作しないため、制御回路を点検	C		
288	4号機	原子炉自動減圧系の窒素ガス供給ライン隔離弁の開度計に、ずれが認められるため、開度計を点検	C		
289	4号機	高圧給水加熱器(B)の安全弁配管支持機構のオイルリザーバータンク上蓋シール部より、油のにじみが認められたため、上蓋シール部を点検	C		
290	3・4号廃棄物処理設備	高電導度廃液系の中和装置取替工事において試運転中に、PH計入口流量制御弁の開閉動作の逆転が認められたため、弁を交換	D		
291	その他	水処理装置の空気圧縮機ドレンセパレータードレン弁の操作ハンドルに、破損が認められたため、弁ハンドル部を修理	D		
292	その他	固体廃棄物貯蔵庫の低レベル放射性固体廃棄物搬出検査装置のラベリングのプリントヘッド部から、インクがも漏れていたため、プリントヘッドを点検	対象外		
293	1号機	非常用ディーゼル発電機用の屋内タンク室の蒸気加温器出口弁に、シートパスが認められたため、弁を点検	C	1/7	
294	1号機	換気空調系のタービン建屋給気フィルターに、破損が認められたため、フィルターを交換	対象外		
295	2号機	主変圧器の点検時、冷却ファン用制御ケーブルに、絶縁体損傷及び配線図のケーブル番号の誤り等が認められたため、損傷ケーブルを変更、及び配線図のケーブル番号を訂正	D		
296	2号機	空気駆動弁廻り空気配管他修理工事において、取替部品の弁開度調整器に空気リークが認められたため、開度調整器を修理	D		
297	2号機	作業用電源箱の電源表示ランプのカバーが破損しているため、ランプカバーを交換	対象外		
298	3号機	チャコール建屋の主冷凍機(D)点検時、冷却水側水室カバーのボルトに、腐食が認められたため、ボルトを交換	D		
299	3号機	計算機の「計算機軽故障」警報発生があり、確認したところ、待機計算機の異常が認められたため、計算機を点検	C		
300	1・2号廃棄物処理設備	廃物処理建屋換気空調系の排風気(A)の点検時、誤って制御空気弁を閉止したことから、排気流量が増加したため、制御空気弁を正常に戻し、点検対象制御空気弁を閉止	D		
301	2号機	格納容器内の保温修理時、原子炉補機冷却系の弁及びフランジ部に錆が認められたため、弁等を塗装	D		
302	2号機	熱交換器の電鉄ポンプの吸込圧低によるポンプ停止回路(ポンプ保護用のインターロック)が、除外された状態で電解鉄イオン注入ポンプを運転していたため、ポンプを停止し回路を復旧	C		
303	2号機	中央制御室の冷凍機の外枠止めネジが変形していたため、ネジを取替	C	1/8	
304	3号機	非常用補機冷却系の純水補給水弁前弁がシートパスしているため、弁を点検	C		
305	3号機	廃棄物処理補機冷却系の熱交換器(B)の差圧が高いことが認められたため、熱交換器を清掃	対象外		
306	4号機	タービンの蒸気加減弁の油圧シリンダー下部より、油のにじみが認められたため、油圧シリンダーを点検	D		
307	補助ボイラー	脱気器(A)の蒸気調節弁のストレーナの上部より、蒸気微少リークが認められたため、ストレーナを点検	C	1/9	
308	1号機	主排気ダクト用雨仕舞修理工事で雨仕舞(S-12A)を撤去したところ、基礎部モルタルに一部割れが認められたため、モルタルを修理	対象外		
309	1号機	主排気ダクト用雨仕舞修理工事で雨仕舞(S-14A)を撤去したところ、基礎部モルタルに一部割れが認められたため、モルタルを修理	対象外		
310	2号機	シュラウド修理工事(タイロッド据付)のジェットポンプインレットミキサー取外準備のため取外治具の作動確認をしたところ、治具の掴み動作用エアシリンダーの動作不良が認められたため、シリンダーを取替	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
311	2号機	タービン危急遮断装置リセット用空気配管が、配管改造により高圧タービン外装と干渉が発生したため、配管ルートの変更または外装を改造	D	1/9	
312	3号機	復水・給水系の復水ヘッドタンク水位調節弁のグランド部より復水の微量リークが認められたため、弁グランド部を修理	C		
313	3号機	電動駆動原子炉給水ポンプエリアの空調機(B)の羽根車キー溝の寸法が許容値を超えているため、キーを大きくし取替	D		
314	4号機	加熱蒸気系の給気温度調節弁のグランド部に水溜まりが認められたため、グランド部を修理	C		
315	4号機	「スクラムパイロット弁空気ヘッダ圧力高」警報が発生したため確認したところ、計装空気ライン減圧調整弁の設定値が高めであることが認められたため、設定値を点検	C		
316	補助ボイラー	補助ボイラー用の補機用(パーナ用等)蒸気取り出し弁のグランド部より微量の蒸気リークが認められたため、グランド部を修理	C		
317	1号機	苛性ソーダ貯槽タンクの点検時、タンク出口弁の操作ハンドルが空回りすることが認められたため、弁を点検	D	1/13	
318	2号機	加熱蒸気系の復水貯蔵タンク出口安全弁の排気管の温度が上昇していることから、安全弁のシートリークと考えられるため、安全弁を点検	D		
319	2号機	高圧炉心スプレー系の圧力抑制室戻り調節弁の作動試験において、閉側のベレビルスプリングたわみ量が一定せず、変動が大きいため、電動駆動部を点検	D		
320	2号機	原子炉格納容器の機器搬入用ハッチ締付け用ボルト・ワッシャーを点検したところ、ワッシャーにヘタリが認められたため、ワッシャー(30個)を取替	D		
321	2号機	復水ろ過装置制御盤扉開閉時、検出スイッチが不良のため、盤内照明が消灯しないことから、扉開閉時検出スイッチを修理	C		
322	3号機	主冷凍機の点検時、冷却水水室カバーの取付ボルト(200本)に錆及び腐食が認められたため、ボルトを交換	D		
323	3号機	「中央制御室還気温度高」警報が発生したため、現場確認したところ、温度設定が24にもかわらず、実室温が26.9で冷凍機のベーン開度が0%と、温度制御不良が認められたため、温度制御部を点検	C		
324	3号機	復水ろ過装置の入口圧力/差圧記録計の差圧記録用インクが切れて、欠測していたため、指示に有意な変化のないことを確認し、インクを補充	C		
325	3号機	平均出力領域モニター機能試験後、中間領域モニター(D)/平均出力領域モニター(F)記録計の切替スイッチが、中間領域モニター(D)側に切替えられていなかったため、記録計切替スイッチを切替	C		
326	1・2号廃棄物処理設備	サンプ動作記録計の点検時、NO.4チャンネルの表示器(ディスプレイ)の表示が、無表示及び印字が印刷されないため、サンプ動作記録計の回路基板を取替	D		
327	1・2号廃棄物処理設備	屋外トレンチストームドレンサンプポンプの点検時、電動機シャフトの負荷側ジャーナル部外径寸法が、管理値を超えているため、シャフトを修理	D		
328	3・4号廃棄物処理設備	ホットシャワーサンプポンプ(B)の点検時、電動機シャフト外径及び負荷側ジャーナル部外径寸法が、管理値を超えているため、シャフトを修理	D		
329	1号機	共研試験装置の漏洩試験時、試験部出口弁のグランド部よりリークが認められたため、グランド部を増締	D		
330	1号機	モータ用電源盤のユニット交換時、リレーのトリップテストボタンを押したところ、トリップしないため、リレーを点検	D		
331	1号機	プロセス放射線モニタ系の高感度オフガスモニタの指示の表示がないため、高感度オフガスモニタを点検	C		
332	1号機	補機冷却海水系の電解鉄イオン供給装置の電極棒「90%消耗警報」が発生したため、電極棒を交換	対象外		
333	1号機	タービン補機冷却水ポンプ(C)のカップリング側ベアリングカバーの接続面より、潤滑油のにじみが認められたため、ベアリングを点検	C	1/14	
334	1号機	圧力抑制室水位の3台の記録計指示のうち、1台の指示が高いため、記録計及び水位検出器を点検	C		
335	2号機	原子炉再循環ポンプMGセット交流励磁機の軸受点検時、磁界用のブスリングが図面と異なった位置であるため、図面通りの位置にブスリングを取付	D		
336	2号機	タンクベント系の出口流量計の指示が、ダウンスケールしているため、流量計を点検	C		
337	2号機	燃料プールの過脱塩装置(A)室の空気差圧が、設定値8mmH ₂ Oに対し、指示がオーバースケール付近で変動しているため、差圧調整制御を点検	C		
338	3号機	66KV送電線盤改造工事の電圧計テストターミナルの位相確認において、位相がずれていたため点検したところ、配線が図面と相違していることが認められたため配線を図面通りに変更	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
339	3号機	タービン補機冷却系の熱交換器(A)の使用期間が、約7ヶ月を過ぎているため、熱交換器を清掃	対象外	1/14	
340	3号機	原子炉補機冷却系の二次熱交換器(A)の使用期間が、約7ヶ月を過ぎているため、熱交換器を清掃	対象外		
341	4号機	原子炉建屋の大物搬入口の3箇所の床部(各10cm四方)に、最大3.7Bq/cm ² の汚染が認められたため、汚染部を除去	D		
342	1・2号廃棄物処理設備	高電導度廃液サンプポンプ(A)のグランド部より、リークが認められたため、グランド部を修理	C		
343	1・2号廃棄物処理設備	復水器過装置のデカントポンプ(B)の出口サンプル入口弁開閉操作時、駆動装置の空気シリンダー部より、リークが認められたため、シリンダー部を修理	C		
344	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋のエレベータ(A)の照明用電源の仮設ケーブルを布設接続する際、誤って105Vのところ210Vに接続したため、ケーブルを105Vに接続し直し	D		
345	3・4号廃棄物処理設備	廃棄物処理補機冷却系の熱交換器出口弁バイパス弁のグランド部に、析出物が認められたため、グランド部を点検	C		
346	3・4号廃棄物処理設備	廃棄物処理補機冷却系の海水ポンプ(A)のグランド部より、海水の連続飛散が認められたため、グランド部を修理	C		
347	その他	放射線従事者の登録区分に、申請区分との相違が認められたため、登録区分を訂正	D		
348	その他	水処理装置のろ布洗浄水ポンプの点検時、3段目の案内羽根の中間ブッシュ及び4箇所の中間ブッシュに、摩耗が認められたため、中間ブッシュを取替	D		
349	1号機	屋外主排気ダクト用雨仕舞修理工事において、雨仕舞と梯子及び配管サポートとの干渉が認められたため、雨仕舞を修理	対象外		
350	1号機	屋外主排気ダクト用雨仕舞修理工事において、雨仕舞(S-2A, 4A, 6A, 8A)を撤去したところ、基礎部モルタルに一部割れが認められたため、モルタルを修理	D		
351	1号機	屋外主排気ダクト用雨仕舞修理工事において、雨仕舞(S-16A, 18A, 20A, 22A)を撤去したところ、基礎部モルタルに一部割れが認められたため、モルタルを修理	D		
352	1号機	窒素ガス供給装置制御盤内の表示用ランプの抵抗器が、熱変形しているため、抵抗器を取替	D		
353	1号機	発電機固定子巻線温度4(タービン側)記録計の時刻及び温度印字が、薄くて見えないため、印字部を修理	D	1/15	
354	1号機	高圧復水ポンプ(A)付属の油ポンプの吐出ラインの圧力計元弁のグランド部より、油の滲みが認められたため、グランド部を点検	C		
355	2号機	原子炉再循環ポンプ(A)の吸込温度検出器を点検したところ、スプリング不良により、計測部が検出部保護管の先端に接触していないことが認められたため、温度検出器を取替	D		
356	3号機	復水器連続洗浄装置ボール循環ポンプのシャフトのローラーベアリング部に、許容値超えの摩耗が認められたため、シャフトを修理	D		
357	4号機	コントロール建屋の非常用電気品室冷凍機廻りの2台の弁の銘板が、逆に取付けられているため、銘板を取替	対象外		
358	補助ボイラー	補助ボイラー蒸気溜(B)の大気放出弁のグランド部より、蒸気がリークしているため、グランド部を修理	C		
359	1号機	海水熱交建屋の計装配管修理工事において、屋外トレンチのハッチを開放したところ、圧力指示スイッチ用電線管の腐食が認められたため、電線管を取替	D	1/16	
360	1号機	コントロール建屋給気ルーバの取替工事において、ルーバ下面のモルタル部の亀裂と破損が確認されたため、モルタルを修理	D		
361	1号機	電動機用電源盤のユニット取替時、サーマルリレーのトリップ試験を実施したが、トリップしないため、リレーを取替	D		
362	2号機	給水加熱器の液位調節弁等の点検において、調節器内部のネジ込み部から、微少のエアーリークが認められたため、調節器を修理	D		
363	2号機	制御棒駆動装置のスクラム弁リミットスイッチ取替時、レベルスイッチ接続部からの漏れにより、圧力降下が著しい窒素容器が認められたため、レベルスイッチ接続部を修理	D		
364	4号機	海水熱交器建屋給気ファン(B)の電動機軸受ハウジングの寸法が、許容値を超えているため、手入れを実施	D		
365	4号機	原子炉建屋の空調機の電動機シャフトのカップリング部の寸法が、許容値を超えているため、手入れを実施	D		
366	4号機	循環水配管のライニングのピンホール検査において、5箇所のピンホールが認められたため、ピンホールを修理	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
367	補助ボイラー	補助ボイラー試運転時、弁開閉チェックシートに誤記により開けられいたベント弁から、約5リットルの水漏れが発生したことから、補助ボイラー試運転を中断	C	1/16	
368	1号機	燃料プール冷却・浄化系 3過脱塩器が停止中のところ、流量検出器元弁が全閉にも関わらず、流量が約100m ³ /hの指示があるので、流量検出器元弁を点検修理	C	1/19	
369	2号機	燃料プール冷却・浄化系プール水位高/低表示ランプ警報が消灯しないため、検出器を点検	C		
370	2号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ油冷却器(A)水張りを実施したところ、フランジ部より冷却水が連続的に滴下しているため、修理	C		
371	2号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ油冷却器(C)水張りを実施したところ、フランジ部より冷却水が連続的に滴下しているため、修理	C		
372	2号機	原子炉建屋排気処理装置入口扉のハンドル不調により、施錠が出来ないため、点検修理	対象外		
373	2号機	残留熱除去系 燃料プール冷却・浄化系バックアップ弁の定例点検中、動作確認をしたところ、電動駆動部より異音が発生したため、ベアリングを点検修理	D		
374	3号機	漏洩検出装置 ダスト放射線モニタサンプルポンプの、流量調整を実施したが流量がでないため、吸込み配管詰まりのため点検	C		
375	3号機	タービン補機冷却海水系熱交換器水張り時、貝殻除去装置差圧計の指示がスティックしていたため、差圧計を点検	C		
376	4号機	原子炉廻り系統プロセス温度記録計紙送り不良のため、記録計を点検	C		
377	4号機	換気空調系主冷凍機(B) 運転状態確認時、油タンクの油面低下が認められたため、調査	D		
378	その他	巡視点検時、排水移送ポンプ軸受け接続部の隙間が狭いことを目視で確認したため、修理	C		
379	その他	水処理設備の凝集助剤注入ポンプ吐出逆止弁の動作不良のため、点検修理	C		
380	1号機	所内用空気圧縮機(B) インタークーラ用ドレントラップの、微量な漏洩(シートパス)のため、ドレントラップを修理	C	1/20	
381	2号機	格納容器冷却器凝固水流量計(バケット式)を点検したところ、バケット転倒受け座が収納箱底に脱落していたため、バケットを修理	D		
382	2号機	格納容器冷却器凝固水流量計変換器(バケット式)を点検したところ、変換器内の乾電池が、液漏れしていたため、変換器を修理	D		
383	3号機	熱交換器建屋海水スチームドレンサンプ(C)のピット内が汚れているため、清掃	対象外		
384	4号機	原子炉建屋排気ファン室空調機のフィルタ詰まりのため、フィルタを交換	対象外		
385	4号機	原子炉補機冷却第二ループ海水系熱交換器(A)の、ベント弁・ドレン弁漏洩(シートパス)のため、弁を修理	C		
386	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液収集ポンプ(B)の起動時において、吐出圧力計が指示不良のため、修理	C		
387	その他	水処理設備 昇圧ポンプ(B)点検時、昇圧ポンプ(B)電動機用冷却ファンの一部にひび割れを発見したため、冷却ファンを修理	D		
388	その他	作業開始前の安全処置実施時において、水処理設備 逆洗ポンプ電動機用冷却ファンが、経年劣化により破損していたため、冷却ファンを修理	C		
389	1号機	熱交換器建屋レシーバタンクの水位計の検出配管又は検出元弁が詰まりぎみのため、検出配管又は検出元弁を点検	D		
390	1号機	原子炉補機冷却系の二次熱交換器出口圧力計元弁がシートパスしているため、弁を修理	D		
391	1号機	サービス建屋屋上で主排気ダクト用雨仕舞と干渉しているラダーの一部に腐食が認められたため、腐食部分を交換	対象外		
392	1号機	復水器細管洗浄装置ボール回収器ボール投入配管に貝が繁殖したため、配管	対象外	1/21	
393	2号機	抽気管伸縮継手外筒上部ネックリングと、外筒(保護カバー)周溶接部にひびが確認されたため、ネックリングと外筒周溶接部を修理	D		
394	2号機	残留熱除去系注入弁差圧計過流量阻止弁の前弁の開操作を行ったところ、過流量阻止弁が閉となったため、過流量阻止弁を修理	D		
395	3号機	ほう酸水注入ポンプのグラウンド部より、にじみ程度の漏れがあるため、グラウンド部を点検	C		
396	4号機	循環水ポンプ吐出弁ピット内の海水配管内面ライニングにピンホールが認められたため、ピンホール箇所を修理	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
397	4号機	原子炉補機冷却第二ループ海水系熱交換器渦流フィルター水張り時、マンホールフランジより過水が連続的に滴下しているため、フランジパッキンを修理	D	1/21	
398	4号機	スクリーン装置トラベリングスクリーンのフレームガイドレールに腐食が認められたため、腐食部分を交換	D		
399	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液ろ過水ポンプのシール押さえが摩耗していたため、シール押さえを交換	D		
400	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液ろ過水ポンプのシャフトグランド部が摩耗していたため、シャフトを交換	D		
401	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液排風機負荷側カップリングキー、シャフト及びカップリングが摩耗していたため、カップリングキーを交換	D		
402	3・4号廃棄物処理設備	低電導度廃液系サンプル槽攪拌弁が動作不良のため、弁を修理	C		
403	その他	水処理装置排水移送ポンプモーター用ファンがひび割れしていたため、ファンを修理	C		
404	1号機	500KV開閉所雨水排水配管より雨水が漏洩しているため、点検修理	C	1/22	
405	1号機	グランド蒸気復水器及び復水真空ポンプ排ガス放射線モニタ記録計の赤ペン交換時、線糸がはずれたため、点検修理	C		
406	1号機	制御棒駆動機構潤滑油圧力計器元弁グランド部より、油のにじみがあるため、点検修理	C		
407	1号機	電動駆動原子炉補給水ポンプ潤滑油計装ラック内に、油溜まりがあったため、清	D		
408	1号機	電動駆動原子炉補給水ポンプ潤滑油タンクベントファン横に、油溜まりがあったため、清掃実施	D		
409	1号機	原子炉冷却材浄化系逆洗受ポンプ(B)ケーシングドレン弁ユニオン継手部より、少量の漏れがあるため、ユニオンを点検	C		
410	2号機	原子炉建屋給気弁廻り空気配管フランジ部より、少量の空気漏れがあるため、フランジを点検修理	D		
411	2号機	原子炉建屋給排気弁計装配管の計装品アクセサリボックス入り口配管及びボックス内の計装配管継手より、少量の空気漏れがあるため、計装配管を修理	D		
412	2号機	中性子源領域モニター系のループ試験において、計算機用電気式演算器に不具合がみられたため、電気式演算器を交換	D		
413	2号機	原子炉建屋補機冷却第二ループ海水系熱交換器のベント弁が漏洩(シートパス)していたため、弁を修理	C		
414	3号機	非常用ディーゼル発電機スタック雨仕舞の基礎コンクリートが欠けていたため、コンクリートを修理	D		
415	3号機	復水ろ過装置出口サンプル採取弁が漏洩(シートパス)していたため、弁を修理	C		
416	3号機	復水ろ過装置出口サンプル流量計調節弁が漏洩(シートパス)していたため、弁を修理	C		
417	3号機	二酸化炭素ガス出口弁ボンネット部より、漏れがあったため、弁を点検修理	D		
418	3号機	サービス建屋主冷凍機冷却水配管のフランジボルトに、変形及び磨耗があったため、ボルト・ナットを交換	D		
419	4号機	給水系逆止弁のリミットスイッチ用フレキシブルチューブに破損があるため、フレキシブルチューブを交換	D		
420	4号機	復水浄化ポンプ室空調機のフレキシブルチューブに破損があり、フレキシブルチューブを交換	D		
421	4号機	タービン給気ファン室空調機のフィルターが目詰まりしていたため、フィルターの交換	対象外		
422	4号機	タービン排気ファン室空調機のフィルターが目詰まりしていたため、フィルターの交換	対象外		
423	4号機	換気空調系の温度指示調節計の校正において、精度内への調整が不可能なため、計器の交換	D		
424	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋サービス区域排風器のカップリングキー・シャフト・カップリングに、経年劣化による磨耗があったため、カップリングキーを交換	D		
425	その他	サイドバンカー建屋排気ファンのモーター軸受より、油が滴下した跡があるため、清掃	D		
426	1号機	サービス建屋給気加熱器コイルの通気点検を行ったところ、給気加熱コイル下流側に閉止板があったため、閉止板を撤去復旧	D	1/23	

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
427	1号機	コントロール建屋送風機の風量調整作業において、風量調整操作ハンドルが腐食にて欠落したため、ハンドルを交換	D	1/23	
428	1号機	高圧炉心スプレイ補機冷却海水系のストレーナ差圧計下流側元弁に弁番号名称がなかったため、弁名称番号札を取付	C		
429	1号機	復水脱塩装置用苛性ソーダ貯蔵槽にさびによる固着があるため、弁を交換	D		
430	2号機	原子炉建屋空調流量調節器交換作業において、誤って原子炉建屋給排気ファンを停止	D		
431	2号機	非常用ディーゼル発電機カムケースカバー下部床面に少量の油溜りが見られたため、油拭取り清掃	C		
432	3号機	格納容器冷却器出口配管安全弁より、にじみ程度の漏れ(シートパス)があったため、弁を修理	C		
433	3号機	格納容器冷却器入口配管ドレン弁より、にじみ程度の漏れ(シートパス)があったため、弁を修理	C		
434	3号機	排ガス水素分析系(サンプリング点33)ラック間配管ヒーター用表示ランプに点灯不良があるため、配管ヒーター回路を点検	C		
435	3号機	排ガス水素分析系(サンプリング点34)ラック間配管ヒーター用表示ランプに点灯不良があるため、配管ヒーター回路を点検	C		
436	その他	3号機燃料取替作業マニュアルにおける保安検査官の提言により、燃料管理マニュアルの記載方法の見直し及び、二次/三次文書への反映	D		
437	その他	1号機残留熱除去ポンプ定例試験手順書に、「計算機監視項目」の警報発生/クリアについての記載もれがあるため、手順書に追加記載改定	D		
438	その他	サイト内建物報告書における建物配置確認図に誤記があるため、建物配置図を訂正	対象外		
439	1号機	1号機窒素ポンベ室用所内電話の電線管に経年腐食が見られたため、電線管の修理	対象外		
440	1号機	1号機燃料プール冷却材浄化系ろ過脱塩装置水張り操作時、ろ過脱塩装置内に残留していた空気と共に系統水が排出されたため、排水ファンネルから少量の水があふれ出た	D		
441	1号機	1号機逆洗弁ピット補助海水非放射性ドレン移送配管ベント弁が、錆により弁開閉操作ができなくなったため、弁を交換	C		
442	1・2号廃棄物処理設備	1号機高電導度廃液系薬注苛性ポンプの電源をいれても表示ランプが点灯しないため、表示回路を点検	C		
443	2号機	計装用圧縮空気系の計器入口弁のグラウンド部より、少量の空気漏れがあったため、弁を修理	D		
444	2号機	2号機計装用空気圧縮機で潤滑油の汚れにより、潤滑油圧力低下傾向があったため、油の交換	C		
445	3号機	3号機発電機ガス系炭酸ガスポンベ圧力用テスト弁に弁棒ネジ部に曲がりがあったため、弁を修理	D	1/26	
446	3号機	3号機グラウンド蒸気蒸化器配管の流量調整器手前の配管に逆勾配がみられたため、配管を修理	D		
447	3号機	3号機廃棄物処理補機冷却系海水ポンプグラウンド部より海水の漏れがあるため、軸受部を点検	C		
448	4号機	4号機原子炉建屋補機冷却第二ループ海水系渦流フィルタ洗浄配管ドレン弁より少量の漏れ(シートパス)があるため、弁を点検	C		
449	3・4号廃棄物処理設備	廃棄物処理高電導度系加熱器(A)凝縮水導電率計フランジ部より凝縮水がにじんでいるため、フランジ部を点検	C		
450	3・4号廃棄物処理設備	廃棄物処理高電導度系加熱器(C)凝縮水導電率計フランジ部より凝縮水がにじんでいるため、フランジ部を点検	C		
451	その他	モニタ建屋給気エアフィルタの差圧が大きくなったため、フィルタを交換	対象外		
452	1号機	主変圧器用雨水排水ポンプの吐出配管が腐食しているため、配管を交換	D	1/27	
453	1号機	起動用変圧器用雨水排水ポンプの吐出配管が腐食しているため、配管を交換	D		
454	1号機	タービン補機冷却海水系熱交換器(A)が詰まっているため、清掃	対象外		
455	1号機	タービン補機冷却海水系熱交換器(C)が詰まっているため、清掃	対象外		
456	2号機	タービン排気室スプレイ弁ポジションナーの内部部品に磨耗があるため、ポジションナーを修理	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
457	2号機	復水再循環流量調節弁付属品のダイヤフラムに空気漏洩(微量)があるため、付属品を修理	D	1/27	
458	3号機	格納容器露点温度記録計の指示値が変動したため、記録計を点検	C		
459	4号機	計装用空気圧縮機の第2気筒ドレン弁が開閉不能なため、弁を修理	C		
460	1・2号廃棄物処理設備	ホットシャワードレン収集槽水位計点検時、出口配管の接続部から漏洩を発見したため、配管を修理	D		
461	その他	流向流速計のスクリューにビニール片の巻き込みを発見したため、ビニール片を撤去	対象外		
462	その他	巡視点検時、共同研究試験装置の流量低下を発見したため、試験装置を点検修理	対象外		
463	その他	低レベル放射線固体廃棄物搬出検査装置にエラーメッセージが発生しているため、検査装置を点検修理	D		
464	2号機	抽気系第5段抽気ヘッダー水位計元弁で耐圧試験時に漏れ(シートパス)を確認したため、弁を点検修理	D	1/28	
465	2号機	巡視点検時に試料採取サンプル入口配管継ぎ手部に接着剤の様な物で固着しているのを発見したため、継手部を修理	D		
466	2号機	主蒸気管トンネル換気空調系計装ラック入口弁とテスト弁のグランド部に少量の空気漏れが見られたため、弁を修理	D		
467	2号機	タービン主蒸気補助蒸気系駆動蒸気調整弁前弁、及び後弁の作動用電磁弁に動作不良があったため、電磁弁を交換	D		
468	2号機	計装用制御棒駆動水圧系(充填水ヘッダ)圧力計の耐圧試験時、計器入口弁に漏れ(シートパス)が見られたため、弁を点検	D		
469	2号機	計装用制御棒駆動水圧系(冷却水ヘッダ)圧力計の耐圧試験時、計器入口弁に漏れ(シートパス)が見られたため、弁を点検	D		
470	2号機	計装用制御棒駆動水圧系(駆動水ヘッダ)圧力計の耐圧試験時、計器入口弁に漏れ(シートパス)が見られたため、弁を点検	D		
471	2号機	水圧制御計装ユニットを点検したところ、水圧制御計装ユニットと圧力スイッチ間継ぎ手より漏れがあるため、継ぎ手を点検修理	D		
472	2号機	漏水検出器フランジ面を手入れしたところ、漏水検出器フランジ面が腐食しているため、フランジを交換	D		
473	2号機	補機冷却加水系渦流フィルタ(A)が詰まったため、清掃	対象外		
474	3号機	非常用ディーゼル発電機排気消音機基礎部雨仕舞が腐食しているため、雨仕舞を修理	D		
475	3号機	復水器連続洗浄装置(B2)ボール循環ポンプを起動するため、操作スイッチが固着し作動しないため、操作スイッチを修理	C		
476	3号機	復水器連続洗浄装置(A2)ボール循環ポンプ試運転時、電動機より異音が出たため、電動機を点検	C		
477	3号機	復水器連続洗浄装置(B1)ボール循環ポンプ試運転時、電動機より異音が出たため、電動機を点検	C		
478	3・4号廃棄物処理設備	巡回点検時において、補助ボイラ(2C)給水ポンプモーター側グランド部より霧状の漏れがあったため、グラントを点検	C		
479	3・4号廃棄物処理設備	3.4号機廃棄物建屋DC125V充電器盤を点検したところ、電圧変動誤作動防止タイマーに、設定値誤差がみられたため、タイマーを交換	C		
480	その他	点検時において、水処理排水処理設備一次中和PH計(A)電極部の内部液(塩化カリウム溶液)がパッキン劣化で漏れていたため、電極部を点検修理	C		
481	1号機	タービン建屋屋上の主排気ダクト用雨仕舞を修理作業中において、基礎モルタル部の一部が欠損していたため、基礎モルタル部(コンクリート)を修理	D	1/29	
482	1号機	サービ建屋プロセス計算機室空調機(B)号機より定期切替で(A)号機に切替えをしたところ、(A)号機に過負荷トリップがおきたため、空調機(A)号機の点検修理	C		
483	2号機	タービン建屋主蒸気配管トンネル室床上に、油たまりを発見し、周囲を確認したところオイルナッパ-銅管の付け根に変形があるため、銅管を交換	C		
484	2号機	油清浄機ガス抽出機のインペラ交換において、受入性能試験を行ったところ設置時の仕様相違が確認された。メーカーへ詳細仕様を明示せず、仕様相違が生じたものと推定される。既設品の容量で問題ないため、既設品と同等品と取替えて図書の差替及び機器銘板の記載変更	D		
485	2号機	巡視点検時、計装用圧縮空気系空気圧縮機(A)の内部点検用カバーボルト下部に少量の油たまりを発見したため、油を拭き取り後、油の漏れがないことを確認	C		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考	
486	2号機	タービン建屋オペフロ給気排気ファンの軸受温度計に指示不良があるため、軸受温度計を点検修理	C	1/29		
487	3号機	タービン建屋オペフロホイスト(A)の部品ゴムバッファにひび割れが見られるため、ゴムバッファの交換	D			
488	3号機	活性炭ホルトアップ建屋の主冷凍機(A)の点検時、冷水側・冷却水側水室カバーボルトに錆及び腐食があるため、水室カバーボルトの交換	D			
489	4号機	蒸気加減弁NO4注油シリンダーのダンプパイプ組立取付面に油のしみがあるため、ダンプパイプ組立品を取外したところ、Oリングの一部に欠損を発見した。Oリングの交換	D			
490	4号機	点検後の試験時において、換気空調補機冷却系のホットガスバイパス弁が開度操作中に作動しなくなったため、ホットバイパス弁の位置検出装置、点検修理	D			
491	4号機	補機冷却海水系の電解鉄イオン整流器盤の直流電流計の点検校正時、直流電流計の指示に誤差があり調整しても、所定の管理値内に入らないため、直流電流計を交換	D			
492	4号機	補機冷却海水系の電解鉄イオン整流器盤のシーケンス試験及び警報試験時、シーケンスと盤内配線及び取付機器に不整合があったため、電解鉄イオン整流器盤内配線確認及び図面修正	D			
493	1・2号廃棄物処理設備	巡視点検時、復水ろ過装置逆洗受ポンプ吐出弁のグランド部より漏れ(15秒に1滴程度)があるため、吐出弁を点検	C			
494	1・2号廃棄物処理設備	1,2号機廃棄物処理建物屋洗濯装置排気エアフィルタの差圧が大きくなったため、フィルタを交換	C			
495	3・4号廃棄物処理設備	廃棄物処理設備の給気加熱(A)コイル入口配管より蒸気漏れを発見したため、配管を修理	C			
496	その他	500Kv開閉所北側バルフピットのハツリ作業中において、コンクリート下部に埋設の既設電線管に穴を開けてしまったため、電線管内ケーブル点検、電線管を交換	D			
497	その他	巡視点検時において、水処理排水処理設備のろ過器槽連絡管下部溶接線に腐食がみられたため、ろ過器槽連絡管を点検	D			
498	その他	監視中において、水処理排水処理設備の純水装置で警報が発生して、真空装置の堰に少量の純水の漏れを確認したため、純水装置を調査	C			
499	補助ボイラー	補助ボイラー設備の試運転中において、脱気器(A)と脱気器(B)との連結運転のため、連結管弁を開けたところ脱気器(A)側のボイラーベントコンデンサー配管内の圧力が不安定になり、大気放出ベント口より凝縮水(約1リットル)漏れを生じさせた。	D			
500	2号機	非常用ディーゼル発電機の潤滑油サンプ槽の潤滑油量の減少が確認されたため、潤滑油を補給。	D		1/30	
501	3号機	点検後の試運転時において、残留熱除去機器冷却系熱交換器ドレン弁より、極微量の漏れ(シートパス)があるため、弁を点検	D			
502	3号機	復水ろ過器装置出口のサンプリング流量計の指示が不良(停止にも関わらず指示している)のため、流量計を点検	C			
503	4号機	計器点検において、燃料プール浄化系熱交換器室差圧ダンパー(ピストンロッド)より、空気漏洩が確認されたため、ピストンロッドを点検	D			
504	4号機	原子炉補機冷却第二ループ海水系の電解鉄注入流量計が動作不良のため、流量計を点検	C			
505	補助ボイラー	補助ボイラ給水タンク液面計が動作不良のため、液面計を点検	C			
506	補助ボイラー	補助ボイラ蒸気溜めの圧力計元弁グランド部より、少量の漏れ(1滴/15秒)があるため、弁を点検	C			
507	3号機	中間領域モニタの定例試験時において、指示下限付近で計器指示が、ハンチングする事象が発生したため、計器を調査	C	2/2		
508	3号機	復水浄化ポンプ起動前確認において、復水浄化ポンプシール元逆止弁の開固着により、復水浄化ポンプ吐出ラインへの他給シール水の流入があるため、弁を点検	D			
509	3号機	水張り時において、蒸化器水位調整バイパス弁の弁操作において作動不良がみられたため、弁を点検	C			
510	3号機	海水ポンプ吐出圧力計器点検において、吐出圧力計が通常より低い値を指示しているため、吐出圧力計検出ラインを点検	C			
511	4号機	換気空調系中操制御室温度調節弁の校正において、調整弁に開度調整不調が発生したため、弁を点検	D			
512	4号機	点検手入れにおいて、コントロール建屋常用電気品給気ファンの部品(軸受ハウジング)に基準値越えがあるため、部品(軸受ハウジング)を取替	D			

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
513	4号機	監視中において、事故後原子炉圧力・水位記録計のチャート(記録用紙)のペン圧が弱く、赤・緑ペン共にインクの色が薄くしか記録しないため、チャートペンを点検	C	2/2	
514	4号機	巡視点検中において、高圧窒素ガス供給系窒素ガスポンペ供給弁の漏れ(シートパス)と考えられるため、弁の点検	C		
515	3・4号廃棄物処理設備	雑固体投入機スライドダンパがスムーズに作動しないため、スライドダンパを点検修理	C		
516	1号機	タービン建屋屋上に設置してある主排気ダクト用雨仕舞の修理作業中において、基礎モルタル部の一部が欠損しているため、基礎モルタル部(コンクリート)を修理	D	2/3	
517	1号機	タービン建屋屋排気フィルターの差圧が低下しており、フィルターの損傷が推定されるため、フィルターを点検	C		
518	1号機	第3給水加熱器ドレン制御器の動作値が高目に指示しているため、ドレン制御器を調査	C		
519	1号機	原子炉補機冷却第二ループ熱交換器(B)に詰まりのため、熱交換器を清掃	対象外		
520	1号機	原子炉補機冷却第二ループ熱交換器(C)に詰まりのため、熱交換器を清掃	対象外		
521	1号機	酸素注入装置酸素ガス止弁の開閉状態が中間位置において、クランド部より漏れ(リーク)があるため、酸素ガス止弁を点検修理	C		
522	2号機	主排気筒トリチウム補集槽出口露点温度記録計のチャート(記録用紙)のペン圧が弱いため、チャートペンを点検	C		
523	4号機	コントロール建屋常用電気品給気ファンの部品(シャフト、ファンボス部、カップリング)に基準値超えがあるため、部品を修理	D		
524	4号機	コントロール建屋常用電気品排気ファンの部品(ファンボス部、カップリング)に基準値超えがあるため、部品を修理	D		
525	4号機	タービン給気ファン(B)電動機冷却ファンより金属音のような異音があるため、電動機冷却ファンを点検	C		
526	1・2号廃棄物処理設備	濃縮洗濯廃液ポンプ吐出弁の電磁弁点検中に駆動部より空気漏れ(微量)があるため、駆動部の点検・修理	D		
527	サドバンカ	サイドバンカー建屋給気ファンポリウムダンパーを「閉」操作したが、ハンドルの固着により動かないため、ハンドルを点検	C		
528	補助ボイラー	補助ボイラバーナ噴霧媒体圧力調節弁の保温材より、水滴が滴下しているため、圧力調節弁を点検	C		
529	その他	水処理建屋内の戸締りを実施時、天井より床面に約1滴/1秒の雨水が滴下しているため、外壁を点検修理	C		
530	その他	コンポスト処理設備の醗酵槽用ブロワーは粉じんが固着して、「過負荷」警報が発生して起動しなかったため、醗酵用ブロワーを点検修理	C		
531	1号機	屋外トレンチストームドレンサンプポンプのシャフトが曲がっているため、シャフトの交換	D	2/4	
532	1号機	ディーゼル駆動消火ポンプを中央制御室で停止しないため、現場盤での停止操作でディーゼル駆動消火ポンプを停止。原因を調査	C		
533	2号機	第4給水加熱器液位調節弁のブースターリレーのダイヤフラム部より、微少のエアリークがあるため、ブースターリレーの交換	D		
534	2号機	非常用ディーゼル発電機設備系の潤滑油圧力計元弁に漏れ(シートパス)があるため、弁の点検	D		
535	2号機	補助蒸気系の配管保温材とタービングランド蒸気系の配管保温材が接触しているため、配管保温材の修理	D		
536	2号機	中性子源領域モニタ検出器(D)の検出器絶縁破壊電圧試験を実施したところ、特性結果に不良があるため、検出器を交換	D		
537	2号機	原子炉給気ファン出口ダンパーのフィルター入口ネジ込み部より、微少のエアリークがあるため、フィルター入口ネジ込み部を修理	D		
538	2号機	廃棄物処理建屋給気ファンのシャフトと羽車ボス部の嵌合寸法が許容値を超えていたため、シャフトの交換	D		
539	2号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器保持ポンプ室内ジャンクションボックスの扉が閉まらないため、扉の修理	対象外		
540	3号機	屋外水素酸素供給設備入口ゲートのガイドローラが損傷しているため、ガイド口	対象外		
541	4号機	中央制御室空気調和機加湿水供給弁空気ヘッダミニチュア弁のグランド部より、微少リークがあるため、空気ヘッダミニチュア弁のグランド部を点検	D		
542	4号機	除塵装置のフレームガイドレールが腐食磨耗しているため、フレームガイドレールを交換	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考	
543	4号機	換気空調系主冷凍機(B)ドレン弁が少量の漏洩(シートパス)があるため、弁を修理	C	2/4		
544	1・2号廃棄物処理設備	低電導度廃液系電磁弁ラック内(LB-RW-306)の母管圧力計ユニオン部より、少量のエア漏れがあるため、修理	C			
545	1・2号廃棄物処理設備	低電導度廃液系電磁弁ラック内(LB-RW-361)の母管圧力計ユニオン部より、少量のエア漏れがあるため、修理	C			
546	補助ボイラー	ボイラー安全弁吹き出し試験時に、吹き出し蒸気が大気放出管の中で凝縮し、ボイラーの安全弁の大気放出管に流れ込み、大気放出管点検窓のカバー部より水漏れ。	D			
547	その他	水処理制御室用空調機室外ユニットより結露水が流出しているため、室外ユニットを修理	D			
548	1号機	原子炉建屋換気系排気放射線モニタ記録計のチャート(記録用紙)赤ペンがインク切れのため、インクの補充・赤ペンの修理。	C			
549	2号機	補機冷却海水系の電解鉄イオン供給ストレーナ差圧計の指示に指示不良があるため、差圧計を点検修理	C			
550	2号機	固定子冷却水装置整流器フィルターYストレーナドレン配管接続部に少量の水漏れがあるため、配管接続部の修理	D	2/5		
551	2号機	タービン主蒸気系計装ラック端子箱内のコンセント用ヒーズホルダーが損傷しているため、ヒーズホルダーの修理	D			
552	2号機	給水加熱器ドレン・ベント系の第4給水加熱器液位調節弁ダイヤフラム部より微少の空気漏れがあるため、ブースターリレの修理	D			
553	2号機	計装用圧縮空気系計器テスト弁のグランド部に少量の空気漏れがあるため、テスト弁グランド部を点検修理	D			
554	2号機	計装用圧縮空気系計器入口弁のグランド部に少量の空気漏れがあるため、計器入口弁グランド部を点検修理	D			
555	2号機	原子炉圧力制御プール内防爆照明器具が損傷しているため、防爆照明器具の修理	D			
556	2号機	原子炉建屋補機冷却水系熱交換器の水張り時に冷却管(1本)より漏えいがみられたため、冷却管の修理	D			
557	2号機	炉心性能計算機のテーター処理ソフトウェアの処理に誤りがあるため、ソフトウェアの修正	D			
558	3号機	所内用空気貯槽出口圧力計に精度超えの指示不良があるため、圧力計の修理	D			
559	3号機	複合建屋放射線ドレン移送系ストームドレンポンプ吐出逆止弁の弁体のシート面に腐食があるため、弁の修理	D			
560	サイトバンカ	サイトバンカー建屋天井クレーン主巻上装置(100t)の減速歯車に傷が確認されたため、装置の点検	D			
561	その他	4号機碍洗防災共用設備 主変用排水ポンプ用吐出配管に腐食みられるため、配管を修理	D			
562	その他	3号機碍洗防災共用設備 起変用排水ポンプ用吐出配管に腐食みられるため、配管を修理	D			
563	その他	3号機碍洗防災共用設備 主変用排水ポンプ用吐出配管に腐食みられるため、配管を修理	D			
564	その他	2号機碍洗防災共用設備 主変用排水ポンプ用吐出配管に腐食みられるため、配管を修理	D			
565	1号機	軽油タンク出口Yストレーナ入口圧力計元弁(R44-F781H)の名称札がついていないため、作成依頼	対象外	2/6		
566	1号機	軽油タンク出口Yストレーナ入口圧力計元弁(R44-F782H)の名称札がついていないため、作成依頼	対象外			
567	2号機	廃棄物処理建屋給気ファンの羽根車クリアランスの測定値が許容値を超えたため、ファンの修理	D			
568	2号機	原子炉圧力抑制室の足場留め金具等の変形及び足場と梁間に塗装膜等を発見したため、修理及び清掃	D			
569	3・4号廃棄物処理設備	高電導度廃液系中和装置pH計ラックにサンプル水を通水したところ、鉄錆により流量指示が不良となったため、流量指示計を交換	D			
570	その他	寒さにより、泡消火設備系、配管内系統水が凍結し閉止フランジ部より微少の漏洩があるため、配管を修理	D			
571	その他	水処理系、メカニカルブースタポンプ吸い込み配管の継ぎ手部より微少漏洩があるため、配管を修理	D			
572	1号機	電気品室空冷コンデンサの冷却コイルフィンが腐食しているため、冷却コイルフィンを修理	D		2/9	

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
573	1号機	復水器水室(A)の細管点検を実施したところ、細管漏洩箇所を確認したため、細管を修理	A	2/9	・1月30日の続報 ・1月30日公表済 ・2月9日公表済
574	1号機	換気空調系の換気空調調整データ処理ソフトの処理に誤りがあるため、ソフトウェアの修正	D		
575	1号機	廃棄物処理補機冷却系熱交換器(A)の出口パイパス弁に漏れ(シートパス)があるため、弁の点検	C		
576	1号機	復水器過装置逆洗受ポンプ(B)吐出弁に漏れ(シートパス)があるため、弁の点検	C		
577	1号機	サービス建屋警備室の給気加熱器蒸気戻りラインの真空破壊弁に微小湯気があるため、弁の点検	C		
578	1号機	循環水ポンプ(A)吐出弁の開操作時、他給水流量検出器に鉄錆により流量指示が不良となったため、流量指示計を交換	C		
579	1号機	循環水ポンプ(A)吐出ライン逆洗弁入口ゴム伸縮継手部より微小漏れがあるため、ボルトを増し締め実施	C		
580	1号機	原子炉再循環系電動機・発電機セット油ポンプ(B1)出口逆止弁の上部フランジに微小の漏れがあるため、配管を修理	C		
581	2号機	主発電機ブッシング計器用変流器用中継端子箱内上段の機外側配線端子部が損傷しているため、端子箱の修理	D		
582	2号機	主発電機ガス乾燥機用電動機ケーブルコネクタのネジ山に損傷があるため、コネクタ部の点検修理	D		
583	2号機	試料採取系の給水入口溶存酸素計器のデジタル指示が表示しないため、計器を調査	D		
584	2号機	制御棒駆動機構エアイベントスピード調整において、規定の駆動時間内に収まらないため、水圧制御ユニットの電磁弁の分解点検等を実施	D		
585	2号機	給水加熱器ドレン系第三給水過熱器(C)水位計器漏れ確認において高側テスト弁・低側入口弁グランドに少量の漏れがあるため、弁のグランド部を点検修理	D		
586	2号機	給・復水系空気抽出器インタークーラー胴体圧力計器(N21-PI-242)のテスト弁から漏れ(シートパス)が認められるため、テスト弁を点検修理	D		
587	2号機	残留熱除去海水ポンプ(B)出口ストレーナ差圧計L側フランジ部より海水の微小の漏れがみられるため、配管を修理	C		
588	2号機	原子炉格納容器バウンダリ弁の銘板に誤りがあつたため、銘板作成依頼	C		
589	2号機	制御棒位置指示系ケーブルコネクタ(38-39)の接続状態にガタ付きが発生しているため、コネクタの点検	D		
590	3号機	復水脱塩装置差圧計(G52-DPT005)に指示不良があるため、差圧計を点検修理	D		
591	3号機	残留熱除去熱交換器(A)伝熱管に減肉率(50%)を超えるものが確認されたため、伝熱管を取替	A		・2月6日 公表済
592	3号機	復水器出口温度計フレキシコネクタに損傷及び銘板汚損がみられるため、フレキシブルチューブ、コネクタの交換及び銘板作成	D		
593	3号機	廃棄物処理補機冷却海水ポンプ(B)グランド部より漏れがあるため、グランド部を点検修理	C		
594	3号機	原子炉試料採取ラック内純水補給水流量調節弁(P33-F558)及び純水補給水弁(P33-F559)に漏れ(シートパス)がみられるため、弁を点検	C		
595	3号機	残留熱除去冷却調圧タンク(B)の補給水弁のグランド部に少量漏れがみられるため、弁のグランド部を点検修理	C		
596	3号機	中央制御室冷凍機(A)温度制御器に温度制御不良がみられるため、温度制御器の点検	C		
597	4号機	排気物処理補機冷却海水系出口圧力計元弁(P47-101)が固着により閉操作できないため、弁を点検修理	C		
598	4号機	熱交建屋給気温度調節弁用の圧縮空気供給元弁のグランド部に空気の漏れがあるため、弁を点検修理	C		
599	4号機	計装用圧縮空気貯蔵槽ドレントラップ(P52-D504)に微小の空気漏れがみられるため、ドレントラップを点検修理	C		
600	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液系ろ過器(A)が差圧高にて停止したため、ろ過器を点検修理	D		
601	1・2号廃棄物処理設備	油ドレン処理系サンプルポンプ(A)のグランド部より漏れがあるため、グランド部を点検修理	C		
602	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋タンクベントフィルタ装置の高性能粒子フィルタが汚れているため、フィルタの交換	対象外		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
603	1・2号廃棄物処理設備	高電導度廃液系濃縮器(C)洗缶剤タンクの入口弁グランド部より漏れがあるため、グランド部を点検修理	C	2/9	
604	3・4号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋排気フィルタ(E-2)装置の高性能粒子フィルタが汚れているため、フィルタの交換	対象外		
605	その他	スクリーン装置吊り上げ作業のためクレーンを移動たときに、門型クレーンに接触	D		
606	その他	原子炉再循環系配管のひび割れに関する点検計画表の一部対象継手数に誤りがあるため、点検計画表継手数を修正	D		
607	その他	水処理装置の前処理設備原水配管の保温材が損傷しているため、監視強化	対象外		
608	1号機	水素ガスボンベ切替時に、水素ガスボンベ出口弁のグランド部より微小の漏れがあるため、弁の点検	C		
609	1号機	タービン建屋除染場用ジブクレーンの日常点検において、巻き上げ不良が確認されたため、リミットスイッチの点検修理	D		
610	2号機	燃料プール冷却材浄化系スキマサージタンク水位計の演算器の点検において、誤って入力ケーブルを取外したため、燃料プール冷却材浄化系ポンプ(A)が停止した	D		
611	2号機	燃料プール冷却材浄化系スキマサージタンク水位計の電気式演算器の銘板シールが制御装置展開接続図と異なるため、銘板シールの作成依頼	D		
612	2号機	計装用空気系B号機圧縮機の潤滑油が劣化し、油圧が低下していたため、圧縮機の分解点検を実施したところ、調整ライナーの磨耗がみられるため、部品の交換	D		
613	3号機	タービン建屋蒸化器水位調節弁バイパス弁にて作動試験を実施したところ、弁グランドトルク値違いにより作動しなかったため、弁の点検修理	D		
614	3号機	復水ろ過装置の復水ろ過器出口導電率の点検において、検出器用Vパッキン押さえ及びチャンバー側(受側)の嵌め合い部に傷がみられたため、チャンバー側の点検	D		
615	3号機	補機冷却海水系電解鉄イオン供給装置の廃棄物処理補機冷却系熱交換器(B)入口と流量及びタービン建屋補機冷却系熱交換器入口流量計のフランジ面に腐食がみられたため、フランジ点検修理	D	2/10	
616	3号機	過渡現象記録装置計算機(LBP850)の点検において、給紙ローラ及び、分離パットに磨耗が確認されたため、計算機の修理	D		
617	3号機	過渡現象記録装置計算機の点検において、ラインプリンタ装置に電源が出力されていないため、電源を点検修理	D		
618	3号機	過渡現象記録装置計算機の点検において、表示ランプ切れが、発生しているため、表示ランプの交換	D		
619	3号機	過渡現象記録装置計算機(LBP-SX)の点検において、給紙ローラ及び、分離パットに磨耗が確認されたため、計算機の修理	D		
620	3号機	非常用補機冷却系熱交換器の伝熱管に、減肉傾向が大きなものが確認されたため、伝熱管を修理	D		
621	4号機	加熱蒸気系及び加熱蒸気戻り系原子炉建屋温度調節弁前弁のグランド部より、少量の凝縮水漏れがみられるため、弁の点検修理	C		
622	4号機	スクリーン装置点検において、仮設水中ポンプと溶接機を同時使用により、過負荷となり供給元の分電盤が切れたため、分電盤の点検修理	D		
623	1・2号廃棄物処理設備	原子炉冷却材浄化系デカントポンプ電動機点検において、電動機負荷側及び反負荷側の主軸外径に管理値越えが確認されたため、電動機主軸の修理	D		
624	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋中制御盤内の冷却ファンに、動作不良が確認されたため、冷却ファンの点検修理	C		
625	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋内の制御盤端子圧着部に、圧着不良が確認されたため、端子圧着部の修理	D		
626	1・2号廃棄物処理設備	排気HEPAフィルターに汚れが確認されたため、フィルターの点検修理	対象外		
627	1・2号廃棄物処理設備	排気エアフィルターに汚れが確認されたため、フィルターの点検修理	対象外		
628	その他	経済産業省に提出している、「原子炉再循環系配管等のひび割れに関する点検について」の文書において、点検計画表の2号機の第10回定検開始年月に誤記があるため、定検開始年月を修正して再提出	D		
629	1号機	直流電源設備の直流125V 1Bにおいて、「直流125V 1B接地」警報が発生し、その後警報が消灯した。現場確認したところ、接地電圧のアンバランスが認められたため、原因調査中	C	2/12	

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
630	1号機	格納容器酸素濃度計の測定ポイントは、通常の選択スイッチは自動モードで順番に採取して記録するが、手動モードに選択されていたため、測定ポイントが固定されていることを発見したため、選択スイッチを自動モードに復旧	C	2/12	
631	1号機	排ガス粒子フィルタ出口流量記録計の緑ペンに、インクの不足により、記録のかすれが確認されたため、緑ペンを修理	C		
632	1号機	非常用ディーゼル発電機の給気加熱器所内蒸気入口圧力計に指示の不良があるため、圧力計の点検	C		
633	2号機	補機冷却海水ポンプの1台運転から2台運転に追加起動するため、ポンプ(C)号機を起動後、「過負荷」警報が発生して停止したため、電動機の調査	C		
634	2号機	固定子巻線水冷却装置の水張りにおいて、オーバーフロー配管端部より、装置内に微量の水漏れが確認されたため、作業手順の調査	D		
635	3号機	タービン建屋クレーン・ホイストの年次点検において、集電子取り出し口端子台のケーブルに損傷が認められるため、ケーブルの点検	D		
636	3号機	タービン建屋クレーンホイスト年次点検において、制御箱扉パッキンに、劣化が認められるため、制御箱扉の点検	D		
637	3号機	「原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービンの高圧蒸気ドレン水位高」の警報が発生したため、ドレントラップの点検修理	C		
638	4号機	換気空調系放射性廃物処理排気ファン出口ダンパの点検において、ピストンロッド部に、傷(摺動痕)が認められたため、ダンパの点検修理	D		
639	4号機	原子炉補機冷却系熱交換器室の床清掃作業において、床漏えい検出器回りの側溝が若干濡っていたため、検出器が誤動作	D		
640	4号機	タービン建屋放射性ドレン移送系サンプポンプ試運転において、出口流量計に指示の不良があるため、流量計の点検修理	C		
641	4号機	復水・給水及び復水器空気抽出系封水ストレーナ差圧減圧弁に、若干の空気漏れが発生したため、減圧弁の修理	C		
642	サイトバンカ	サイトバンカ建屋常用照明変圧器点検において、分電盤に絶縁不良があるため、照明器具の点検修理	D		
643	その他	水処理設備のスラッジ移送ポンプのグラウンド部より、冷却水の少量の飛散により床面に濡れ跡があるため、移送ポンプの点検	C		
644	1号機	タービン建屋給気処理装置内の床ドレンファンネルを調査したところ、ファンネル内にスラッジが詰まっているのを確認したため、スラッジの除去及び修理	D	2/13	
645	1号機	放射性廃棄物処理系故障表示制御盤において、電源ヒューズを引き抜いたところ、ヒューズの二次側に電圧が印加されたため、故障表示制御盤の点検	D		
646	1号機	復水脱塩装置制御盤の新盤復元試験において、低電導度廃液受タンク液位計器に管理精度の外れがあるため、計器の修理	D		
647	1号機	復水脱塩装置薬液分配弁の駆動部ダイヤフラムケースより、若干の空気漏れが発生したため、薬液分配弁の修理	C		
648	1号機	循環水配管外面電気防食装置において、電圧高で検出器が誤動作したため、検出器の点検	C		
649	2号機	再生用水ポンプメカシール漏れ調査において、軸封部部品に変形(挟み込み跡)が認められたため、軸封部の修理	D		
650	3号機	熱交換器建屋廃棄物処理補機冷却器エリアにおいて、埋設金物の設定作業により、火災報知器近くで粉塵を発生させたため、火災報知器が誤動作	D		
651	3号機	「原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービンの高圧蒸気ドレン水位高」の警報が発生したため、液位スイッチの点検修理	C		
652	3号機	サービ建屋ホットシャーワードレン系サンプポンプの主軸グラント部に磨耗が認められるため、主軸の点検修理	D		
653	3号機	復水器連続洗浄装置ボール循環ポンプ(B1)、電動機の軸受ブラケットに許容値超えが認められたため、電動機の点検	D		
654	3号機	復水器連続洗浄装置ボール循環ポンプ(A2)、電動機の軸受ブラケットに許容値超えが認められたため、電動機の点検	C		
655	4号機	熱交換器建屋南側非放射性ドレン移送系サンプポンプの試運転時において、電動機より異音が認められたため、電動機の調査	C		
656	その他	事務本館電源設備取替工事において、事務本館用の仮設電源供給元の配線用しゃ断器に不良があるため、しゃ断器を調査	D		
657	1号機	15日の強風により原子炉建屋猿梯子他修理工事用仮設足場が傾いたため、仮設足場を解体	対象外		2/16
658	2号機	中性子源領域モニタ系定例試験時、ベリオド指示が不調のため、点検依頼	C		
659	2号機	制御棒(18-27)挿入操作中にスクラム弁より異音が発生したため、スクラム弁の点検依頼	C		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考	
660	2号機	グラント蒸気蒸化器加熱蒸気減圧弁のブースターリレーのダイヤフラム部より、微量のエアリークがあるため、ブースターリレーの交換	D	2/16		
661	2号機	原子炉格納容器漏えい準備検査のうち、計器校正確認検査を実施したところ、原子炉格納容器漏えい検査データ処理装置の露点表示が校正値の許容範囲を逸脱したため、点検修理	C			
662	2号機	原子炉格納容器漏えい準備検査のうち、データ処理装置出力表示用ディスプレイの画面が消灯し、約2秒後に表示したため、ディスプレイの交換または、電源供給元を変更	C			
663	2号機	原子炉建屋高電導度サンプタンクに水を排水中に飛散防止用金属カバーが外れ、排水がサンプピット側へ飛散したため、飛散防止用金属カバーの回収・取り付けし、サンプピットを清掃	D			
664	3号機	復水ろ過器ベントライン流量用の端子ビスが変形しているため、ビスの交換	C			
665	3号機	放射性廃棄物処理設備冷却海水系の熱交換器電解鉄供給イオン注入水流量計入口ラインが詰まっているため、入口ラインを点検	C			
666	3号機	放射性廃棄物処理設備冷却系の熱交換器電解鉄供給イオン注入水流量計前ドレン弁がリーク(シートパス)しているため、ドレン弁の点検	C			
667	4号機	燃料取替エリア排気放射線モニタの警報ランプ表示が全て点灯していたため、警報ランプ回路の点検	C			
668	4号機	原子炉補機冷却第二ループ海水系熱交換器の渦流フィルタブロー弁操作スイッチが不良のため、操作スイッチの点検修理	C			
669	4号機	高圧窒素ガス供給系安全弁のアクムレータ入口弁の弁棒に螺旋状の傷が付いているため、弁体・弁棒の交換	D			
670	4号機	廃棄物処理建屋排気ファンの吐出流量計の、計装配管ミニチュア弁グラント部より微量のエアリークがあるため、ミニチュア弁のOリングを交換	D			
671	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液収集ポンプの吐出圧力計の指示が不良のため、点検修理	C			
672	1・2号廃棄物処理設備	低電導度廃液系収集槽循環弁が漏えい(シートパス)しているため、循環弁の点検	C			
673	1・2号廃棄物処理設備	所内ボイラー建屋の中3階、ホコリにより火災検知器が誤動作したため、火災検	D			
674	3・4号廃棄物処理設備	放射性廃棄物処理建屋排気ファンのフィルタが詰まっているため、フィルタの交換	対象外			
675	その他	水処理のパルセータ(浮遊物質を除去する装置)の入口流量計が不良のため、入口流量計を点検	C			
676	その他	所内防護区域内の道路上で車両を水銀灯安定器盤に接触させたため、車両後部破損、けが人なし	D			
677	1号機	復水器連続洗浄装置において、「ボール補集器差圧大」の警報発生により、自動洗浄工程に進行しないため、復水器連続洗浄装置の点検	C		2/17	
678	2号機	原子炉圧力容器内計器温度検出器のフレキシブルチューブコネクタに割れが発生しているため、フレキシブルチューブ及びコネクタの修理	D			
679	2号機	気体廃棄物処理系の排ガス抽出器駆動空気圧力計のテスト弁より、少量の漏れ(シートパス)があるため、テスト弁の点検	D			
680	2号機	気体廃棄物処理系設備エリア換気系放射線モニタの排気サンプルポンプ起動時において、サンプル流量計指示が変動するため、流量計の点検	D			
681	2号機	残留熱除去系漏えい検査準備のため、弁を開操作したところ、仮設圧力計取付部より、漏えいがあるため、当該配管の修理	D			
682	2号機	燃料装荷作業において、水圧制御ユニットスクラム弁の全閉操作時に弁グラント部より少量の水漏れが発生したため、調査	D			
683	3号機	漏洩検出系放射線モニタサンプリングラックろ紙送り装置用電動機が動作しないため、ろ紙送り装置用電動機の点検修理	D			
684	3号機	気体廃棄物処理補機冷却系熱交換器の差圧が通常より若干高めにあるため、熱交換器の点検修理	C			
685	4号機	換気空調設備の活性炭ホールドアップ建屋給気ファンの主軸受部及びファンボス部の測定値が許容値を外れたため、主軸受部及びファンボス部の修理	D			
686	4号機	換気空調設備の活性炭ホールドアップ建屋排気ファンの主軸受部・カップリング及びファンボス部の測定値が許容値を外れたため、主軸受部・カップリング及びファンボス部の修理	D			
687	1・2号廃棄物処理設備	ホットシャワー収集槽漏洩検知器サイドグラス元弁が、固着により弁閉操作不良のため、弁の修理	C			
688	1・2号廃棄物処理設備	低電導度廃液系脱塩塔入口弁のグラント部より少量の漏れがあるため、入口弁の点検修理	C			

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
689	2号機	計装用空気系機能試験時において、自動起動用テスト弁プラグに不良が確認されたため、テスト弁プラグの修理	C	2/18	
690	2号機	残留熱除去系蒸気バイパス弁のフレキシブルチューブ脱落が確認されたため、フレキシブルチューブの修理	D		
691	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査の計器校正確認検査において、露点検出器用塩化リチウム溶液ボトルと納品書の、出荷日を確認したところ不一致があったため、再手配	D		
692	2号機	主タービン制御装置点検において、主要弁組み合わせシミュレーション試験を実施したところ中間閉止弁の開側の動作時間測定値が基準値を外れていたため、主要弁及びテスト電磁弁の調整	D		
693	2号機	給水加熱器ドレン系の給水加熱器ドレンポンプのテスト弁に、少量の漏れ(シートパス)があるため、テスト弁の修理	D		
694	3号機	非常用補機冷却系熱交換器の海水系の水張りにおいて、熱交換器ドレン弁に少量の漏れ(シートパス)が発生したため、ドレン弁の修理	D		
695	3号機	残留熱除去機器冷却系の海水系ポンプ吐出圧力計元弁のグランド部に微小の漏れがあるため、弁の修理	C		
696	3号機	高圧炉心スプレイ系ポンプ吸込圧力計元弁グランド部に微小の漏れがあるため、弁の修理	C		
697	3号機	残留熱除去機器冷却系の海水系ポンプ吸込み差圧計元弁及び熱交換器出口ライン試料採取元弁のグランド部に微小の漏れがあるため、元弁の修理	C		
698	3号機	残留熱除去機器冷却系の海水系ポンプ吐出圧力計元弁及び吸込差圧計元弁のグランド部に微小の漏れがあるため、吐出圧計元弁及び吸込差圧計元弁の修理	C		
699	1・2号廃棄物処理設備	スチームドレン受タンク出口弁の点検時において、フタハメ輪部に割れが確認されたため、フタハメ輪の点検修理	D		
700	1・2号廃棄物処理設備	原子炉冷却材浄化系デカントポンプ出口電導率の点検において、同導電率計元弁グランド部から微小の漏れを確認したため、同導電率計元弁の点検	D		
701	1・2号廃棄物処理設備	廃気物処理建屋照明用分電盤内コンセント回路(No15)の絶縁抵抗測定において、測定値が基準値を外ずれているため、回路の調査	対象外		
702	1・2号廃棄物処理設備	廃気物処理建屋照明用分電盤内コンセント回路(No27)の絶縁抵抗測定において、測定値が基準値を外ずれているため、回路の点検	対象外		
703	3・4号廃棄物処理設備	1-4放射性廃棄物処理系オーブントレンチ配管点検工事において、ハッチを開放して点検時にホットシャワードレン系放出配管に腐食による穴を確認したため、配管の修理	D		
704	1号機	復水器細管洗浄装置においてキャピテーションが発生し、ポンプ吐出圧力が上昇しないため、ポンプを点検	C		
705	1号機	原子炉補機冷却第二ループ海水系熱交換器トスフィルター差圧計元弁のグランド部より微小の漏れが発生したため、元弁の修理	D		
706	1号機	原子炉建屋大物搬入口前、ページング用ハンドセット及び屋外ケース・自立ポールに腐食があるため、ハンドセット・屋外ケース・自立ホルの修理	対象外		
707	2号機	残留熱除去機器冷却系の調圧タンク圧力制御弁に漏れ(シートパス)があるため、制御弁の修理	C		
708	2号機	露点温度検出器のケーブル解線時にケーブルタグ札を、圧力制御室に落としたため、回収	D		
709	2号機	残留熱除去機器冷却系の海水系ポンプ出口ストレーナ差圧計フランジ部に微小の漏れがあるため、弁の修理	D		
710	2号機	第一給水加熱器C液位調節用減圧弁及び第三給水加熱器B液位調節弁のポジションナー用減圧弁のブリード量が規定量より多いため、減圧弁の修理	D	2/19	
711	2号機	原子炉補機冷却第二ループ海水冷却系熱交換器の海水側水張り時に、渦流フィルターフランジ部に微小の漏れがあるため、渦流フィルター本体及びライニング部を点検	D		
712	2号機	熱交換器建屋のページング用分岐箱のハンドルが壊れて扉が開閉できないため、ハンドルの修理	対象外		
713	4号機	換気空調系計装ラック点検において、中央制御室温度調節弁のグランド部より微小の漏れがあるため、ミニチュア弁の点検	D		
714	4号機	換気空調系給気処理装置加熱コイル配管の給気処理装置接続フランジ部より微小の蒸気漏えいが発生しているため、配管の修理	C		
715	4号機	換気空調系給気処理装置加熱コイル配管の給気処理装置接続フランジ部より微小の蒸気漏えいにより火災報知器が蒸気に反応し警報を発したため、火災警報器の点検	C		
716	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋オイルドレンサンプルポンプのグランド部に微小の漏れがあるため、グランド部の点検修理	C		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
717	1・2号廃棄物処理設備	ストームドレン受タンク廃液入口配管の内外面に腐食がみられるため、配管の修理	D	2/19	
718	1・2号廃棄物処理設備	原子炉冷却材浄化系逆洗受ポンプのシール水配管のねじ山部に損傷があるため、シール水配管の修理	D		
719	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋照明用分電盤内コンセント回路(No27)の絶縁抵抗を測定したところ、測定値が基準値を外れているため、回路の調査	対象外		
720	補助ボイラー	1号機に警報を発生する試験において、誤って異なる端子をシャンパーをしてしまい、補助ボイラBの主電源遮断器が投入状態となってしまった	D		
721	その他	構内配電設備配電盤の取替・除却工事において、現在使用中で撤去予定の変圧器、遮断機の絶縁油を分析した結果、PCBが検出された。サンプリング時の清掃用布、およびサンプリングした絶縁油は保管	D		
722	1号機	非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ自動起動試験において、燃料タンクレベルが高いのにもかかわらず、手動にて燃料移送ポンプを起動させてしまった	C		
723	1号機	燃料プール冷却浄化系スキマサージタンク(A/B)内の点検において、スクリーン上に異物を確認したため、異物の回収	D		
724	1号機	非常用ディーゼル発電機(A/H)系の発電機軸受けより微量の油漏れが確認されたため、発電機軸受部を点検	D		
725	2号機	主発電機軸受の背面ギャップ値計測において、計測値が管理値を超えていたため、発電機軸受の点検	D		
726	2号機	残留熱除去機器冷却系のA系ストレーナ入口側保温材より微小の滴下水があるため、ストレーナの調査	C		
727	2号機	原子炉補機冷却第二ループ海水冷却系熱交換器Bの海水系ドレン弁に微小の漏れがあるため、ドレン弁及びトスフィルタフランジ部の点検修理	C	2/20	
728	2号機	原子炉冷却材浄化系再生熱交換器胴側入口逃し弁に微小の漏れ(シートパス)が確認されたため、逃し弁の修理	C		
729	2号機	建屋内排水系Uシールラインレベルケージが汚れているため、レベルケージの清掃	C		
730	3号機	燃料プール冷却浄化系スキマサージタンク(A/B)内の点検において、スクリーン上に異物を確認したため、異物の回収	D		
731	4号機	燃料プール冷却浄化系スキマサージタンク(A/B)内の点検において、タンク底部金網部に異物を確認したため、異物の回収	D		
732	4号機	活性炭ホールドアップ装置建屋排気ファンのブラケット軸受ハウジングの測定値が基準値を外れたため、軸受ハウジングの修理	D		
733	4号機	非常用ディーゼル発電機(A,B)系の発電機軸受けより微量の油漏れが確認されたため、発電機軸受部パッキン交換	C		
734	4号機	原子炉再循環ポンプ点検工具のスタットテンション用油圧ポンプ油タンク近くに油の漏れ跡が確認されたため(汚染なし)、油の拭き取り	D		
735	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理補機冷却海水ポンプのグラント部より少量の漏れがあるため、グラント部を修理	C		
736	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋シャワー室温水元弁のグラント部より微小の漏れがあるため、元弁グラント部の修理	D		
737	2号機	給水系配管サポートの配管支持装置に不具合がみられたため、配管支持装置を点検	D	2/23	
738	2号機	給水加熱器ドレンベント弁系湿分分離器ドレンタンク水位計の入口弁に微量の漏れ(シートパス)があるため、入口弁を修理	D		
739	2号機	復水洗浄装置の貝・ボール分離装置電磁ベント弁Cの開閉表示ランプに表示不良があるため、ベント弁を点検	C		
740	2号機	復水洗浄装置の貝・ボール分離装置電磁ベント弁Fの開閉表示ランプに表示不良があるため、ベント弁を点検	C		
741	2号機	移動式炉内計装系駆動装置差圧計ミニチュア弁より微小の空気漏れがあるため、ミニチュア弁を修理	C		
742	2号機	原子炉建屋2重扉南側(タービン側)の操作ハンドルが空回りして開閉操作ができないため、操作ハンドルを点検修理	C		
743	2号機	再生水補給水系蒸気乾燥機・気水分離器ビット供給弁に微量の漏れ(シートパス)があるため、供給弁を修理	C		
744	2号機	燃料取替機室内タイパが燃料装荷時において印字不良があるため、タイパを調査	C		
745	3号機	サービス建屋冷凍機抽気回収装置のフロートの浸透探傷試験を実施したところ、溶接部1箇所ピンホールが確認されたため、回収装置フロートを修理	C		
746	3号機	換気系排気筒入口放射線モニタラックサンプルポンプ吐出フィルターにすじ状の傷を確認したため、フィルターケースを修理	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考	
747	3号機	漏えい検出系ろ紙送り装置を起動したところ、ろ紙送り装置のカウンターに不具合があるため、ろ紙送り装置カウンターを調査	C	2/23		
748	3号機	原子炉再循環ポンプ寸動起動し停止操作をおこなったところ、最新の操作手順書が配備されていないため、誤って警報を発生させてしまった	C			
749	3号機	炉水昇温実試験時、追加操作のため現場制御盤を確認したところ、CUWろ過脱塩器B系出口流量の記録計の電源がOFFになっていたため、電源をON	D			
750	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋ランドリーセンター用蒸気元弁に少量の漏れ(シートパス)があるため、蒸気元弁を修理	D			
751	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋冷凍機膨張水槽室の冷凍機膨張水槽水位計に汚れがあるため、水位計を清掃	C			
752	補助ボイラー	補助ボイラー使用承認検査要領書に機器名称・計器タグ番号の誤記、及び試運転調整結果の反映による検査方法・目標値の見直しがあるため、要領書に反映	D			
753	補助ボイラー	補助ボイラー試運転において、ボイラー缶内圧力上昇中に、「地絡継電器トリップ」警報が発生し、補助ボイラーが停止したため、補助ボイラーを内部点検	D			
754	1号機	復水器A1水室出口バイパス弁を全閉操作をしたところ、全閉出来なかったため、出口バイパス弁を点検	C			
755	1号機	復水器A2水室入口バイパス弁を全閉操作をしたところ、全閉出来なかったため、入口バイパス弁を点検	C			
756	2号機	循環水ポンプ(A)試運転に伴い、機器の漏えい確認をしていたところ、復水器A2水室温度検出器継手部より、微少の漏えいが確認されたため、温度検出器継手部を修理	D			
757	2号機	原子炉格納容器漏えい率検査の社内確認において、計器校正確認検査要領書及び、成績書記載の単位に誤記があったため、要領書の改訂及び成績書を訂正	D			
758	2号機	循環水ポンプ(B)起動後、他給水電磁弁が自動で全閉するところ、全閉しなかったため、他給水電磁弁を点検	C			
759	3号機	復水脱塩器装置のブリコート材供給タンク液位計点検において、計器内部を確認したところ、ワイヤー押さえ用スプリングに変形が確認されたため、ワイヤー押さえ用スプリングを修理	D			
760	3号機	非常用ガス処理系放射線モニタの指示値が復帰しても、下限ランプの警報が消灯しないため、放射線モニタの点検	C		2/24	
761	3号機	格納容器貫通外側計装配管温度打点式記録計の指示が不良のため、打点式記録計を点検	C			
762	4号機	非常用ディーゼル発電機用ホイスト押し釦スイッチ用のケーブル被覆が劣化しているため、ケーブルの修理	D			
763	4号機	復水浄化ポンプ室空調機の電動機シャフト外側の計測値が基準値より外れているため、電動機を修理	D			
764	4号機	原子炉再循環系小口径配管修理切断部及び試料採取ラック入口弁ボンネット部より残水を漏えい(約250ml)したため、漏えいエリアを除染	D			
765	4号機	電解鉄イオン供給装置系のベント弁に微量の漏えい(シートパス)があるため、ベント弁を点検	C			
766	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋の冷凍機膨張水槽の純水補給水弁に微量の漏えい(シートパス)があるため、純水給水弁を点検	C			
767	1・2号廃棄物処理設備	ランドリ給気加熱器蒸気戻りストレーナドレン弁に微量の漏えい(シートパス)があるため、ストレーナドレン弁を点検	C			
768	3・4号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋排気ファンのフィルターが詰まり傾向にあるため、フィルターを交換	対象外			
769	3・4号廃棄物処理設備	主排気ダクトトレンチ内のストームドレン系サンプピット漏えい検出器が不良のため、検出器を点検	C			
770	3・4号廃棄物処理設備	廃棄物処理補機冷却海水系のポンプ吸込圧力計元弁が開固着しているため、吸込圧力計元弁を点検	C			
771	その他	サイドバンカ建屋の排気ファンのフィルターが詰まり傾向にあるため、フィルターを交換	対象外			
772	1号機	当直長引継日誌の主要測定記録に誤記があったため、1・2号当直長に連絡し承認を得て書き直したところ、3・4号の主要測定記録用紙に間違えて書き直してしまった。	D	2/25		
773	2号機	燃料プール冷却浄化系統の復旧水張り操作時、スキマサージタンク出口弁が全閉のままポンプを起動してしまい、「ポンプ吸い込み圧力低」警報によりポンプ停止に至った。	C			
774	3号機	熱交換器建屋非放射性ドレン移送系サンプ吐出弁に微量の漏えい(シートパス)があるため、吐出弁の点検	C			

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
775	4号機	オフガス系予熱器Uシール及びドレンタンク水張り弁の銘称札に誤りがあるため、弁銘称札を訂正	対象外	2/25	
776	4号機	オフガス系予熱器Uシール及びドレンタンク水張ラインドレン弁の銘称札に誤りがあるため、弁銘称札を訂正	対象外		
777	4号機	換気空調補機冷却系蒸発器の計器水張り操作時、蒸発器冷却水流量計のドレン弁に銘称札がなかったため、弁銘称札を作成	対象外		
778	4号機	スクリーン装置のバー回転式スクリーンの洗浄水元弁に微量の漏えい(シートパス)があるため、弁の点検	D		
779	4号機	スクリーン装置のバー回転式スクリーンのリミットスイッチが動作不良のため、リミットスイッチを交換	D		
780	1・2号廃棄物処理設備	低電導度廃液系のインターロック試験時、基本展開接続図に誤りがあるため、修正	D		
781	3・4号廃棄物処理設備	焼却設備排ガスフィルターが、詰まり傾向にあるため、フィルターを交換	対象外		
782	その他	サイトバンカプルーろ過器が、詰まり傾向にあるため、フィルターを交換	C		
783	その他	サイトバンカ貯蔵プール堰が、詰まっているため、プール堰を清掃	C		
784	その他	物揚場電気品室空調機のフィルターが詰まり傾向にあるため、フィルターを交換	対象外		
785	その他	水処理設備の温水ポンプ吐出逆止弁下部に微量の漏えいがあるため、逆止弁の点検	C		
786	その他	固体廃棄物貯蔵庫の電動シャッターが不良のため、電動シャッターを点検	D		
787	1号機	硫酸ポンプ吐出弁の作動試験において、操作盤の開閉ランプの「開」側が点灯しないため、リミットスイッチを点検	D		
788	1号機	スクリーンを手動運転より停止し、自動運転に切り替えたところ、洗浄水ポンプが起動信号がないにもかかわらず自動起動したため、起動回路を調査	D		
789	1号機	非常用ディーゼル発電機ターボ出口排気集合部保温カバー取付ビスの不良のため、保温カバーを修理	C		
790	2号機	原子炉圧力容器漏えい検査準備において、定期検査要領書記載の原子炉圧力容器の最低使用温度について誤記があるため、訂正	D		
791	2号機	低圧復水ポンプ水張り後、シャフトとドライブカラーの隙間ににじみがあるため、低圧復水ポンプを点検	D		
792	2号機	再循環ポンプシールキャピティー流量計の指針がリンク機構より外れているのが確認されたため、発信器を点検	D		
793	2号機	燃料プール冷却浄化系配管オリフイスに詰まりがみられるため、配管を修理	C		
794	2号機	補機冷却海水系渦流フィルター入口弁のリミットスイッチが動作不良のため、リミットスイッチを点検	C		
795	3号機	主冷凍機点検において、冷水側・冷却水側の水室カバーボルトに錆及び腐食が確認されたため、水室カバーボルトを修理	D		
796	4号機	原子炉補機冷却熱交換器渦流フィルター開放点検において、ライニングの剥離及び硬化・変形が確認されたため、ゴムライニングを修理	D	2/26	
797	4号機	可燃性ガス濃度制御系機能検査(その1)の定期検査要領書において、弁名称の誤記があるため、訂正	D		
798	4号機	タービン給気ファン室空調機の電動機シャフト外径の計測値が基準値より外れていたため、電動機を修理	D		
799	4号機	タービン補機冷却海水系熱交換器出口海水配管ドレン弁に少量の漏れ(シートパス)があるため、ドレン弁を点検	C		
800	4号機	タービン補機冷却海水系熱交換器出口海水配管ドレン弁に詰まりが認められたため、配管及びドレン弁を点検	C		
801	補助ボイラー	補助ボイラー給水ポンプカップリング側のグランド部に少量の水漏れがあるため、グランドを点検	C		
802	補助ボイラー	脱気器レベルスイッチをテスト装置にて再校正したところ、レベル計に校正外れがあるため、レベル計を調査	D		
803	その他	水処理原水移送ポンプストレーナーに亀裂があるのを発見したため、ストレーナーを点検	C		
804	その他	強風のために、トレーラハウス全体が傾いたため、トレーラハウスを点検	対象外		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
805	2号機	復水試料分析ラックにおいて、低圧復水ポンプ出口試料採取配管より少量の水漏れがあったため清掃	C	2/27	
806	2号機	空気圧縮機潤滑油圧力指示計に指示不良があるため、潤滑油圧力計を点検	C		
807	2号機	復水ろ過装置ストレーナフランジ部より少量の水漏れがあったため、フランジを点検	C		
808	2号機	復水ろ過装置保持ポンプベント配管フランジ部より少量の水漏れがあったため、フランジ部を点検	C		
809	3号機	可搬型ダストモニタの試運転において、ダスト放射線モニタポンプの予備コンセントを使用により、ダスト放射線モニタポンプを停止させてしまったため、ダスト放射線モニタポンプを再起動し復旧	D		
810	3号機	非常用ディーゼル発電機、非常用炉心冷却系他機能検査(再検査)社内検査において、想定事象が発生したため、あらかじめ定められた処置方法に従って処置を実施	D		
811	4号機	トラベリングスクリーン装置のフレームガイドレール面の一部に腐食・磨耗が確認されたため、フレームガイドレールを修理	D		
812	4号機	熱交換器建屋給気処理装置において、所内蒸気配管からと思われる少量の漏えいがあるため、配管を点検	C		
813	4号機	原子炉補機冷却第二ループ熱交換器海水ドレン弁(P41-F504B)に詰まりが認められたため、ドレン配管を点検	C		
814	4号機	原子炉補機冷却第二ループ熱交換器海水ドレン弁(P41-F505B)に詰まりが認められたため、ドレン配管を点検	C		
815	4号機	原子炉補機冷却渦流フィルタブロー弁の開閉操作をしたところ、全開閉出来なかったため、ブロー弁を点検	C		
816	4号機	熱交換器建屋給気ファン給気処理室入口扉の止め具が変形しているため、入口扉を修理	対象外		
817	1・2号廃棄物処理設備	除洗廃液系受ポンプシール水止弁に動作不良が発生したため、シール水止弁を調査	D		
818	1・2号廃棄物処理設備	高電導度廃液系中和装置PH計伝送器用電源を点検したところ、出力電圧が基準値を下回っているため、PH計伝送器を点検	D		
819	その他	木戸川取水ポンプ室の取水ポンプ吐出圧力計元弁用ハンドルに損傷があるため、吐出弁を修理	D		
820	1号機	富岡線1号壁貫ブッシング端子盤の富岡線送電線保護継電器主計器用変流器用ケーブル及び500KV2号母線コンデンサ形計器用変圧器端子箱内の負担調整箱用ケーブル端子部に緩みがあるため、端子部を締付実施	D		
821	1号機	硫酸希釈槽の点検時に、硫酸入口配管の位置が下がっていたため、硫酸入口配管を修理	D		
822	1号機	化学管理報告書の塩素濃度と排気筒放射性よう素及び粒子状物質管理報告書に誤記があったため、報告書を訂正	D		
823	1号機	第17サイクル復水器冷却管点検修理のための制御棒操作において、制御棒4本を選択制御棒挿入機構に設定すべきところ、設定していなかったため、選択制御棒挿入機構に設定すべき制御棒4本を設定した	C		
824	1号機	低圧炉心スプレー系電動弁の手動開閉試験において、試験可能逆止弁の前回記録を確認したところ、記載ミスが確認された	D		
825	1号機	保護継電器自動点検カウンタ定例チェックにおいて、点検カウンタに動作不良を確認したため、点検カウンタを調査	C		
826	2号機	タービン給気加熱器ドレン弁の開操作時に弁棒を損傷したため、弁棒を点検	D	3/1	
827	2号機	原子炉冷却材浄化系ポンプ室工業用テレビをポンプ試運転後、復旧したところ、映像が映らないため、テレビを点検	D		
828	2号機	燃料プール冷却材浄化系使用済み燃料プール水位計点検において、スキマサージタンク水位計計器内の端子台にてケーブルを解線したところ、ケーブルの端子圧着部の断線が確認されたため、端子圧着部を修理	D		
829	2号機	プロセス計装品点検手入立会検査において、燃料プール冷却材浄化系プール漏えい検出計器が基準値を外れたため、検出器を点検	D		
830	2号機	換気系排気筒入口放射線モニタ記録計の記録用紙を交換したところ、記録用紙の入れ間違いが確認されたため、正規の記録用紙に交換した	C		
831	2号機	所内用圧縮空気系工所用空気元弁に微小の空気漏れ(シートパス)があるため、空気元弁を点検	C		
832	2号機	復水・給水及び復水器空気抽出系復水回収タンク用液位スイッチにおいて、復水器回収タンク水位高警報が発生しても、復水回収ポンプが自動起動しないため、タンク用液位スイッチを点検	C		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
833	2号機	1号機スクリーン洗浄水ポンプを手動運転により停止し、自動運転に切り替えたところ、洗浄水ポンプが起動信号がないにもかかわらず自動起動したため、起動回路を調査	C	3/1	
834	2号機	コントロール建屋電気品室冷凍機試運転において、蒸発器・冷水入口温度計に動作不良が確認されたため、冷水入口温度計を点検	C		
835	3号機	巡視点検中純水補給水弁のグランド部に滲みがあるため、純水補給弁グランド部を点検	D		
836	3号機	巡視点検中残留除去系原子炉補機冷却系第二中間ループ弁のグランド部に滲みがあるため、弁を点検	D		
837	3号機	巡視点検中において、残留除去系注入弁駆動部及び蒸気バイパス弁駆動部(E12-F015B)に油の滲みがあるため、弁を点検	D		
838	3号機	放射性ドレン移送系屋外トレンチストームドレンサンピット液位の断路器用電線管フレキシブルチューブのコネクターに紛失がみられたため、フレキシブルチューブ、コネクターを修理	D		
839	3号機	復水・給水及び復水器空気抽出系計装ラック減圧弁前後弁グランド部より微小(蟹泡程度)の空気漏れがあるため、減圧弁前後弁を点検	D		
840	3号機	現場盤及び計装ラックのヒーター水位減圧弁前後弁グランド部より微小の漏れがあるため、減圧弁前後弁を点検	D		
841	3号機	ターピン復水ろ過装置計装品点検安全処置を復旧中、復水ろ過装置プリコートタンク補給水弁が開し、純水が補給され、プリコートタンクがオーバーフローしドレンファンネルより水が飛散したため、清掃	D		
842	3号機	非常用ディーゼル発電機非常用給気エアフィルターが詰まっているため、フィルターの修理	対象外		
843	3号機	電動駆動原子炉給水ポンプエア空調ユニットフィルターが詰まっているため、フィルターの修理	対象外		
844	3号機	格納容器窒素供給弁に少量の漏れ(シートパス)があるため、窒素供給弁を点検	C		
845	4号機	使用済み燃料の実入りキャスク7基に取付た封印の検査中、1基にCOBRA封印の光ケーブルに損傷が見られた	D		
846	1・2号廃棄物処理設備	高電導度廃液系シール水ポンプ吐出弁駆動部より微小の空気漏れがあるため、吐出弁を点検	D		
847	1・2号廃棄物処理設備	試料採取系温水洗浄水圧力調整弁の設定圧力が調整圧力より低く洗浄水が流れないため、圧力調整弁を点検	C		
848	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋冷凍機膨張水槽水張り時に、タンクオーバーフローに達していないにもかかわらず、オーバーフローラインより水が出てくるため、ベント配管を点検	C		
849	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋3階南東側階段火災探知器88番が誤動作したため、火災検地器を点検修理	D		
850	その他	水処理設備の硫酸計量槽ブロー配管より、硫酸の微小の漏れがあるため、配管を点検	C		
851	1号機	復水脱塩装置制御盤のケーブル復旧時に、誤ってジャンパー線をリレー金属部に触れてヒューズが切れたため、当該ヒューズを交換	D		
852	2号機	残留熱除去系テスト可能逆止弁中操端子のネジ山が磨耗したため、中操端子ネジを修理	C		
853	2号機	復水浄化系プリコートタンクスラリー検出元弁が設定負圧前で動作したため、検出元弁を点検	D		
854	3号機	ドライウェル高電導度廃液系ドレン放射線モニタの指示が高く、警報設定値に近い場合、検出器配管を点検	C	3/2	
855	1.2号廃棄物処理設備	高電導度廃液系収集タンク濁度計の洗浄ブラシ駆動用モーター及びギャボックスが、内部で固着して動作しないため、洗浄ブラシ駆動部を点検修理	D		
856	3・4号廃棄物処理設備	廃棄物処理設備計装用空気圧縮機容量調整用三方口電磁弁のハウジングカバーと弁本体取付部に微小の空気漏れがあることを発見したため、電磁弁を点検	D		
857	3・4号廃棄物処理設備	高電導度廃液系濃縮装置蒸発缶圧力計の検出ラインに詰まりがあるため、検出ラインを点検	C		
858	1号機	低圧炉心スプレー系電動弁の定例試験時、記録を作成したが、作業依頼票が発行されているにもかかわらず、試験可能逆止弁の結果を「良好」としてしまった	C	3/3	
859	1号機	危険物貯蔵施設調査において、非常用ディーゼル発電設備軽油タンク(A)上部マンホールに腐食を確認したため、軽油タンクマンホールを修理	C		
860	1号機	危険物貯蔵施設調査において、非常用ディーゼル発電設備軽油タンク(B)燃料受入配管サポートに腐食を確認したため、配管サポートを修理	C		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
861	1号機	総合情報棟用非常用電源ケーブルの絶縁抵抗を測定したところ、ケーブルの損傷を確認したため、ケーブルを修理	D	3/3	
862	1.2号機	化学管理報告書のプラント状態の記載に誤記が発見されたため、報告書を訂正提出	D		
863	2号機	再循環制御盤で警報が発生し、現場盤において、自動電圧調整器及び常用自動パルス移相器の故障を確認したため、原因を調査中	D		
864	2号機	不活性ガス系常時補給用窒素配管圧力調節弁バイパス弁に微小の漏れ(シートパス)があるため、バイパス弁を点検	C		
865	2号機	原子炉建屋補機冷却系熱交換器水道ドレン弁の点検時、シート面に当りシート不良があるため、ドレン弁を点検	D		
866	3号機	モニタ建屋において、振動ドリルによる穴あけ作業中ノイズが乗り、主排気筒モニタの指示値が低下し警報が発生した。作業中止により、モニタ指示値は回復したが、警報が復帰する指示値に達せず継続しているため、モニタを調査	C		
867	3号機	巡視点検中に、非常用ガス処理系排ガス放射線モニタの下限ランプ点灯のため、放射線モニタを点検	C		
868	3号機	巡視点検中に、水素注入系水素ガス供給設備の弁圧力計元弁前弁のグラウンド部より微量の漏れが確認されたため、圧力計元弁前弁を点検	C		
869	3号機	高圧炉心スプレィ系制御盤論理回路ヒューズの端子ビスに緩みがあるため、論理回路ヒューズを点検	D		
870	1・2号廃棄物処理設備	廃液濃縮処理設備シール水ポンプ循環ライン弁の、弁体及び弁座に傷があるため、循環ライン弁を点検	D		
871	1・2号廃棄物処理設備	濃縮選択廃液ポンプA再循環弁の、弁体に傷、弁棒に腐食が見られるため、再循環弁を点検	D		
872	1号機	ディーゼル発電設備潤滑油サンプタンクレベル計が通常値よりも低い指示を示しているため、サンプタンクレベル計を調査	C	3/4	
873	1号機	巡視点検中において、非常用補機冷却系サージタンク水位調整弁に少量の水漏れ(シートパス)があるため、水位調整弁を点検	C		
874	1号機	制御棒駆動機構自動交換機回転フレーム用パワーシリンダーを取外したところ、ピン穴及びピンに変形が確認されたため、ピン穴及びピンを修理	D		
875	1号機	事務本館用電源リレー試験において、過電流によりリレーを損傷させたため、予備と交換	対象外		
876	2号機	コントロール建屋電気品室給気処理装置室点検扉のパッキンに割れが確認されたため、扉パッキンを修理	D		
877	2号機	原子炉圧力容器ミラーインシュレーション上の主蒸気配管フランジ部に水滴が確認されたため、フランジ部を点検	D		
878	2号機	可燃性ガス濃度制御系漏えい率測定試験要領書に誤記があったため、要領書を訂正	D		
879	2号機	加熱蒸気系廃棄物処理エリア温度制御弁の弁蓋バックシート面にひび及び弁棒に腐食があるため、当該弁を点検修理	D		
880	2号機	復水ろ過装置系カチオン樹脂ホッパーレベル計に動作不良が確認されたため、レベル計を点検	D		
881	2号機	格納容器内雰囲気モニタ系の格納容器内酸素濃度検出器の校正を実施したところ、指示不良が確認されたため、検出器を点検修理	D		
882	2号機	原子炉隔離時冷却系空気作動弁の作動試験を実施したところ、ウエル内マンホールの中継端子箱の外部ケーブルコネクタのピンが外れていたため、ケーブルコネクタを点検	D		
883	2号機	原子炉圧力容器上蓋温度検出器を押えるためのマグネットに、一部の破損が確認されたため、マグネットを修理	D		
884	3号機	海水ポンプ切替え後の復旧において、手動でトスフィルターブロー弁を全開操作したところ、トルクスイッチ動作警報が発生したため、トルクスイッチを調査	C		
885	3号機	復水脱塩装置出口弁が中間開位置で動作が止まったため、手動スイッチによる開閉試験を実施し、弁は動作良好	D		
886	3号機	復水脱塩装置再循環弁が自動で「開」動作しなかったため、手動スイッチによる開閉試験を実施し、弁は動作良好	D		
887	3号機	復水脱塩装置出口弁が自動で「開」動作しなかったため、手動スイッチによる開閉試験を実施し、弁は動作良好	D		
888	3号機	脱気運転中、原子炉の狭帯域水位計の指示にふらつきがあり、「給水制御系軽故障」警報が発生したが、水位計が通常水位安定した後、警報が復旧	D		
889	3号機	ドライウエル高電導度廃液系サンプ配管洗浄用元弁に少量の漏れ(シートパス)があるため、洗浄弁を点検	D		
890	3号機	「復水器真空破壊弁封水水位低」警報が、約1時間おきに発生/復旧を繰り返していたため、真空破壊弁の増し締めを実施	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
891	3号機	排ガス予熱器加熱蒸気及び戻り系入口圧力制御弁の二次圧設定値に対し実際の指示値が低いとため、圧力制御弁を点検	C	3/4	
892	3号機	起動によるドレン量大により、「主蒸気ヘッドドレン管水位高」の警報が発生したため、ドレントラップバイパス弁を手動開して、当該警報を復旧	D		
893	3号機	ドライウエル高電導度廃液系サンプドレンの流入源を調査するために、隔離弁を全開にしたところ、「ドライウエル高電導度廃液系放射能高高」の警報が発生し、隔離弁が全閉した。警報クリアー後、隔離弁は全開	D		
894	3号機	タービン建屋サンプポンプ点検において、主軸のグランド部に磨耗が確認されたため、主軸を点検	D		
895	3号機	漏洩検出系工業用テレビ旋回装置のケーブル引き込み口のブッシングが損傷しているため、ブッシングを修理	D		
896	3号機	原子炉冷却材浄化系吸込ライン外側隔離弁のケーブル接続金具が損傷しているため、接続金具を点検	D		
897	4号機	水圧制御ユニットエアイベント作業時、セレクター弁を作動(開閉)させたところ、動作音が生じないため、セレクター弁を点検	D		
898	補助ボイラー	補助ボイラーの連続負荷検査中、ボイラ缶水の「導電率高」警報が発生し、洗浄のためドレンラインよりブローした際、給水ポンプ等ベースより微量の水が漏えいしたため、当該箇所を清掃	D		
899	1号機	気体廃棄物処理系真空ポンプ定期切替において、起動したところ反カップリング側グランド部より少量の漏れが確認されたため、グランド部を点検	C	3/5	
900	1号機	巡視点検中において、原子炉補機冷却系タービン試料採取ラック入口ラインベント弁に少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、ベント弁を点検	C		
901	1号機	巡視点検中において、原子炉補機冷却系タービン試料採取ラック出口ラインベント弁に少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、ベント弁を点検	C		
902	1号機	残留熱除去海水系配管点検において、保温材を取外したところ、板金材及び露材に損傷が確認されたため、板金材及び露材を修理	D		
903	2号機	原子炉再循環流量制御系油冷却器出口弁のグランド部より、油のにじみが確認されたため、出口弁グランド部を点検	C		
904	3号機	日常点検表のチェック項目であるトリプルチャンネル計器のうち、「原子炉水位(L-2)、原子炉水位(L-1)及び低圧注水系注入弁差圧の3項目について「レ点」チェックするところ、「-」で記載してしまった。	B		
905	3号機	原子炉隔離時冷却系確認運転の準備をしていたところ、原子炉冷却隔離時タービントリップ絞リ弁より、蒸気のようなゆげが発生したため、現場点検の結果、グリスの蒸発によるものと判明、清掃を実施	D		
906	3号機	「タービン建屋給水系試料採取異常」警報が報発生したため、現場を確認したところ、導電率サンプルライン流量低が発生したため、サンプル流調弁に微小の漏れ(シートパス)が確認されたため、流調弁を点検	C		
907	3号機	中央操作室のハードコピー装置の紙送り不調及び詰まりがあるため、ハードコピー装置を点検	対象外		
908	3号機	原子炉冷却材浄化系ブローダウンライン調節弁が「全閉位置」にもかかわらず、「中間開度」表示となっているため、調節弁を清掃	C		
909	3号機	高圧炉心スプレーポンプのマウント内、電動機軸受けカバーより少量の油のしみ(ミスト状)が確認されたため、ポンプ電動機を清掃	D		
910	3号機	高圧炉心スプレーポンプ駆動部のフレキ接続部より少量の油のしみ(ミスト状)が確認されたため、ポンプ電動機を清掃	D		
911	3号機	原子炉格納容器点検時、原子炉冷却浄化系吸込み側内側隔離弁のフレキ接続金具が損傷しているのを確認したため、フレキ接続金具を修理	D		
912	3号機	原子炉格納容器点検時、残留熱除去系停止時冷却用暖機弁のフレキ接続金具が損傷しているのを確認したため、フレキ接続金具を修理	D		
913	3号機	タービン系警報補助盤の抵抗器接続部の端子にまがり確認されたため、端子を点検	D		
914	3号機	復水・給水及び復水器空気抽出器系・復水浄化系継電器のタイマーリレー固定ベースのつめが折れていたため、固定ベースを点検	D		
915	3号機	自動減圧系制御盤の端子用カバーがないため、端子カバーを取付	D		
916	3号機	タービン軸振動リレー盤のリレー保護カバーが損傷しているため、リレーを取付	D		
917	3号機	タービン系補助継電器盤のリレー保護カバーが損傷しているため、リレーを取付	D		
918	3号機	変圧器防火盤の端子台のビスがないため、ビスを取付	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
919	3号機	タービン系補助継電器盤内ケーブルダクトカバーが1箇所ないため、カバーを取付	D	3/5	
920	3号機	原子炉冷却材浄化系・原子炉建屋補機冷却系・タービン補機冷却系・海水系盤(4面)のタイマーリレーの固定ベースのつめが折れているため、固定ベースを点検	D		
921	1・2号廃棄物処理設備	ホットシャワードレン系収集槽循環中に、「ホットシャワードレンタンク洗浄水受けタンク液位高」警報が発生し、タンク内部を確認したところ、洗浄水受けタンク出口ラインの詰まりにより、水が排出されないため、出口ラインを点検	C		
922	1号機	サービス建屋プロセス計算機室空調機が過負荷により停止したため、空調機を点検	D	3/8	
923	1号機	熱交換器建屋海水スチームドレンサンプポンプ点検において、サンプポンプピットカバー内面に溶接されているナットが腐食していたため、ナットを交換	D		
924	1号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器の点検において、トスフィルターに設置されている防食用亜鉛板が減肉してきたため、亜鉛板を交換	対象外		
925	1号機	循環水ポンプの吐出弁グランド部に微小の漏れが確認されたため、吐出弁を点検	C		
926	1号機	海水熱交換電解鉄イオン供給装置熱交換器入口弁に、微小の漏れ(シートパス)が確認されたため、入口弁を点検	C		
927	1号機	海水熱交換電解鉄イオン供給装置熱交換器入口流量計に、指示不良が確認されたため、流量計を点検	C		
928	2号機	原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービンの油フィルター切替弁下部のホルダー部に油滲みが確認されたため、切替弁を点検	C		
929	3号機	巡回点検中に、タービン建屋復水器室上部にあるケーブル中継箱の蓋が取り外されたままの状態であったため、蓋を復旧	D		
930	3号機	巡回点検中に、残留熱除去系電空変換器用減圧弁のボンネット締付けビス部より、カニ泡程度の漏れを確認したため、減圧弁の増締めにより修理	D		
931	3号機	発電機の無効電力計に、内部機構のステイックによる指示不良が発生したため、無効電力計を取替え発電機計測計器を修理	D		
932	3号機	巡視点検中に、復水ポンプ電動機フレキシブルチューブのコネクタが外れているのを確認したため、コネクタを修理	D		
933	3号機	水素注入系の窒素パーズ弁に微小の漏れ(シートパス)が確認されたため、パーズ弁を点検	C		
934	3号機	巡視点検中に、発電機の水素ガス連続掃気用の放出弁に微小の漏れ(シートパス)を確認したため、放出弁を点検	C		
935	3号機	試料採取系の格納容器内酸素濃度計に指示不良が確認されたため、酸素濃度計を点検	C		
936	3号機	酸素ガス注入系運転時に、酸素ガス圧力調節弁の接続部より微小の漏れが確認されたため、調節弁を点検	C		
937	3号機	自動電圧調整器試験において、電圧上昇・下降を実施した際、中操盤「固定子冷却装置故障」、現場盤「固定子冷却水入口温度高」の警報が発生したため、温度指示計を確認したところ、48(設定値46)まで上昇していた。試験実施時は固定子冷却水の温度変化が大きいため、温度制御器の設定値を45に変更し各操作手順を改定	D		
938	3号機	原子炉格納容器点検時、原子炉冷却材浄化系ポンプを1台停止したところ、「CUW-P TRIP SYSTEM LOCK」により自動化システムが除外された。自動化システムの「使用」押しボタンを「ON」し、自動化システムを使用可能とした	D		
939	3号機	タービン起動時、タービン蒸気加減弁ウォーミングの温度条件不成立時に、自動化システムを除外した。手動にてタービン蒸気加減弁ウォーミングを実施後、自動化システムを使用可能とした	D		
940	4号機	熱交換器海水系鉄電槽ベント弁、タービン建屋補機冷却系熱交換鉄イオン供給装置ベント弁の点検時に、弁シート面に傷及び腐食が確認されたため、ベント弁を点検	D		
941	サイトバンカ	3.4号機サイトバンカー建屋充電器盤点検時に、充電器盤内のブレーカーのトリップ試験を実施したところ、リセットしない状態となったため、ブレーカーを点検	D		
942	補助ボイラー	補助ボイラー設備の使用電力量報告書作成時、2月1日の運転日誌に誤記入(電力積算量)があることを確認したため、2月1日の運転日誌を訂正	対象外		
943	2号機	原子炉建屋2階エレベータ入口近傍において、ケミカルアンカー打設の孔明け作業時、誘導灯埋設電線を損傷させたため、電線を修理	D	3/9	
944	2号機	復水器連続洗浄装置の水張り時、ボール循環ポンプ吐出弁のフランジ部より少量の水漏れが確認されたため、吐出弁を点検	D		
945	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成時、バウンダリ弁チェックシート記入時において誤記入したため、チェックシートを訂正	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
946	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成時、主蒸気隔離弁の構成を機械式ロック取付後に実施するところ、主蒸気隔離弁機械式ロック取付前に実施し、バウンダリ構成タグを取り付けたため、機械式ロック取付の際、バウンダリ構成タグ札を無断で外してしまった。操作禁止タグ札の回収は社外機関立ち合いのもとに、実施するよう徹底	D	3/9	
947	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成時、原子炉格納容器ベントライン逆止弁を大気放出後に実施すべきところ、大気放出前に原子炉格納容器一次、二次ベント弁を構成したため、バウンダリ構成者に周知徹底	D		
948	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、インリーク防止手順書の弁名称が、中操操作スイッチ銘板名称と違うため、インリーク防止手順書訂を訂正	D		
949	3号機	「熱交換器北側地下1階ドレン点検修理依頼の不適合報告書」を紛失したため、当該報告書の写しをコピーし、コピーを原本として運用	D		
950	3号機	試料採取ラック系金属分析用フィルターの状況確認時において、陽イオン測定側溶離液希釈用純水ポンプのチューブが外れ、少量の純水の装置内への漏れを確認したため、チューブを取付	D		
951	3号機	原子炉格納容器機器ドレン処理設備サンプドレン流量計にハンチングが確認されたため、ドレン流量計を点検	D		
952	3号機	巡視点検中に、冷却材再循環ポンプメカニカルシールパージ水流量が定格流量より多めであることから調査した結果、パージ水フローレギュレータバイパス弁に微小の漏れ(シートパス)が確認されたため、バイパス弁を点検	C		
953	3号機	巡視点検中に、熱交換器建屋加熱蒸気及び戻り系の加熱蒸気供給ライン加熱蒸気戻り蒸気トラップ入口弁グランド部より微小(カニ泡程度)の漏れが確認されたため、入口弁を点検	C		
954	3号機	手動弁の連続掃気用放出弁より微小の気泡漏れが確認されたため、手動弁を点検	D		
955	3号機	プレス発表文「2F3残留却系蒸気凝縮配管(A)の圧力上昇について(3/8発表)」の内容記載に誤りがあったため、内容を修正してプレス発表を行う予定	D		
956	4号機	「スクリーン洗浄水ポンプストレナ出・入口弁点検修理依頼の不適合報告書」を紛失したため、当該報告書の写しをコピーし、コピーを原本として運用	D		
957	4号機	計装用圧縮気系ヘッダー圧力計の耐圧試験において、計器入口弁のグランド部より微小の漏れが確認されたため、入口弁を点検	D		
958	4号機	可燃性ガス濃度制御系機能検査の検査要領書に誤記があったため改訂を行ったことに伴い、検査実施要領書も併せて訂正	D		
959	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液系処理中、洗濯廃液処理ろ過水タンク液位計に動作不良が確認されたため、液位計を点検	C		
960	3・4号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋直流125V充電器盤常用充電器電圧計の電圧切替えスイッチ不良により、指示がハンチングしているため、電圧切替えスイッチを点検	C		
961	1号機	高圧電動機絶縁劣化診断装置の試験用電源操作部を製造メーカーにおいて、点検・校正するための荷造り及び外觀確認したところ、制御電源用ブレーカのノブが損傷しているため、ブレーカを取替	対象外		
962	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成時、バウンダリ弁チェックシート記入時において、誤記入したため、チェックシートを訂正	D		
963	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成時、漏えい検出系の操作禁止札が重なりあって確認できない状態であったため、社外検査機関の立ち合いのもとに、再構成を実施	D		
964	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成時、インリーク防止手順書の弁名称が、中操操作スイッチの銘板名称と違うため、インリーク防止手順書を訂正	D		
965	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成時、インリーク防止のため、原子炉室素ガス供給ラインのブローを行い、計装用圧縮空気系の閉止キャップを搬出する際、汚染が確認されたため、閉止キャップを専用工具箱に施錠保管	D		3/10
966	2号機	制御棒駆動水圧系水圧制御ユニットアキュムレータ充填水入口弁(水圧制御ユニット46-47他7個)に少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、入口弁を点検	C		
967	2号機	ターピン建屋2階エリア監視用の工業用テレビにおいて、映像不良が確認されたため、工業用テレビを点検修理	C		
968	2号機	制御棒駆動水圧系水圧制御ユニットアキュムレータ充填水入口弁(水圧制御ユニット46-43他1個)に少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、入口弁を点検	C		
969	2号機	補機冷却海水系の配管修理において、計装用圧縮空気系配管のミニチュア弁及びラック上部の銘板に、番号違いが確認されたため、銘板を取替	対象外		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考	
970	2号機	直流漏電設備制御盤の漏電警報装置の点検時に、分電盤の漏電警報装置が動作しなかったため、漏電警報装置を点検	D	3/10		
971	2号機	2号機の運転日誌(1/28分)を紛失したため、所内イントラネットの「所員へのお知らせの伝言板」に記載し、調査	D			
972	3号機	原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン低圧加減弁のグラウンド部に微量の蒸気漏れがあるため、低圧加減弁を点検	C			
973	3号機	局部出力領域モニター全校正において、移動式炉内計装モニター検出器を局部出力領域モニターに挿入途中で自動停止したため、移動式炉内計装モニターを点検	D			
974	3号機	弁グラウンド部漏洩処理系温度検出器の電線フレキシブルコネクター部に、損傷が確認されたため、検出器を修理	D			
975	3号機	サービス建屋ホットラボ排気ファン電動機のフレキシブル電線管と端子箱に隙間が確認されたため、電線管及び端子箱を点検	D			
976	3号機	非常用ディーゼル発電設備の空気圧縮機用端子箱カバーに隙間が確認されたため、端子箱カバーを点検	D			
977	3号機	中央制御室冷凍機油ポンプの電動機端子箱に隙間が確認されたため、端子箱を点検	D			
978	3号機	換気空調補機冷却系中温用冷水ポンプの電動機接地金具に緩みが確認されたため、接地金具を点検	D			
979	3号機	非常用ディーゼル発電設備の燃料移送ポンプの電動機接地線に緩みが確認されたため、接地線を点検	D			
980	4号機	復水器水室入口温度検出器用の保護管に曲がりがあるため、保護管を点検	D			
981	4号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査の計器単体試験記録を確認したところ、原子炉格納容器内温度計の測定値が許容範囲から外れていたため、計器単体試験を実施	D			
982	4号機	補機冷却海水系熱交換器海水側ドレン弁に少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、ドレン弁を点検	C			
983	4号機	制御棒価値ミニマイザーをイニシャライズを実施したところ、制御棒挿入エラーが発生した。今回使用する制御棒価値ミニマイザーの入力は127ステップまでであったが、128ステップ以降に過去に入力したデータが残っていたため、制御棒挿入エラーが発生	D			
984	1・2号廃棄物処理設備	照明用分電盤内コンセント回路の絶縁抵抗測定をしたところ、測定値が絶縁抵抗基準から外れているため、コンセント回路を点検	対象外			
985	その他	「2号機原子炉格納容器漏えい率検査」に関する業務品質監査において、検査の実施方針が確実に実施運営されていることを監視・監督する品質保証部門が、「基本方針等」を関係者全員への周知がなされていることを確認していなかったため、品質保証部に是正処置を要求	B			
986	2号機	原子炉圧力容器耐圧検査において、原子炉冷却材浄化系再生熱交換器胴側(A,B)2次ドレン弁及び原子炉冷却材浄化系再循環ポンプ(A,B)逆洗配管逃し弁に少量の漏れ(シートパス)を確認したため、当該弁を点検	D		3/11	
987	2号機	復水脱塩装置の再生操作時に、逆洗水入口弁のボンネットフランジ部に少量の漏れ(シートパス)を確認したため、入口弁を点検	D			
988	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、原子炉冷却材浄化系原子炉圧力容器ドレン弁を構成する際に、全開にするところ、調整開(1/4開)で構成したため、構成を解除し、後日再構成を実施	D			
989	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、バウンダリ弁チェックシートに誤記があったため、チェックシートを訂正	D			
990	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、バウンダリ弁チェックシートに、誤記入(7箇所)したため、チェックシートを訂正	D			
991	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、原子炉系計装弁の銘板が、ペンキで汚れているため、銘板を清掃	対象外			
992	2号機	原子炉格納容器局部漏えい率社内検査のため、試験圧力まで加圧したところ、試験治具の継手部に微小の漏れ(カニ泡状)を確認したため、試験治具を点検	D			
993	3号機	タービン建屋の北側屋外の水素酸素供給配管に歪みを確認したため、配管を点検	D			
994	3号機	放射性ドレン移送系タービン油ドレン処理サンプポンプの電動機点検時に、ケーブル口出し部のゴムブッシュが一部欠けているのを確認したため、電動機ゴムブッシュを交換	D			
995	3号機	湿分分離器ドレンタンク(A)水位制御計の出力が、(B)系に比べて高めで制御しているため、水位制御弁を点検	C			

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考	
996	4号機	原子炉建屋付属棟スチームドレンサンプポンプ(C)の点検時に、ポンプストレナ取付用のベルマウス部に腐食を確認したため、ベルマウス部を修理	D	3/11		
997	4号機	給水系配管サポートの点検時に、給水系配管保温材の断熱材料に使用しているシリカ(ケイ酸カルシウム)を再使用することができないため、断熱材料を交換	D			
998	4号機	非常用ディーゼル発電設備(A)のスペースヒータ電源スイッチを「切」操作したところ、「切」位置に固定できないため、電源スイッチを点検	C			
999	3・4号廃棄物処理設備	焼却排ガスプロアの電動機側軸受油面計が汚れているため、油面計を点検	C			
1000	3・4号廃棄物処理設備	焼却排ガスプロアの電動機側軸受油が少なくなっているため、軸受油を補給	対象外			
1001	3・4号廃棄物処理設備	濃縮廃液タンク第1ドレン弁に少量の漏れ(シートパス)を確認したため、ドレン弁を点検	C			
1002	3・4号廃棄物処理設備	復水ろ過装置沈降分離槽入口弁を操作したところ、ハンドルとシャフトの連結ピンが折れたため、入口弁を交換	C			
1003	1号機	酸素注入装置系の流量制御弁下流側の配管に微量の漏れいの可能性があるため、下流側の配管を点検	C			
1004	1号機	原子力プラント停止時安全管理要領の改訂作業時、イントラ掲載の1号機チェックシートの電子データに誤記があったため、電子データを修正	D			
1005	2号機	原子炉補機冷却第二ループ系の定例分析をしたところ、系統水に塩素イオンが検出されたため、系統水の連続ブローを行った後、再分析を実施	D			
1006	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成時、バウンダリ弁チェックシートに、誤記入したため、チェックシートを訂正	D			
1007	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、バウンダリ弁チェックシートに誤記及び脱字があったため、チェックシートを訂正	D			
1008	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、管理区域から退出する際、工具バックを搬出ゲートで線量測定をしたところ、汚染が確認されたため、工具バックを廃棄処分	D			
1009	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、バウンダリ構成チームの使用している手順書と、社外機関の使用している手順書の改訂番号が違っていたため、手順書の改定管理方法を明確にするよう周知	D			
1010	2号機	高圧復水ポンプの電動機の潤滑油ライン点検口フランジ部より、油の滴下があるため、電動機を点検	C			
1011	2号機	タービン補機冷却海水系熱交換器の電解鉄イオン供給止め弁より、微量の漏れ(グランドリーク)があるため、電解鉄イオン供給止め弁を点検	C			
1012	2号機	電子計算機の操作ガイドサーバ用CRTモニターが表示不可能となったため、CRTモニターを交換	D	3/12		
1013	2号機	計装用圧縮空気系の圧力計を点検していたところ、圧力計器入口弁のグランド部より微少の漏れ(リーク)があったため、圧力計器入口弁のOリングを交換	D			
1014	2号機	格納容器冷却器凝固水流量計の変換器内部の時計ユニットに動作不良を確認したため、時計ユニットを交換	D			
1015	2号機	中央制御電気品室給気ファンのシャフト径及び羽根車ボス部の、嵌合寸法値が許容値から外れていたため、シャフトを交換	D			
1016	2号機	中央制御電気品室排気ファンのシャフト径及び羽根車ボス部の、嵌合寸法値が許容値から外れていたため、シャフトを交換	D			
1017	2号機	高圧復水ポンプのメカニカルシールのフランジ締付けボルト(1本)が脱落していたため、ボルトの取付け	D			
1018	3号機	プレス発表文「定期検査中の2F3の発電開始について(平成16年3月6日公表)」の記載内容に誤りがあったため、訂正プレスを実施。	A s			・3月12日公表済
1019	3号機	廃棄物処理補機冷却系熱交換器の復旧作業をしていたが、重複していた別作業の復旧を確認しないで、水張り操作を行い、開となっていたドレン・ベント弁より水(雑用水)が側溝へ流出	C			
1020	3号機	日常点検表にてデータ確認をしたところ、印刷ミスを発見したため、日常点検表を訂正	D			
1021	3号機	原子炉冷却材浄化系入口導電率の定例分析を行ったところ、分析の値と、中央制御室の計器指示に差異があるため、計器を点検	C			
1022	3号機	原子炉水溶存酸素の定例分析を行ったところ、分析の値と、中央制御室の計器指示に差異があるため、計器を点検	C			
1023	3号機	「復水ヘッドタンク水位調節弁グランドリーク修理依頼」の不適合報告書を紛失したため、当該報告書の写しをコピーし、コピーを原本として運用	D			
1024	4号機	復水器の内部補強管溶接部に孔食(1箇所)が見られたため、孔食部を修理	D			

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
1025	4号機	「CRD自動交換装置操作盤エリアHVH点検依頼」の不適合報告書を紛失したため、当該報告書の写しをコピーし、コピーを原本として運用	D	3/12	
1026	1・2号廃棄物処理設備	屋外トレンチストームドレンサンプ出口流量計変換器を点検中、検出器の水張りをしていたところ、高圧側検出配管に詰まりがあるため、高圧側検出配管を点検	D		
1027	1・2号廃棄物処理設備	情報処理装置保守CRTモニターの表示器が不鮮明であるため、CRTモニターを点検	C		
1028	3・4号廃棄物処理設備	濃縮廃液供給タンクぼう硝投入口の接続部にしずく、及び結晶があるため、ぼう硝投入口接続部を点検	C		
1029	3.4号廃棄物処理設備	廃棄物投棄エリアの廃棄物の袋より機材除去に使用した硫酸塩が微量に漏れており、白い粉末状に乾燥していたため、清掃実施	D		
1030	1号機	ターピン空調機機械室給気加熱器蒸気入口圧力計に指示不良が確認されたため、蒸気圧力計を点検	C		
1031	2号機	タブロゲ電磁弁収納盤内の計装用空気系ヘッダ継手部より、微量のエア漏れ(カニ泡程度)が確認されたため、継手部を点検	D		
1032	2号機	純水補給水系空気配管集合管箱内のミニチュア弁グランド部と配管継手ユニオン部より、微量エア漏れ(カニ泡程度)が確認されたため、ミニチュア弁を点検	D		
1033	2号機	ヒータードレン・ベント系集合管箱内のバルクヘッド内側継手部と配管継手ユニオン部より、微量のエア漏れ(カニ泡程度)が確認されたため、バルクヘッド側継手及び配管継手を点検	D		
1034	2号機	ターピングランド蒸気系空気配管集合管箱内のミニチュア弁シールテープ継手部より、微量エア漏れ(カニ泡程度)が確認されたため、ミニチュア弁を点検	D		
1035	2号機	コンデミ樹脂再生時、分離混合塔から脱塩塔へ樹脂移送中分離混合塔内樹脂のレベル低下があったため、液位スイッチの感度調整つまみ操作しても変化がないため、液位スイッチ発信器を点検	D		
1036	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、バウンダリ構成弁チェックシート記入時に誤記入があったため、チェックシートを訂正	D		
1037	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、バウンダリ構成弁チェックシート記入時に誤記入及び脱字があったため、チェックシートを訂正	D		
1038	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、バウンダリ構成弁空気駆動弁を手動で全開するところ、ハンドルが固く全開したものと思いバウンダリー構成を解除したため、再度、手動で全開操作をした	D		
1039	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、作業許可証受付時に内容違いがあったため、作業許可証を訂正	D		
1040	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、残留熱除去停止時冷却用暖機弁の安全処置内容に違いがあったため、作業許可証を訂正	D	3/15	
1041	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、流量制限弁・逆止弁・安全弁に落下防止の為操作禁止タグを原子力仕様用テープにて弁体を使用したテープが漏洩チェック箇所のフランジ部に干渉するものがあると指摘されたため、社外機関殿立会いのもと、手直し実施した	D		
1042	2号機	残留熱除去熱交換器1次ベント弁の名板に系統番号が確認されたため、ベント弁名板を訂正取付	C		
1043	2号機	真空清掃設備電流計に指示不良が確認されたため、電流計を点検	対象害		
1044	2号機	主蒸気トンネル室内、主蒸気隔離弁下部主蒸気配管保温材に損傷が確認されたため、配管保温材を修理	C		
1045	2号機	原子炉補機冷却系(RCW-300)配管の保温材に損傷が確認されたため、配管保温材を修理	C		
1046	2号機	残留熱除去停止時冷却注入弁開度計のカバーが電線管に干渉し開時計カバーの取外しができないため、開度計カバーを点検	C		
1047	3号機	非放射性ドレン移送配管の(MSC71)配管壁貫通部のラバーブーツに雨水が溜まっているため、ラバブーツ及び壁貫通部を修理	D		
1048	3号機	非放射性ドレン移送配管の(MSC81)配管壁貫通部のラバーブーツに雨水が溜まっているため、ラバブーツ及び壁貫通部を修理	D		
1049	3号機	主蒸気系採取採取ラック内主蒸気系サンプルラインクーラー冷却水流量計の指示に、指示不良が確認されたため、流量計を点検	C		
1050	3号機	原子炉格納容器露点温度計に指示不良が確認されたため、温度計を点検	C		
1051	3号機	排ガス系盤「気体廃棄物処理系盤」にて警報テストをしたところ、「排ガス予熱器出口温度低」の警報ランプが点灯しないため、警報回路を点検	C		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
1052	3号機	腹水ろ過装置塔再生操作時、「カチオン樹脂計異常」及び「カチオン樹脂重量検出器機器故障」の警報が発生し、カチオン樹脂計重量のデジタル表示が消灯していたため、カチオン樹脂計重量の計器を点検	C	3/15	
1053	4号機	非常用ディーゼル発電機油滲み調査に伴い、軸受水平面(合せ目)の当り確認において、油切り取付部近傍及び軸受キャップ合せ目の当り状態が悪いことが確認されたため、軸受け合せ目を修理	D		
1054	4号機	原子炉建屋付属棟スチームサンプポンプピット点検時、パーレル下部のストレーナ取付用のベルマウスに腐食が確認されたため、ベルマウスを点検	D		
1055	4号機	残留熱除去海水ポンプグランド飛散防止用カバーの隙間より、海水の漏れが確認されるため、飛散防止カバーを点検	C		
1056	1・2号廃棄物処理設備	照明用分電盤内コンセント回路改造及び同関連除去工事時に、LP-1W52、CKT-20負荷側の絶縁抵抗測定を実施したところ、測定値が絶縁抵抗基準から外れているため、当該回路を調査	D		
1057	1・2号廃棄物処理設備	照明用分電盤内コンセント回路改造及び同関連除去工事時に、LP-1W41、CKT-2負荷側の絶縁抵抗測定を実施したところ、測定値が絶縁抵抗基準から外れているため、当該回路を調査	D		
1058	その他	多目的運動場照明設備街灯の漏洩遮断機がトリップし、絶縁抵抗も低いため、灯具及び安定器を点検	対象外		
1059	その他	多目的運動場照明設備構内配電線キュービクル遮断機がトリップし、過電流遮断機が動作したため、キュービクル設備高圧側及び動作継電器を点検	対象外		
1060	1号機	タービン建屋換気空調冷却系「待機冷凍機起動指令」警報が発生し、警報クリア温度17以下に低下しても警報がクリアしないため、主冷水還ヘッド温度計を点検	C		
1061	1号機	中央制御室用送風機Bが停止中にもかかわらず「中央制御室用冷凍機吸込圧力低」の警報が発生し、警報のリセットができないため、警報回路を調査	C		
1062	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成において、原子炉水位に低下傾向が見られるため、原因を調査中	D		
1063	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ構成対象の電磁弁が、バウンダリ弁チェックシートから漏れていたため、チェックシートに追加	D		
1064	2号機	中央制御室裏盤に、溶接作業のノイズにより高圧復水ポンプ室のエリア放射線モニタ「高」、「高高」の警報ランプが点灯していた。この点灯解除操作を定められたルールによらないで実施した	B		
1065	2号機	「停止中チェックシート」の記入が正しい記入となっていなかったため、正規の記入に改めた	B		
1066	3号機	燃料プール冷却浄化系プリコートポンプ循環弁に、動作不良が見られるため、循環弁を点検	C		
1067	3号機	低圧炉心スプレイポンプ手動起動試験記録のポンプ揚程算出方法を誤り、不適切な記録としていたので、正しい算出方法により記録を訂正した	B		
1068	3号機	日常点検表の記載方法が、本来「レ」と記入すべきところ、対象外「-」の記載としていたので訂正したが今後、改善策等を検討する	A		
1069	4号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器入口導電率の定例分析を行ったところ、分析の値と、中央制御室の導電率計の指示に差異があるため、導電率計を点検	C	3/16	
1070	4号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器入口pHの定例分析を行ったところ、分析の値と、中央制御室のpH計指示に差異があるため、pH計を点検	C		
1071	4号機	復水器ホットウェル出口導電率計に指示不良があるため、導電率計を点検	C		
1072	4号機	所内空気圧縮機の第一シリンダー上部から異音がするため、所内空気圧縮機を点検	C		
1073	4号機	燃料装荷時、「制御棒価値ミニマイザー」により燃料装荷手順を監視チェックしているが、監視装置が正常に作動しなかったため、原因を除去し、正常に復帰させ燃料装荷を実施した。正常に作動しないことを早期に発見が可能であれば改善する。	B		
1074	4号機	燃料装荷時、「制御棒価値ミニマイザー」により燃料装荷手順を監視チェックしているが、監視装置が正常に作動しなかったため、原因を除去し、正常に復帰させ燃料装荷を実施した。今後、改善策等を検討する。	B		
1075	4号機	高圧窒素供給系の窒素ガスポンプ供給弁の、グランド部に少量の漏れがあるため、供給弁を点検	D		
1076	4号機	原子炉付属棟非放射線ドレン移送系、サンプピット内の塗装が剥離、亀裂及び、配管サポート、ポンプのパーレル部が腐食しているため、点検	D		
1077	1・2号廃棄物処理設備	低電導度系配管除却工事において、撤去閉止する配管を間違えてしまったため、配管を修理	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
1078	1・2号廃棄物処理設備	安全管理審査受検時、記録の撮影フィルムナンバーが相違していたため、その理由を記録に追記	C	3/16	
1079	1・2号廃棄物処理設備	濃縮廃液タンク入口切替弁スプレイ弁に、少量の漏えい(シートパス)があるため、スプレイ弁を点検	C		
1080	3・4号廃棄物処理設備	放出記録計のアクリルカバーが割れているため、アクリルカバーの交換	C		
1081	その他	「燃料取替作業管理要領」に燃料取替手順変更に関する記載があるが、具体的な内容が示されていないので見直すこととする。	B		
1082	その他	当直長引継日誌の訂正時に誤った用紙(対象プラント相違)を使用したため、適切な用紙を使用し、差し替えた	B		
1083	その他	固体廃棄物貯蔵庫の巡視時、外観点検の確認手順が明確になっていないことから、文書化することとした	B		
1084	その他	当直引継日誌、運転日誌に誤記が多数発生し、訂正しているが、正しい記載とするよう関係者へ周知徹底する	B		
1085	その他	「公害防止管理者の代理者」の選解任手続きを実施していなかったため、選解任手続きを実施	D		
1086	2号機	タービン潤滑油系主油タンク非常用ポンプの試運転を実施したところ、電動機の振動が前回より高いため、電動機を点検	D	3/17	
1087	3号機	運転日誌に再循環ポンプの入口温度について、記載漏れがあったため、記録計チャートよりデータを転記	C		
1088	3号機	起動時に発生した不具合報告(調整弁駆動空気供給配管の継手より微小リークあり、シールテープ巻直し 第3,4ヒーター(A)のマンホール保温の一部脱落あり、ビスにて再取付 湿分分離器「水位調整弁前ドレン弁」シートパス、弁増締め)	D		
1089	4号機	原子炉再循環ポンプ上部のケーブルトレイ蓋カバー用ボルトが脱落していたため、ボルトを取付	D		
1090	4号機	原子炉再循環ポンプ上部のケーブルトレイ底蓋が脱落していたため、ケーブルトレイ底蓋を取付	D		
1091	4号機	125V(予備系)充電器盤の点検において、平滑コンデンサーの性能が低下してきたため、平滑コンデンサーを点検	D		
1092	4号機	125V(B系)充電器盤の点検において、平滑コンデンサーの性能が低下してきたため、平滑コンデンサーを点検	D		
1093	4号機	原子炉格納容器漏えい率検査のうち、基準容器系検査(均圧弁等漏えい確認)において、原子炉格納容器圧力計(T48-PI-103)の製造番号と、校正記録の製造番号の照合を実施したところ、相違があったことを確認	B		
1094	2・4号機	非常用炉心冷却系ポンプ(残留熱除去ポンプ、低圧炉心スプレイポンプ、高圧炉心スプレイポンプ)の取扱説明書に記載されている軸単体の振れ判定基準に誤記が確認されたため、判定基準誤記の記載頁を差替	D		
1095	2・4号機	非常用炉心冷却系ポンプ(残留熱除去ポンプ、低圧炉心スプレイポンプ)の施工要領書に記載されている軸単体の振れ判定基準に誤記が確認されたため、当該ポンプ施工要領書の判定基準誤記の記載を訂正	D		
1096	4号機	燃料装荷作業において、プールゲートから2本目(北側)のスタットボルトに、約5mmの剥離片らしきものを確認	A		
1097	4号機	燃料プール冷却浄化系ポンプの吐出流量が、通常の値より高い指示をしているため、流量計を点検	C		
1098	4号機	タービン建屋換気空調系給気フィルタが、詰まり傾向にあるため、フィルタを交換	対象外		
1099	4号機	「事故後サンプル水採取装置盤」表示ランプが損傷したため、表示ランプを交換	C		
1100	1・2号廃棄物処理設備	照明用分電盤内コンセントの回路(LP-1W41 CKT-15)負荷側の絶縁抵抗測定を実施したところ、測定値が基準値から外れているため、当該コンセント回路を点検	D		
1101	1・2号廃棄物処理設備	濃縮洗濯廃液ポンプの出口圧力計元弁に、微量の漏れ(シートパス)が確認されたため、圧力計元弁を点検	D		
1102	3・4号廃棄物処理設備	高電導度廃液系濃縮器のデミスタドレン配管に詰まりが確認されたため、ドレン配管を点検	C		
1103	サイトバンカ	サイトバンカ建屋「作業用プラットホーム横行電動機」点検時、電動機の端子箱内において、電磁ブレーキのケーブルに挟まれ痕を確認したため、電磁ブレーキケーブルを修理	D		
1104	1号機	液体窒素貯蔵槽出口の常時補給用窒素ガス温度計に、警報が発生したため、温度計を調査	D	3/18	

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
1105	1号機	熱交換器建屋の電気品室空調ユニットのダンパに、動作不良が確認されたため、ダンパを点検	C	3/18	
1106	1号機	復水器の逆洗弁伸縮継手フランジ部のボルトに、微小の海水漏れが確認されたため、フランジ部を点検	C		
1107	2号機	熱交換器建屋の側溝を清掃時に、消火栓の使用元弁に、微量の水漏れ(シートパス)が確認されたため、使用元弁を点検	D		
1108	2号機	復水器空気抽出系のUシールドレン弁に、少量の水漏れ(シートパス)が確認されたため、ドレン弁を点検	D		
1109	2号機	コントロール建屋「電気品室冷凍機」試運転時において、コンプレッサーが起動しないため、冷水入口温度計電源用トランスを点検	C		
1110	2号機	現場確認時、プロセス放射線モニタ系の排気ガス減衰管入口サンプルポンプに、異音を確認されたため、ポンプを点検	D		
1111	2号機	気体廃棄物処理系の排ガス通常流量弁の電磁弁継手部に、微量の空気漏れが確認されたため、継手部を点検	D		
1112	2号機	復水貯蔵タンク温度計の計装用空気元弁のグランド部に、微量の空気漏れが確認されたため、元弁を点検	D		
1113	2号機	格納容器内照明電球交換作業において、照明器具の脱落しかかっているものがあつたため、ソケット部分を取り外し養生を実施。また、電球に不点灯のものがあつたため、当該照明器具を交換	D		
1114	2号機	制御棒駆動水圧系の機能検査時において、制御棒のスクラム時間を測定するために引き抜き操作を行ったところ、当該制御棒が動作しなかったため、駆動機構の空気抜き操作を行い、引抜き動作を可能とし、検査を再開	D		
1115	2号機	制御棒駆動水圧系の機能検査時において、制御棒をスクラムのために引抜く際、引抜き動作が若干不調であつたため、駆動機構の空気抜き操作を行い、引抜き動作を可能とし、検査を再開	D		
1116	2号機	制御棒駆動水圧系の機能検査時において、制御棒のスクラムタイミングカウンタによるスクラム時間の出力に、挿入時間が一部印字されなかったため、スクラムタイミングカウンタを点検	D		
1117	3号機	熱交換器建屋の歩道脇の消火栓配管埋設ピットの鋼製ハッチを開放したところ、ピット内配管に水たまりが確認されたため、排水口の詰まり除去及び鋼製ハッチを点検	D		
1118	3号機	タービン駆動原子炉給水ポンプの低圧調節弁グランド部に、微量の蒸気漏れが確認されたため、当該弁を点検	C		
1119	3号機	巡視点検時、原子炉再循環ポンプ軸封水圧力計に、指示不良が確認されたため、圧力計を点検	C		
1120	4号機	軸密封油装置の主密封油ポンプ出口配管のオリフィスフランジ部に、微量の油漏れが確認されたため、当該フランジ部を点検	D		
1121	4号機	復水器の水室に通水時、水室入口弁及び配管ラバーエキスパンションジョイントのフランジ部に、微量の海水漏れが確認されたため、フランジ部を点検	D		
1122	1号機	非常用ガス処理装置の定例試験時において、流量制御弁開度計に指示不良が確認されたため、当該弁の開度計を点検	C		
1123	2号機	タービン建屋、原子炉建屋の分電盤ブレーカー点検において、動作不良及び損傷が確認されたため、ブレーカーの部品取替え及び修理	D		
1124	3号機	復水器連続洗浄装置のボール捕集器差圧計の検出配管のフランジボルトを交換しようとしたところ、近くを通っている配管が干渉しており、ボルトがフランジ部より抜けられないため、配管のルート変更又は差圧計検出器配管フランジの移設を検討	D		
1125	3号機	残留熱除去機器冷却系海水ポンプの起動時に、ポンプグランド部に微少の海水漏れが確認されたため、グランド部を点検	C	3/19	
1126	4号機	原子炉建屋のエリア放射線モニタフレキシブルチューブの電線管と、フレキシブルチューブをつなぐグランドナットが損傷しているため、グランドナットを交換	D		
1127	1・2号廃棄物処理設備	所内蒸気のレシーバタンク水位計の点検時に、水位計用元弁が閉動作出来なかったため、水位計元弁を点検	D		
1128	1・2号廃棄物処理設備	低電導度液体廃棄物処理設備系の点検時に、ろ過器出口濁度サンプル流量計に指示不良が確認されたため、流量計を点検	C		
1129	3・4号廃棄物処理設備	雑固体廃棄物焼却設備の1次セラミックフィルタの灰取出箱のグローブが損傷しているため、グローブを交換	C		
1130	その他	事務本館電子計算機室のホスト計算機撤去作業において、電源停止をする前に仮設電源を設置すべきところ設置しなかったため、所内OA用のサーバを停止させてしまった	対象外		
1131	1号機	原子炉隔離時冷却系のタービン入口蒸気圧力計に指示不良が確認されたため、圧力計を点検	C	3/22	

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
1132	1号機	補機冷却海水系の電解鉄イオン供給装置熱交換器の流量計に指示不良が確認されたため、流量計を点検	C	3/22	
1133	1号機	タービン建屋の放射性ドレン移送系のファンネルにおいて、排水不良があったため、ファンネルを点検	C		
1134	1号機	タービン補機冷却系熱交換器(D)のドレン配管に詰まりが確認されたため、ドレン配管を点検	C		
1135	2号機	主復水器室への通路部に架台によりスロープを取り付けたため、手摺の高さが基準より低くなり、手摺を修理	対象外		
1136	2号機	主発電機リーク試験において、発電機ガス系の圧力計元弁に、微少の漏れ(シートパス)が確認されたため、当該弁を点検	D		
1137	2号機	低電導度廃液受タンクの再循環弁のエアーリークテスト時、駆動部より微量の空気漏れが確認されたため、当該弁を点検	D		
1138	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のパウンドリ構成において、パウンドリ弁チェックシートに誤記入があったため、チェックシートを訂正	D		
1139	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のパウンドリ構成作業終了後に、退出モニタ入口のスロープに右足をひっかけ右足薬指を負傷した	D		
1140	2号機	タービン補機冷却系の熱交換器インサービス時に、電解鉄イオン供給止メ弁を全開にしたところ、グランド部より微量の海水漏れが確認されたため、当該弁を点検	C		
1141	2号機	残留熱除去系の熱交換器(A)バイパス弁の開度計窓にひびが確認されたため、開度計を修理	C		
1142	2号機	残留熱除去系の、低圧注入系注入管の差圧トランスミッタの2次元弁の弁棒についている開度線が開度表示板の反対側に取り付けられているため、開度計を修理	C		
1143	2号機	スクリーン洗浄水ポンプのストレーナの「入口圧力計」に、指示不良が確認されたため、圧力計を点検	C		
1144	2号機	制御棒駆動水圧系の水圧制御ユニット「フレキシブル電線管」のケーブル番号貼り付け部に、剥がれがあるため、当該電線管ケーブル番号貼り付け部を修理	対象外		
1145	3号機	原子炉蒸気供給系のタイプライタが用紙があるにもかかわらず、「用紙切れ」の警報が発生し、警報ランプが点滅しているため、タイパを点検	C		
1146	3号機	タービン建屋3階の原子炉建屋排気エアフィルタ室前に、雨漏れ痕が確認されたため、上部構造物を調査	C		
1147	3号機	格納容器外弁グランド部漏えい温度記録計に、紙送り不良が発生したため、温度記録計を点検	C		
1148	3号機	サービス建屋の飲料水タンク受水槽内のフロート部に動作不良が確認されたため、フロート部を点検	対象外		
1149	4号機	残留熱除去系の電動弁(3台)の全閉操作時において、開度計指針にずれが確認されたため、当該弁の開度計を点検	D		
1150	4号機	原子炉冷却材浄化系のろ過脱塩器「逆洗入口空気作動弁」の継手部及び空気配管のユニオン部より、微量の空気漏れが確認されたため、継ぎ手部及び空気配管ユニオン部を点検	D		
1151	4号機	原子炉冷却材浄化系ポンプの入口圧力計に、指示不良が確認されたため、圧力計を交換	D		
1152	4号機	計装用圧縮空気系機能検査において、検査成績書の一部に、誤記入があったため、検査成績書を訂正	C		
1153	4号機	運転日誌データ(中性子源領域モニタ指示)確認後、チャンネル切替スイッチを切位置にしてしまい、約50分間の記録が欠測	C		
1154	4号機	中央操作室のアラームタイパが用紙詰まりを起こし、約1時間の印字欠測が生じたため、アラームタイパ装置を調整	対象外		
1155	4号機	原子炉補機冷却系熱交換器の海水側ドレン、ベント弁より、微量の海水漏れ(シートパス)が確認されたため、当該弁を点検	C		
1156	4号機	制御棒駆動水圧系のアキュムレータ充填水元弁が全閉にもかかわらず、アキュムレータの圧力が上昇しているため、充填水元弁を点検	C		
1157	4号機	制御棒駆動水圧系の駆動水ポンプ吸込側逃し弁より、少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、逃し弁を点検	C		
1158	その他	水処理設備の空気圧縮機の「吐出圧力計」のブルドン管と指示部との結合部(ろう付け部)が剥がれているため、圧力計を交換	D		
1159	その他	不適合管理の運用開始(平成15年2月1日)以降の約1年間において、不適合事象11件(対象件名は、下記のNO30～NO40)について、不適合管理委員会に報告されていないことを調査で確認。いずれも平成15年2～6月に発生しているが、すでに対応処理は完了。	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
1160	1号機	非常用ディーゼル発電機のボルト首下に腐食が確認されたため、ボルトを点検	D	3/22	
1161	1号機	炉内点検時、ライトの球切れを確認したため、球を交換	対象外		
1162	2号機	シラウド内面目視検査のため、炉内にカメラを投入中、水中を浮遊落下する物体を確認。上部格子板フランジ上に落下したため、浮遊物(20mmx55mmのダクトテープ片)を回収。	D		
1163	2号機	主排気筒放射線モニタサンプルラックの漏えい試験時、流量補償用電磁弁が全閉にもかかわらず、漏れ(シートパス)が見られたため、電磁弁を点検	D		
1164	2号機	所内空気圧縮系の工事用空気元弁より、少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、閉止栓の取付けを実施	C		
1165	3号機	非常用ガス処理系の電気ヒーター抵抗値に不ぞろいが確認されたため、電気ヒーターを点検	D		
1166	3号機	活性炭ホールドアップ建屋の給気ファン自動起動用タイマーの点検を実施したところ、定格電圧印加にて動作しないため、自動起動用タイマーを点検	D		
1167	4号機	タービン給気・排気ファン軸受けの温度記録計スイッチの動作不良により、警報用保持回路が動作せず、警報が自動リセットされるため、スイッチを修理	D		
1168	1・2号廃棄物処理設備	高電導度廃液受けポンプのインペラーウェアリング部に磨耗が発生し、クリアランスが許容値より外れているため、インペラーウェアリングを点検	D		
1169	1・2号廃棄物処理設備	除洗廃液収集ポンプの吐出圧力指示計に、指示不良が見られるため、圧力計を点検	C		
1170	その他	キャスク建屋の消火栓のホースがドアの外に飛び出してハンガーラックを損傷させたため、消火栓ハンガーラックを交換	D		
1171	1号機	主変圧器吸湿呼吸器内のシリカゲルの劣化及びオイルカップ内のオイルの劣化が確認されたため、シリカゲル及びオイルを交換	D		
1172	1号機	気体廃棄物処理系の気水分離器出口「水素濃度記録計」に、指示不良が確認されたため、当該記録計を点検	C		
1173	1号機	局部出力系中性子モニタ(32 - 25A)に、指示不良が確認されたため、当該モニタを点検	C		
1174	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ再構成時に、南東パルプ室内で操作禁止タグの落下を確認したため、操作禁止タグを取付	D		
1175	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ再構成時に、バウンダリ弁チェックシートに誤記入(5箇所)があったため、チェックシートを訂正	D		
1176	2号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査のバウンダリ再構成時に、バウンダリ弁チェックシートに誤記入(2箇所)があったため、チェックシートを訂正	D		
1177	2号機	所内用空気圧縮空気系の空気圧縮機の潤滑油圧力が通常より低いため、空気圧縮機を点検	C	3/23	
1178	3号機	補機冷却海水系の電解鉄イオン供給装置電解槽「入口ストレーナ差圧計」に、指示不良が確認されたため、差圧計を点検	C		
1179	1・2号廃棄物処理設備	高電導度廃液系の脱塩塔出口「導電率計」に、指示不良が確認されたため、導電率計を点検	C		
1180	1・2号廃棄物処理設備	復水ろ過装置の逆洗時に、ろ過装置逆洗受タンクのレベル指示が通常値より低いため、当該指示計が不良と思われるので点検	C		
1181	3・4号廃棄物処理設備	換気空調系の充填固化室排気プレフィルタの差圧が高くなってきたため、フィルタを交換	対象外		
1182	3・4号廃棄物処理設備	換気空調系の排気フィルタ高性能粒子フィルタ(B-1)の差圧が高くなってきたため、フィルターを交換	対象外		
1183	3・4号廃棄物処理設備	換気空調系の排気フィルタ高性能粒子フィルタ(C-2)の差圧が高くなってきたため、フィルタを交換	対象外		
1184	サイトバンカ	サイトバンカ建屋換気空調系の排気放射線モニタ記録計のチャート残量確認の際、電源スイッチに触れ電源を切ってしまう、欠測となった	C		
1185	1号機	再循環系M - G装置軸受温度記録計において、流体継手(B)内側のランナ軸受温度に、微少の温度変化があるため、温度記録計を点検	C	3/24	
1186	2号機	熱交換器建屋非放射性ドレン移送ポンプ(B)のグランド水排水配管に、詰まりがあるため、当該配管を点検	C		
1187	3号機	原子炉隔離時冷却系機能検査(社内検査)において、手順書に誤記があることが分かったため、誤記を訂正	D		
1188	4号機	再循環流量制御及び、給水制御用のアナログメモリ基板(予備品)の点検時に、動作しないことが分かったため、当該基板を廃棄	対象外		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
1189	4号機	原子炉隔離時冷却系冷却水ポンプの水張り時に吸込側ベント弁より、微少の漏れ(シートパス)が確認されたため、ベント弁を点検	D	3/24	
1190	4号機	タービン系プロセス計装盤内の、信号ケーブル用コネクタ固定用ビスが不良のため、コネクタを点検	C		
1191	1・2号廃棄物処理設備	「放射性廃棄物処理冷却海水系」配管のピンホール検査をしたところ、配管ライニングに微小な損傷が確認されたため、当該ライニング部を修理	D		
1192	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液系のろ過器(A)を逆洗時、ろ過器の逆洗弁が開かないため、当該弁を点検したところ、駆動部の電磁弁が動作しないことが分かったことから、当該電磁弁を点検	C		
1193	1・2号廃棄物処理設備	濃縮廃液タンクの廃液を定例分析したところ、水抜き操作時に、ファンネルの詰まりにより、少量の水漏れがあったため、ファンネルを点検	D		
1194	1号機	復水器細管連続洗浄装置のボール循環ポンプの「軸封水配管」に、微少の漏れがあるため、軸封水配管を修理	D		
1195	2号機	コントロール建屋電気品室冷凍機空冷コンデンサファンA-3の反負荷側軸受の「ハウジング」の測定値が、基準値を超えていたため、軸受のハウジングを交換	D		
1196	2号機	コントロール建屋電気品室冷凍機空冷コンデンサファンA-4の反負荷側軸受の「ハウジング」の測定値が、基準値を超えていたため、軸受のハウジングを交換	対象外		
1197	3号機	事故後サンプリングの訓練操作時に、事故後サンプリング制御盤の警報が発生し、事故後サンプリング装置が自動停止したため、原因を調査	D		
1198	4号機	原子炉再循環ポンプのメカシールパージラインの「逃し弁」に、微量の水漏れ(シートパス)があるため、逃し弁を点検	C		
1199	4号機	非常用ディーゼル発電機の軸受合わせ目に、極微量の油の滲みが確認されたため、軸受合わせ目を点検	D	3/25	
1200	1・2号廃棄物処理設備	スチームドレン受けポンプ出口弁の点検においてロックナット・連結棒のねじ山部に損傷があるため、ロックナット・ナット・連結棒・座金、割りピンを交換	D		
1201	3・4号廃棄物処理設備	固化系機器排気フィルタ出口の酸素濃度記録計のディスプレイが表示されないため、酸素濃度記録計を点検	C		
1202	3・4号廃棄物処理設備	高電導度受タンク(B)の廃液を移送中、廃液流入がないにもかかわらず水位計が上昇する事象があったため、水位計を点検	C		
1203	その他	木戸川取水設備の取水ポンプ(B)が、自動起動レベルに達しても起動しないため、制御回路を点検	C		
1204	その他	木戸川取水ポンプ(B)の電動機より異音があるため、電動機を点検	C		
1205	その他	固体廃棄物貯蔵庫の照明用分電盤内の、負荷側の絶縁抵抗測定を実施したところ、測定値が基準値から外れているため、回路を点検	D		
1206	その他	デジタルテスターの抵抗200レンジの誤差が大きいため、デジタルテスターを交換	D		
1207	1号機	廃棄物処理補機冷却系熱交換器の電解鉄イオン供給装置の流量計点検終了に伴い、当該熱交換器注入配管の手動弁を開動作しようとしたところ、開かないため、当該弁を点検	C		
1208	1号機	運転中の原子炉水位制御に使用している水位計のうち、多重監視として使用している広帯域水位計(アップセット)において、指示不良が見られたため、水位計を調査	C		
1209	2号機	固定子冷却水系の制御盤端子台において、端子押さえが突起しており、ビスの取付・取外ができないため、端子台を点検	C	3/26	
1210	4号機	原子炉補機冷却海水系熱交換器の渦流フィルタ自動洗浄時において、シーケンス異常の警報が発生したため、制御回路を点検	C		
1211	4号機	活性炭希ガスホールドアップ装置の脱湿塔の再生時、排ガス入口弁に、微少の漏れ(シートパス)が確認されたため、当該弁を点検	C		
1212	4号機	非常用ガス処理系の機能(社内)検査終了後の復旧時において、原子炉建屋給気ファン3台のうち1台(C)が起動しないため、給気ファンを点検	C		
1213	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理補機冷却海水ポンプの吐出配管水張り時に、吐出側ベント弁より、少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、ベント弁を点検	D		
1214	3・4号廃棄物処理設備	高電導度廃液系濃縮装置の蒸発缶圧力計検出配管に、詰まりが確認されたため、検出配管を点検	C		
1215	1号機	海水熱交換器建屋電気品室送風機の点検において、羽根車ボス内径寸法が許容値から外れているため交換	D	3/29	
1216	1号機	海水熱交換器建屋電気品室送風機の点検において、電動機シャフト外径寸法が許容値から外れているため交換	D		

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考	
1217	1号機	タービン建屋放射性移送用床ドレンファンネルの点検時に、スラッジが詰まっているため、当該配管内を清掃	D	3/29		
1218	1号機	換気空調系タービン建屋排風機の出口側ダンパに、動作不良が確認されたため、出口側ダンパを点検	C			
1219	2号機	換気空調系機能検査(社内検査)において、機能検査項目に含まれていない不適合事象未処理のまま、検査を実施したため、再検査を実施	D			
1220	2号機	可燃性ガス濃度制御系の水素記録計に欠測が確認されたため、記録計を点検	C			
1221	2号機	タービン補機冷却海水系熱交換器への鉄イオン注入弁の弁棒に曲がり確認されたため、注入弁を点検	C			
1222	2号機	タービン補機冷却海水系熱交換器への鉄イオン注入流量計前弁のスリーブに曲がり確認されたため、当該弁を点検	C			
1223	2号機	コントロール建屋換気空調設備の電気品室給気ファン(A)の試運転時、電動機より異音が発生したため、当該電動機を点検	D			
1224	3号機	サービス建屋換気空調設備補機冷却系冷却水配管止弁の分解点検の結果、ボルトナット等に腐食が見られたために交換	D			
1225	3号機	復水器細管洗浄装置ボール捕集器ピットのサンプポンプの試運転時、振動大の事象が発生したため、当該ポンプを調査	D			
1226	3号機	原子炉補機冷却海水系熱交換器への鉄イオン注入流量計前弁に少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、当該弁を点検	C			
1227	3号機	主蒸気系タービンバイパス管ドレン管水位高の警報が発生/解除したため、タービンバイパス弁を点検	C			
1228	4号機	残留熱除去機器冷却系の、残留熱除去冷却水調圧タンク「加圧弁後逆止弁」に漏れが確認されたため、逆止弁を点検	C			
1229	4号機	残留熱除去機器冷却系の、残留熱除去冷却水調圧タンク「加圧弁」に漏れが確認されたため、加圧弁を点検	C			
1230	4号機	残留熱除去系の機器冷却海水ポンプグランド部「飛散防止用カバー」の隙間に、少量の海水漏れが確認されたため、ポンプグランド部を点検	C			
1231	4号機	所内用圧縮空気系の工所用空気元弁に、微小の空気漏れ(シートパス)が確認されたため、空気元弁を点検	C			
1232	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液乾燥機の監視用工業用テレビの映像が映らないため、テレビを点検	C			
1233	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理系の補機冷却海水ポンプの運転を実施したところ、海水ポンプに異音を確認されたため、海水ポンプを点検	C			
1234	3・4号廃棄物処理設備	濃縮廃液タンクの出口隔離弁に少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、隔離弁を点検	C			
1235	3・4号廃棄物処理設備	濃縮廃液タンクの出口排出弁に少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、排出弁を点検	C			
1236	補助ボイラー	廃物処理建屋の補助ボイラーの試運転を実施したところ、ボイラー缶内の圧力上昇操作中において、「電流継電器動作トリップ」の警報が発生し、ボイラーが停止したため、ボイラー内部及び主回路を点検	D			
1237	補助ボイラー	廃物処理建屋の補助ボイラー水「導電率検出器」の工場検査結果において、セル定数測定値が公称値より大きいため、検出器を調整して再測定	D			
1238	1号機	換気空調系のコントロール建屋送風機グラビティーダンパにおいて、開閉ウエイトに動作不良が確認されたため、グラビティーダンパを点検	C			
1239	1号機	電解鉄イオン供給装置から廃棄物処理補機冷却系熱交換器への入口流量計に、指示不良が確認されたため、入口流量計を点検	C			
1240	2号機	復水系の試料採取ラック恒温装置冷却水ドレン弁に、微量の漏れ(シートパス)が確認されたため、冷却水ドレン弁を点検	C			
1241	2号機	監視機能健全性確認検査時において、プロセスモニタ点検手入立検査要領書のうち液体廃棄物処理系排水放射線モニタの高警報設定値の判定基準に誤記が確認されたため、訂正	C		3/30	
1242	3号機	原子炉核計装系の局所出力領域モニタに、指示の変動が確認されたため、局所出力領域モニタを点検	C			
1243	3号機	総合負荷検査(社内検査)において、実施要領書内に誤記が確認されたため、実施要領書を訂正	D			
1244	3号機	プロセス計算機系のサプレッションプール水温度に、指示のバラツキが確認されたため、温度検出器を点検	C			
1245	4号機	残留熱除去冷却海水ポンプ(B)グランド飛散防止用カバーのパッキン部より少量の海水漏れが確認されたため、飛散防止カバーを点検	C			

	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
1246	4号機	停止時冷却モード運転中における残留熱除去機器冷却系調圧タンクの加圧について、本来、高圧窒素ガス供給系を使用すべきところ、所内用圧縮空気系を使用していたため、調査を実施	D	3/30	
1247	4号機	原子炉再循環ポンプ(A)電動機上部の復旧作業を実施していたところ、オイルガイド固定用ボルトに、緩みが確認されたため、固定用ボルトを点検	D		
1248	その他	所内用水系の送泥ポンプ(A)の操作スイッチを「自動」位置にするところ、「入」位置にしたため、送泥ポンプが水位低付近で起動・停止を繰り返したことにより、送泥ポンプが過負荷により停止したため、送泥ポンプを点検	C		
1249	2号機	制御棒駆動機構機能検査確認において、実施記録の1枚の欄外に、使用計測器番号が記載されていなかったため、追加確認記録作成	C	3/31	
1250	2号機	循環水ポンプ(B)吐出弁のグランド部に漏えいの跡が確認されたため、グランド部を点検	D		
1251	3号機	原子炉起動前の総点検表において、原子炉起動前総点検表の結果項目の一部に誤記が確認されたため、訂正	D		
1252	3号機	加熱蒸気戻り系の熱交換器建屋フラッシュタンク水位低の警報が発生し、現場を調査したところ、加熱蒸気凝縮水移送ポンプ(A, B)のグランド部に少量の漏れが確認されたため、グランド部を点検	C		
1253	3号機	蒸気タービン性能検査の受検時において、確認した測定記録上での対象計器及び、使用測定器の項目毎の確認日の特定ができないため、訂正	B		
1254	4号機	スクリーン洗浄水ポンプ(A)ストレーナオートVENT弁に少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、VENT弁を点検	C		
1255	4号機	スクリーン洗浄水ポンプ(A)ストレーナ出口弁に少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、出口弁を点検	C		
1256	4号機	スクリーン洗浄水ポンプ(A)ストレーナ入口弁に少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、入口弁を点検	C		
1257	4号機	制御棒駆動系の水圧制御ユニットの電線管番号札を貼り付けているテープに剥がれがあるため、貼り直し	C		
1258	廃棄物処理施設	液体廃棄物貯蔵設備・処理設備のインターロック機能検査実施要領書において、記載事項の一部に誤記が確認されたため、今後の検査に反映	C		
1259	1・2号廃棄物処理設備	放射性廃棄物処理系硫酸配管の撤去後のインターロック試験において、配線忘れが確認されたため、配線の手直し	B		
1260	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋空調系用の給気冷却器電磁弁の作動部に微少の空気漏れ(シートパス)が確認されたため、電磁弁を点検	D		
1261	3・4号廃棄物処理設備	固化系の乾燥機振動記録計の指示が安定しているにもかかわらず振動高の警報が発生するため、振動記録計を点検	C		